

ご参考どうぞ

※この要項は 2026 年 9 月～2027 年 3 月

実施の入学者選抜募集要項です。

国立音楽大学

音楽学部

2027

募集要項

総合型選抜（A日程・B日程・C日程）

一般選抜（A日程・B日程）

外国人留学生入試

特別給費奨学生総合型選抜

3年次編入学試験（A日程・B日程）

※一般選抜（A日程）は令和9年度大学入学共通テストの利用が必須となります（外国語および任意の1科目）。

※一般選抜に限り、オンライン方式での受験が可能です（ただし、B日程は「大学入学共通テスト利用型」のみ選択可）。



本学の基本的理念

自由,自主,自律の精神を以て良識ある音楽家,教育家を育成し,日本および世界の文化の発展に寄与する。

国立音楽大学アドミッション・ポリシー

本学部は、以下のような人を入学者として受け入れる。

1. 自らの意思で行動し、自主的かつ自律的に学修する意欲のある人
2. 教職員や他の学生と協調して学び、生活することで、自己を高める意欲のある人
3. 大学入学前に必要とされる基本的な知識・技能を身につけている人
4. 大学での学修を通して、専門的な知識・技能、高度な思考力・表現力を修得する意欲のある人
5. 将来、日本や世界の幅広い分野で、音楽家、教育家として、あるいは音楽による社会活動を通して、社会に貢献する意欲のある人

●すべての試験において、アドミッション・ポリシーに基づいて学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を多面的かつ総合的に評価します。

(1) 知識・技能

調査書の評定、楽典、演奏、作曲、国語、外国語等によって評価します。

(2) 思考力・判断力・表現力

調査書に記載された事項、演奏、作曲、志望理由書、国語、外国語等によって評価します。

(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

調査書に記載された事項、面接等によって評価します。

目次

I. 募集要項1	V. 外国人留学生入試87
①募集学科・募集人員.....2	①出願資格.....88
②試験日程.....3	②諸注意.....88
③出願手続.....4	③試験内容.....88
④試験場.....12	
⑤合格発表・入学手続.....13	VI. 特別給費奨学生総合型選抜89
⑥奨学金.....14	①趣旨.....90
⑦宿泊案内.....16	②出願資格.....90
⑧出願資格個別審査要項.....18	③特別給費奨学生の特典.....90
	④試験科目.....90
II. 総合型選抜19	⑤試験日程.....90
①出願資格.....20	⑥1次試験.....91
②試験科目.....20	⑦演奏実技 試験内容（1次試験）.....92
③合格後から入学までの課題について.....21	⑧演奏実技 試験内容（2次試験）.....93
④試験内容.....22	⑨合格後から入学までの課題について.....96
III. 一般選抜（A日程）41	VII. 3年次編入学試験97
①出願資格.....42	①出願資格.....98
②試験科目.....43	②募集学科・募集人員.....99
③一般選抜（A日程）における第2志望の併願について.....45	③試験日程.....99
④一般選抜（A日程）試験日程〔予定〕.....45	④出願資格事前審査.....100
⑤試験内容.....46	⑤出願手続.....100
	⑥試験場.....102
IV. 一般選抜（B日程）69	⑦試験科目.....102
①出願資格.....70	⑧合格発表・入学手続.....103
②試験科目.....71	⑨奨学金.....103
③試験内容.....72	⑩宿泊案内.....103
	⑪試験内容.....104

※学校推薦型選抜募集要項は別になっています（非公開）。

※この募集要項は入学手続時まで保管しておいてください。

取得可能資格（音楽学部）

■学士：本学の音楽学部を卒業した者に学士（音楽）の学位が与えられます。

■教員免許状：本学の教職に関する科目を履修し、所定の単位を修得して卒業した者は、次の免許状を取得できます。

・中学校教諭一種免許状（音楽）

・高等学校教諭一種免許状（音楽）

・幼稚園教諭一種免許状（音楽文化教育学科幼児音楽教育専攻のみ）

■学芸員：本学の博物館に関する科目を履修し、所定の単位を修得して卒業した者は、学芸員の資格を取得できます。

■小学校教員免許状：明星大学との提携履修を許可された者は、小学校教員免許状を取得できます（3年次編入学者は対象外です）。

I. 募集要項

- ①募集学科・募集人員
- ②試験日程
- ③出願手続
- ④試験場
- ⑤合格発表・入学手続
- ⑥奨学金
- ⑦宿泊案内
- ⑧出願資格個別審査要項

2027年度 選抜スケジュール

2026年

2027年

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

総合型選抜

募集対象
全専修・専攻



※音楽デザイン専修は B 日程のみ

総合型選抜
A 日程

Web出願 9/1 [火]~4 [金]
試験日程 9/26 [土]~27 [日]
合格発表 11/2 [月]

総合型選抜
B 日程

Web出願 11/1 [日]~6 [金]
試験日程 11/28 [土]~29 [日]
合格発表 12/4 [金]

総合型選抜
C 日程

Web出願 12/3 [木]~7 [月]
試験日程 12/27 [日]
合格発表 1/8 [金]

特別給費奨学生
総合型選抜

募集対象
声楽、ピアノ
弦管打楽器



1次試験出願
10/1 [木]~10/5 [月]

特別給費奨学生
総合型選抜

Web出願 11/1 [日]~6 [金]
試験日程 11/29 [日]
合格発表 12/4 [金]

一般選抜

募集対象
全専修・専攻

A 日程



B 日程



※音楽デザイン専修は A 日程のみ

一般選抜
A 日程

Web出願 1/8 [金]~14 [木]
試験日程 2/15 [月]~17 [水]
合格発表 2/19 [金]

一般選抜
B 日程

Web出願 3/9 [火]~15 [月]
試験日程 3/20 [土]~21 [日祝]
合格発表 3/23 [火]

3年次
編入学試験

募集対象
全専修・専攻



出願資格事前審査
7/21 [火]~9/10 [木]

3年次編入学試験
A 日程

Web出願 11/1 [日]~6 [金]
試験日程 11/28 [土]~29 [日]
合格発表 12/4 [金]

出願資格事前審査
10/5 [月]~12/3 [木]

3年次編入学試験
B 日程

Web出願 1/8 [金]~14 [木]
試験日程 2/15 [月]~17 [水]
合格発表 2/19 [金]

◆一般選抜 (A 日程・B 日程) 内で行う外国人留学生入試は、対面方式のみでの実施
 一般選抜 (B 日程) のオンライン方式は「大学入学共通テスト利用型」のみ選択可能

 対面方式  オンライン方式

① 募集学科・募集人員

- 特別給費奨学生総合型選抜の募集学科は、演奏・創作学科の声楽専修、鍵盤楽器専修（ピアノ）、弦管打楽器専修に限る。
- 音楽デザイン専修は、総合型選抜（B 日程）および一般選抜（A 日程）のみ募集する。

学 科	専修（専攻）等			入学定員	
演奏・創作	声楽			260 名	
	鍵盤楽器	ピアノ			
		オルガン			
		電子オルガン			
	弦管打楽器	弦楽器	ヴァイオリン		
			ヴィオラ		
			チェロ		
			コントラバス		
			ハープ		
		管楽器	フルート		
			オーボエ		
			クラリネット		
			サクソフォーン		
			ファゴット		
			ホルン		
			トランペット		
			トロンボーン		
			ユーフォニアム		
		チューバ			
		打楽器			
	ジャズ	ピアノ			
		ベース			
		ドラムス			
ギター					
サクソフォーン					
トランペット					
トロンボーン					
作曲					
音楽デザイン					
音楽文化教育	音楽教育			60 名	
	音楽療法				
	音楽情報				
	幼児音楽教育				

- 一般選抜、総合型選抜のほかに、学校推薦型選抜（※）も行っています。
 - それぞれの募集人員は概ね、一般選抜（A 日程）で 80 名、学校推薦型選抜で 150 名、総合型選抜で 90 名（総合型選抜が演奏・創作学科 50 名程度、音楽文化教育学科 30 名程度。特別給費奨学生総合型選抜が 10 名程度）となっています。なお、外国人留学生入試および一般選抜（B 日程）の募集人員は若干名です。
- ※学校推薦型選抜は、指定校による選抜と、本学附属高等学校音楽科からの内部選考によって進学する制度があります。

② 試験日程

(特別給費奨学生総合型選抜の試験日程は p.90 を参照)
(3年次編入学試験の試験日程は p.99 を参照)

	総合型選抜			一般選抜	
	A 日程	B 日程 外国人留学生入試 も同日程内で実施	C 日程	A 日程 外国人留学生入試 も同日程内で実施	B 日程 外国人留学生入試 も同日程内で実施
Web 出願登録期間 (入学検定料支払期間)	2026 年 9 月 1 日 (火) 9 時～ 9 月 4 日 (金) 13 時	2026 年 11 月 1 日 (日) 9 時～ 11 月 6 日 (金) 13 時	2026 年 12 月 3 日 (木) 9 時～ 12 月 7 日 (月) 13 時	2027 年 1 月 8 日 (金) 9 時～ 1 月 14 日 (木) 13 時	2027 年 3 月 9 日 (火) 9 時～ 3 月 15 日 (月) 10 時
出願期間 消印有効	2026 年 9 月 1 日 (火)～ 9 月 4 日 (金)	2026 年 11 月 1 日 (日)～ 11 月 6 日 (金)	2026 年 12 月 3 日 (木)～ 12 月 7 日 (月)	2027 年 1 月 8 日 (金)～ 1 月 14 日 (木)	2027 年 3 月 9 日 (火)～ 3 月 15 日 (月)
試験日	2026 年 9 月 26 日 (土)～ 9 月 27 日 (日)	2026 年 11 月 28 日 (土)～ 11 月 29 日 (日)	2026 年 12 月 27 日 (日)	2027 年 2 月 15 日 (月)～ 2 月 17 日 (水)	2027 年 3 月 20 日 (土)～ 3 月 21 日 (日・祝)
合格発表	2026 年 11 月 2 日 (月) 10 時	2026 年 12 月 4 日 (金) 10 時	2027 年 1 月 8 日 (金) 14 時	2027 年 2 月 19 日 (金) 10 時	2027 年 3 月 23 日 (火) 16 時
入学手続 (学費納入期間) 銀行振込	2026 年 11 月 2 日 (月)～ 11 月 9 日 (月)	2026 年 12 月 4 日 (金)～ 12 月 11 日 (金)	2027 年 1 月 8 日 (金)～ 1 月 15 日 (金)	2027 年 2 月 19 日 (金)～ 2 月 26 日 (金)	2027 年 3 月 23 日 (火)～ 3 月 25 日 (木)
入学手続 (入学書類手続期間) 消印有効	2027 年 2 月 19 日 (金)～2 月 26 日 (金)				
入学手続 (入学時情報登録期間)	2027 年 2 月 19 日 (金) 10 時～2 月 26 日 (金) 23 時 59 分				2027 年 3 月 23 日 (火) 16 時～ 3 月 25 日 (木) 23 時 59 分

- 出願期間内の消印で郵送された出願書類のみ有効。速達簡易書留またはレターパックプラス (赤) で送付してください。
- Web 出願登録期間最終日に出願登録した場合、入学検定料支払期限および出願書類有効消印日はいずれも同日までとなりますので注意してください。

【受験上の配慮が必要な方へ】

本学では、障がいや疾病等の理由から受験上の配慮を必要とする方に、合理的配慮を提供するよう努めています。身体に障がい等があり、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、各入学試験日の2カ月前頃までに入試センター(042-535-9536 直通)へ申し出て相談してください。ただし、必ずしも全てのご要望に対応できるとは限りませんのであらかじめご承知おきください。

これまでに本学で実施した合理的配慮の例：

試験会場への誘導、別室での受験、拡大問題冊子の配付、試験時間の延長、試験問題の点訳及び点字での解答、点字盤・ブレイルメモの持ち込み、着座での演奏

③ 出願手続

※特別給費奨学生総合型選抜には1次試験があります。1次試験出願についてはp.91を参照してください。

1 Web 出願登録

2 入学検定料の支払い

3 出願書類の郵送

1 Web 出願登録

Web 出願登録期間内に本学 Web サイト (<https://www.kunitachi.ac.jp/>) (入学案内>音楽学部 入学案内) の各入試種別ページ内「Web 出願サイト」にアクセスし、試験/学科専修選択および個人情報登録を済ませてください。

※特別給費奨学生総合型選抜の出願登録にはパスワードが必要です (1次試験合格者にのみ通知)。

【Web 出願登録時に入力いただくメールアドレスについて】

試験時間割 (実施要項) 等の重要なデータを Web 出願登録時に入力いただいたメールアドレス宛に連絡しますので、注意してください。原則、出願登録後のメールアドレスの変更はできません。

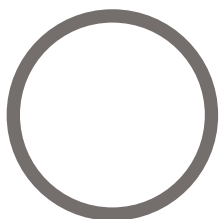
一般選抜においてオンライン方式を選択する場合、Web 会議サービス“Zoom”や Google フォーム等を使用します。接続テストや、当日の入試で実際にアクセスしていただく URL 等を、Web 出願登録時に入力いただいたメールアドレス宛に連絡しますので、当日使用する機器 (PC、タブレット、スマートフォン等) が受信できるアドレスであることを、必ずご確認ください。

【顔写真について】

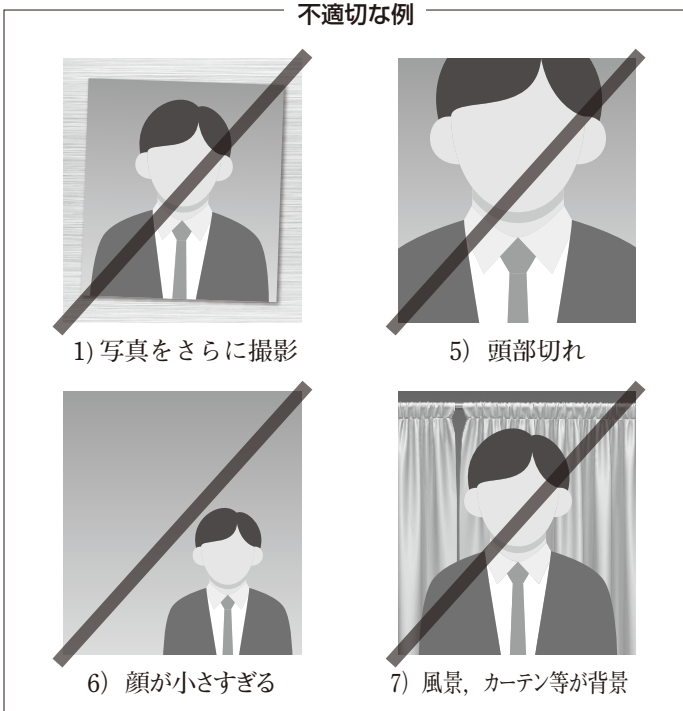
正面上半身、脱帽、背景なし、カラー (白黒は不可)、JPG 形式 (データサイズ 5MB 以下)、出願期間から数えて 3 ヶ月以内に撮影した、受験用にふさわしいものをご用意ください。提出された写真は学生証に使用しますので、次に記載したような写真は避けてください。出願登録後の変更はできません。

- 1) 写真をスマートフォン等でさらに撮影したもの
- 2) 不鮮明なもの
- 3) メガネのレンズに光りが反射したもの
- 4) 前髪が長すぎて目元がみえないもの
- 5) 頭部が切れてしまっているもの
- 6) 画面に占める顔の割合が極端に小さいもの
- 7) 風景、カーテン等を背景にしたもの
- 8) その他、容易に人物が特定できないもの

適切な写真



不適切な例



1) 写真をさらに撮影

5) 頭部切れ

6) 顔が小さすぎる

7) 風景、カーテン等が背景

1 Web 出願登録

2 入学検定料の支払い

3 出願書類の郵送

2 入学検定料の支払い

(3年次編入学試験の入学検定料は p.100 参照)

入学検定料の支払いは、1 Web 出願登録が完了してから行ってください。

入学検定料 (別途手数料が必要となります。)

・一般選抜 (A 日程) 第 1 志望のみの者 ・一般選抜 (B 日程) 大学入学共通テスト利用型	・総合型選抜 ・特別給費奨学生総合型選抜 * ・一般選抜 (B 日程) 大学独自試験利用型	・一般選抜 (A 日程) 第 2 志望併願者 (p.45 参照) ・外国人留学生入試
33,000 円	43,000 円	50,000 円

* 特別給費奨学生総合型選抜は別途 1 次試験検定料 10,000 円を要します。

※外国人留学生の方へ

・検定料の支払いにかかるすべての手数料は本人負担となります。

支払方法

➢ コンビニエンスストア (セブン-イレブン, ファミリーマート, ローソン, ミニストップ, セイコーマート, デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア)

➢ クレジットカード

➢ 郵便局・銀行 ATM (Pay-easy 対応 ATM)

※入学検定料の金額と支払方法によって手数料が異なります。

※いったん納入された入学検定料は返還いたしません。

1 2 の手順

(1) 「Web 出願サイト」にアクセスする。

(2) 【出願登録】入力画面に沿って入力、登録を進める。

・志望する試験種別を選択する

・志望する専修 (専攻) 等を選択する

・個人情報等を入力する

・受信確認メールが届くことを確認する

・顔写真データ (カラーに限る) を用意し、画面の指示に従いアップロードする

(3) 登録内容確認画面において、入力した内容をよく確認し、誤りがないことを確認した上で登録を確定する。

(4) 入学検定料の決済を行う。

・登録したメールアドレスに出願登録案内メールおよび支払完了メール (クレジットカード決済の場合は支払完了メールのみ) が届くことを確認する。

(5) 登録が完了すると「マイページ」へのアクセスが可能となり、志願票や宛名ラベルの印刷が可能となる。

1 Web 出願登録

2 入学検定料の支払い

3 出願書類の郵送

3 出願書類の郵送

出願書類は原則郵送となります (大学の窓口では受け付けません)。

入学検定料の支払い完了後「Web 出願サイト」のマイページから宛名ラベルを印刷、および本学 Web サイトから必要書類を印刷し、市販の角 2 封筒に宛名ラベルを貼付の上、出願する専修 (専攻) 等に応じたすべての出願書類を封筒に入れ、速達簡易書留またはレターパックプラス (赤) で郵送してください (消印有効)。

レターパックプラスを利用する場合は、上記 * をレターパックへ封入し、オモテ面の宛名等は各自で記入してください。

一度提出された書類は、変更、追加、および返却はできません。

出願に際しての注意

・登録内容に誤りがある場合は、入学検定料を支払わずに最初から登録し直してください。

・入力する氏名は、原則戸籍と同一の氏名にしてください。

・漢字等で入力できない文字については、代替の漢字 (なければカナ文字) を入力してください。

出願先

〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

国立音楽大学 入試センター

TEL 042-535-9536 (直通)

【推奨するパソコン環境について】

- ・推奨する Web ブラウザ
 - Microsoft Edge(互換表示非推奨)
 - Google Chrome 最新バージョン
 - Safari 最新バージョン
- ・複数のタブを開いた状態での操作はできません。
- ・スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末は、ブラウザの種類によっては正常に動作しない可能性があります。
- ・印刷をするための印刷機能を必要としますので、パソコンからのご利用をお勧めいたします。

【出願前の準備や確認】

- ・PDF を表示するにはアドビシステムズ社の Adobe Acrobat Reader が必要です。

【ブラウザ設定の注意点】

- ・Cookie (クッキー)
Web 出願サイトでは登録情報を一時的に保存するために、Cookie (クッキー) という機能を使用しております。必ずブラウザの設定を「Cookie を受け付ける (有効にする)」設定にしてください。これは、個人情報を持するものではないのでご安心ください。
- ・JavaScript (ジャバスクリプト)
登録の際の利便性を高めるために、JavaScript という機能も使用しています。以下を参照し設定を有効にしてください。

Edge の場合

- Cookie の有効化
Edge の設定アイコン「...」(詳細) ボタンをクリックし、「設定」をクリックします。「プライバシーとセキュリティ」をクリック⇒Cookie の項目を「Cookie をブロックしない」を選択します。

Google Chrome の場合

- Cookie の有効化
Google Chrome の設定アイコン chrome_setting をクリックし、「設定」をクリックします。ページの下側で「詳細設定を表示」をクリック⇒「プライバシーとセキュリティ」セクションで「サイトの設定」をクリック⇒「Cookie とサイトデータ」をクリック⇒「ブロック中」の横に表示されるスイッチをオンにします。
- JavaScript の有効化
Google Chrome の設定アイコン chrome_setting をクリックし、「設定」をクリックします。ページの下側で「詳細設定を表示」をクリック⇒「プライバシーとセキュリティ」セクションで「サイトの設定」をクリック⇒「JavaScript」内の「ブロック中」の横に表示されるスイッチをオンにします。

Safari の場合

- Cookie の有効化
メニューバーの「Safari」をクリックし、「環境設定 ...」をクリック、「プライバシー」をクリックし、「Cookie をブロック」項目の「知らないサイトや広告のみ」にチェックします。
- JavaScript の有効化
メニューバーの「Safari」をクリックし、「環境設定 ...」をクリック、画面上部の「セキュリティ」アイコンをクリック、「Web コンテンツ」の項目で「JavaScript を有効にする」にチェックします。

【自宅にパソコンやプリンターがない場合】

- ・ご自宅以外のパソコンやプリンターを使ってご出願ください。ご自宅以外のプリンターを使用する場合、出願申込・入学検定料支払い完了後に再度インターネット・プリンターの整っている環境からマイページにログインし、印刷してください。

【出願時に登録するメールアドレスについて】

- ・出願時に登録いただくメールアドレス宛に出願登録完了の通知「出願登録案内メール」や入金確認の通知「支払完了メール」が送信されます。メール本文に含まれるリンクの画面は、パソコン上で開く必要があるのでパソコン用のメールアドレスを推奨します。なお、フリーメール (Yahoo! や Google など) のアドレスもご利用可能です。
- ※携帯電話のメールアドレスですと受信できない可能性があります。

【メールが届かない場合】

- ・登録したメールアドレスの入力間違いが考えられます。また、メール配信の回線経路やメールサービス側の負荷などにより、多少時間がかかることがあります。もしくは、受信テストのメールがウイルスメールや迷惑メールと判断され、通常の受信ボックスに届かずにご覧いただけないケースや、メール自体が届かない場合があります。
- 他の受信フォルダを確認いただくか、ドメイン (@kunitachi.ac.jp, @ientryml.jp) 解除設定対応をお願いします。

【出願に際しての注意】

- ・ 出願資格を満たしていることを確認してください。
- ・ 出願書類が不備の場合には受理ができないことがありますので、十分注意してください。
- ・ 出願書類受付期間内に書類を送付してください。締切日は入試種別によって異なりますので、必ず要項等をご確認ください。郵送を忘れるとインターネット手続は無効になり出願したことになりませんのでご注意ください。
- ・ 出願書類及び入学検定料は、一切返還しません。

【出願の入力をいったん中断する場合】

- ・ 一度ブラウザを閉じた場合や入力をせず 30 分が経過した場合は、初めから出願登録をする必要がありますのでご注意ください。

【氏名や住所の漢字が入力できない場合】

- ・ 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、漢字が入力できない場合は代替文字かカタカナで入力してください。

【出願内容を確認する場合】

- ・ マイページの出願履歴、または、入学志願票からご確認ください。

【出願登録後、入力内容の誤りに気付いた場合】

- ・ 入学検定料のお支払い前であれば、改めて初めから入力し直し、新たに発行された決済番号で入学検定料をお支払いください。
- ・ 入学検定料お支払い後の場合、ご自分で入力内容の変更はできません。個人情報の変更に關しては、入試センター(042-535-9536)までご連絡ください。入学検定料のお支払い後に、受験する入試、志望学科、試験科目等の出願内容の変更はできません。

【出願書類の印刷方法について】

- ・ 入学志願票等をマイページからダウンロードし、印刷してください。この時「ページ処理」での、ページの拡大 / 縮小は「なし」、自動回転と中央配置にチェックを入れて印刷してください。「用紙に合わせる・大きいページを縮小」などとした場合、正式に受け付けられないことがあります。
- ・ 片面印刷にしてください(両面印刷は不可)。
- ・ 印刷の際には、以下の要件を満たす紙を使用してください。
 - 白い普通紙：普通紙にもメーカーによって固有の名前をつけているものがあり、「普通紙」という表示がないものがありますが、一般的には普通紙、PPC 用紙、OA 共用紙、コピー用紙など表示されています。白色のものを使用してください。
 - 使用してはいけない紙：フォト用紙、マット紙、光沢紙、厚みのある用紙、色の付いた用紙、切り取りミシンの入った紙
 - A4 サイズ：A4 サイズとは、サイズが「210mm×297mm」のものです。文房具店、コンビニエンスストア等で購入してください。

【出願書類の提出方法について】

- ・ 出願書類の準備が整ったら、マイページより「宛名ラベル」を印刷し、市販の封筒(角形 2 号サイズ：240mm×332mm)に貼り付けて速達簡易書留にてご郵送ください。レターパックプラスも受け付けますが、所定の手順(p.5)に従ってください。
- ・ A4 サイズの書類は折り曲げずに封筒に入れてください。A3 サイズの書類は 2 つ折りにして封筒に入れてください。

【入学検定料支払いに際しての注意】

- ・ 「コンビニエンスストア」、金融機関 ATM「Pay-easy」もしくは「クレジットカード」でのお支払いが可能です。「コンビニエンスストア」、「Pay-easy」でお支払いに行くとき、持参するものは次の通りです。
 - 入学検定料(別途手数料が必要です)
 - 決済番号
 - 本人控え
- ・ 支払方法を選択後に画面に表示される「決済番号」をメモするか画面を印刷してください(「本人控え」や「出願登録案内メール」でも確認できます)。
- ・ 入学検定料受付期限を過ぎてからの入金はありません。出願登録後、「出願登録案内メール」をチェックしお支払いください。なお、お支払いの際に、別途手数料及び消費税が掛かります。
- ・ 支払方法を選択したあとに、支払方法の変更はできません。変更したい場合、改めて初めから入力し直してください。
- ・ 領収書(レシート・バウチャー等)は大切に保管してください。出願書類に同封しないでください。
- レジに決済番号を持って行き支払うコンビニエンスストア
セブン-イレブン セイコーマート デイリーヤマザキ・ヤマザキデイリーストア
- 店内の端末を利用して支払うコンビニエンスストア
ローソン ミニストップ ファミリーマート
- 金融機関でペイジーマークの付いている ATM で支払う
利用可能な ATM は下記 URL の「ATM でペイジーが使える金融機関を探す」からご確認ください。
<https://www.pay-easy.jp/where/>

【受験票について】

- ・ 受験票は郵送しません。マイページから各自 A4 サイズの用紙(白い普通紙)にカラー印刷をしてください。

出願書類

- ・出願に必要な書類は下記のとおりです。不備があると受験できなくなるので注意してください。
- ・出願書類は入試種別ごとに用意してください。
- ・本学所定用紙は本学Webサイト（入学案内＞音楽学部 入学案内）（右記QRコード参照）の各入試種別ページ内リンクからダウンロードしてください。
- ・特別給費奨学生総合型選抜1次出願書類はp.91を参照してください。



◎全員提出 △該当者のみ提出

	総合型選抜	一般選抜（A日程）	一般選抜（B日程）	特別給費奨学生総合型選抜
(1) 志願票	◎	◎	◎	◎
(2) 調査書	◎	◎	◎	(◎)
(3) 令和9年度大学入学共通テスト成績請求情報	—	◎	△	—
(4) ①志望理由を含む入学後の学修計画書 ②これまでの音楽を含む学びや活動の報告書	◎	△*	—	—
(5) 声楽専修 受験曲目記入票	△	△	△	—
(6) 音楽教育専修 幼児音楽教育専攻 声楽受験曲目記入票	△	△	△	—
(7) 鍵盤楽器専修（ピアノ） 受験曲目記入票	△	△	△	—
(8) 声楽専修 ピアノ受験曲目記入票	—	△	—	—
(9) 作曲専修 音楽教育専修 幼児音楽教育専攻 ピアノ受験曲目記入票	△	△	△	—
(10) ジャズ専修 専門実技課題提出票	△	△	△	—
(11) 作曲専修 作曲作品または和声課題	△	—	—	—
(12) 音楽デザイン専修 課題提出票	△	△	—	—
(13) 音楽デザイン専修 演奏楽器・持込機器等記入票	△	△	—	—
(14) 音楽デザイン専修 作品または企画書	△	△	—	—
(15) 音楽療法専修 課題提出票	△	△	△	—
(16) 音楽情報専修 課題提出票	△	△	△	—
(17) くにおん楽典検定合格認定証の写し	△	△	△	△
(18) 同意書	—	△	△	—
(19) 演奏動画メディア	—	△	△	(△)
(20) 外国人留学生として出願する場合に必要な書類	△	△	△	—

*一般選抜（A日程）は、音楽デザイン専修志願者のみ「志望理由を含む入学後の学修計画書」「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」を提出してください。

(1) 志願票

全員提出

志願票は入学検定料の決済後、「マイページ」から印刷できるようになります。必ずカラープリンターで印刷してください（白黒印刷不可）。

(2) 調査書

全員提出

※特別給費奨学生総合型選抜1次試験合格者は1次試験出願時に提出済みのため不要。

※外国人留学生は原則提出不要（出願書類(20)の書類を提出すること）。

- ・高等学校もしくは中等教育学校等卒業者（2027年3月卒業見込者を含む）は、出身学校長が作成厳封した調査書1通。
- ・調査書の氏名、生年月日は戸籍と同一のものとしてください（この旨、出身学校に申し出てください）。

- ・調査書は出願前2ヶ月以内発行のものとします。既卒者は、卒業後発行のものとします。
- ・外国の学校が発行する調査書等を提出する場合、日本語訳を添付してください。
- ・婚姻等により出願書類と各種証明書の氏名が異なる場合や、外国籍で日本名を使用する場合は、同一人であることを証明する公文書を添付してください。

※調査書が提出できない場合

- ・卒業後、5年以上の経過者または事情により高等学校等から調査書が発行できない場合は、調査書が発行できないことの証明書（高等学校等発行）、卒業証明書に加えて、提出可能な者は単位修得証明書または成績通信簿の写しを提出してください。
- ・高等学校卒業程度認定試験合格（見込）の方は、その合格（見込）成績証明書を提出してください。
- ・大学入学資格検定合格者は、その合格成績証明書を提出してください。
- ・高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方は、その成績証明書および修了証明書を提出してください。

(3) 令和9年度大学入学共通テスト成績請求情報

一般選抜志願者のうちA日程は全員提出（入力）。B日程は大学入学共通テスト利用型志願者のみ提出（入力）

「Web出願サイト」上での入力となります。「令和9年度大学入学共通テスト」成績請求のための申込番号等を入力してください。申込番号等は共通テスト出願サイトのマイページ上で確認します。なお、「外国語」、「任意の1科目」のどちらか一方だけを利用することはできません。

※「成績請求チケット」の提出は不要です。

(4) ①志望理由を含む入学後の学修計画書、②これまでの音楽を含む学びや活動の報告書

総合型選抜志願者は全員提出。ただし音楽デザイン専修志願者は入試種別にかかわらず全員提出

- ・①②とも本学所定用紙。いずれも志願票とともに提出してください。

(5) 声楽専修 受験曲目記入票

声楽専修志願者のみ提出

※特別給費奨学生総合型選抜志願者をのぞく。

- ・本学所定用紙。志願票とともに提出してください（印刷はカラーに限る）。
- ・Web出願登録時に選択した曲と同一のものを記入してください。調性は記入不要です。

(6) 音楽教育専修・幼児音楽教育専攻 声楽受験曲目記入票

音楽教育専修・幼児音楽教育専攻志願者のみ提出

- ・本学所定用紙。志願票とともに提出してください。
- ・Web出願登録時に選択した曲と同一のものを記入してください。

(7) 鍵盤楽器専修（ピアノ）受験曲目記入票

鍵盤楽器専修（ピアノ）志願者のみ提出

※特別給費奨学生総合型選抜志願者をのぞく。

- ・本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(8) 声楽専修 ピアノ受験曲目記入票

一般選抜（A日程）の声楽専修志願者のみ提出

- ・本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(9) 作曲専修・音楽教育専修・幼児音楽教育専攻 ピアノ受験曲目記入票

作曲専修は一般選抜（A日程）志願者のみ提出

音楽教育専修・幼児音楽教育専攻志願者は全員提出

- ・本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(10) ジャズ専修 専門実技課題提出票

ジャズ専修のうちベース、ドラムス、サクソフォーン、トロンボーン志願者のみ提出

- ・ 本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(11) 作曲専修 作曲作品または和声課題

総合型選抜の作曲専修志願者のみ提出

- ・ 志願票とともに提出してください（アップロードによる提出も可。詳細は p.37 を参照してください）。

(12) 音楽デザイン専修 課題提出票

音楽デザイン専修志願者のみ提出（入力）

- ・ Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内）の各入試種別ページ内リンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

(13) 音楽デザイン専修 演奏楽器・持込機器等記入票

音楽デザイン専修志願者のみ提出

- ・ 本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(14) 音楽デザイン専修 作品または企画書

音楽デザイン専修志願者のうち口述試験時に「提出物のプレゼンテーション」を選択する方のみ提出

- ・ 志願票とともに提出してください（アップロードによる提出も可。詳細は p.38 を参照してください）。

(15) 音楽療法専修 課題提出票

音楽療法専修志願者のみ提出（入力）

- ・ Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内）の各入試種別ページ内リンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

(16) 音楽情報専修 課題提出票

音楽情報専修志願者のみ提出（入力）

- ・ Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内）の各入試種別ページ内リンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

(17) くにおん楽典検定合格認定証の写し

くにおん楽典検定合格認定者のみ提出

- ・ くにおん楽典検定合格認定者は、合格認定証の写しを志願票とともに提出してください（作曲専修志願者は不要）。

(18) 同意書

一般選抜オンライン方式選択者のみ提出

- ・ 本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(19) 演奏動画メディア

一般選抜オンライン方式選択者で演奏実技試験等で動画の提出を指示されている場合、メディアでの提出を希望する者のみ提出

※特別給費奨学生総合型選抜志願者は、1次試験出願時に提出（メディアでの提出を希望する者のみ）。

- ・志願票とともに提出してください。詳細は p.67 を参照してください。
- ・YouTube へのアップロードを選択する場合も出願期間内のアップロードが必要です。

(20) 外国人留学生として出願する際に必要となる書類

注）出願書類の氏名・生年月日は必ず旅券（パスポート）に記載されているアルファベット表記と同じにしてください。異なる場合は、出願書類として認めません。

外国人留学生のみ提出

- ・日本語以外による証明の場合は日本語訳を添えてください。年号は西暦を用いて記入してください。なお、追加の資料の提出を求めることがあります。
- A. 成績証明書〔単位修得証明書〕（12年の課程の最終学校のもの）
- B. 卒業（見込）証明書（12年の課程の最終学校のもの）
- C. 推薦書（12年の課程の最終学校長の推薦書）
- D. 在留カードの写し（両面）
- E. 入国査証の写し（出願時に有している場合のみ提出）
- F. 外国における12年間の学校教育歴
本学所定用紙。
- G. 身元保証書
本学所定用紙。身元保証人は、日本国内に居住している方で、試験期間中・在学中の身元および経費の一切について保証できる方です。
なお、身元保証人の保証能力を示す資料の提出を求めることがあります。
また、保証人が在日外国人の場合は、その方の在留カードの写し（両面）を添付してください。
- H. 旅券（パスポート）身分事項ページの写し
- I. 日本語能力試験（JLPT）の「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」
※N2以上合格のものとする。
※取得年度は問わない。また、写しではなく、原本を提出すること。

※日本語能力試験（JLPT）については、原則、当該年度の第1回試験までにN2以上に合格している方を前提としていますが、当該年度の第2回試験を受験する等の理由により出願時に「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出できない場合は、必ず事前に入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へメールで相談してください。

受験票印刷

受験票は、出願受理後「マイページ」にて、下表の日時から印刷できるようになります。各自でA4サイズの白い普通紙にカラー印刷（白黒印刷不可）の上、試験当日に必ず持参してください。

※受験票印刷後、記載内容について必ず確認してください。「Web出願サイト」で登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合、受験票の印刷可能日時になっても受験票が印刷できないようにならない場合は、至急本学入試センター宛に連絡してください。

※本学からの郵送は行いません。

※Web出願登録した際の受付番号と受験番号は異なりますので、ご注意ください。

	総合型選抜			一般選抜	
	A日程	B日程 特別給費奨学生総合型選抜および外国人留学生入試も同日時	C日程	A日程 外国人留学生入試も同日時	B日程 外国人留学生入試も同日時
受験票 印刷開始日時	2026年 9月11日（金） 9時	2026年 11月13日（金） 9時	2026年 12月16日（水） 9時	2027年 1月22日（金） 9時	2027年 3月17日（水） 9時

④ 試験場

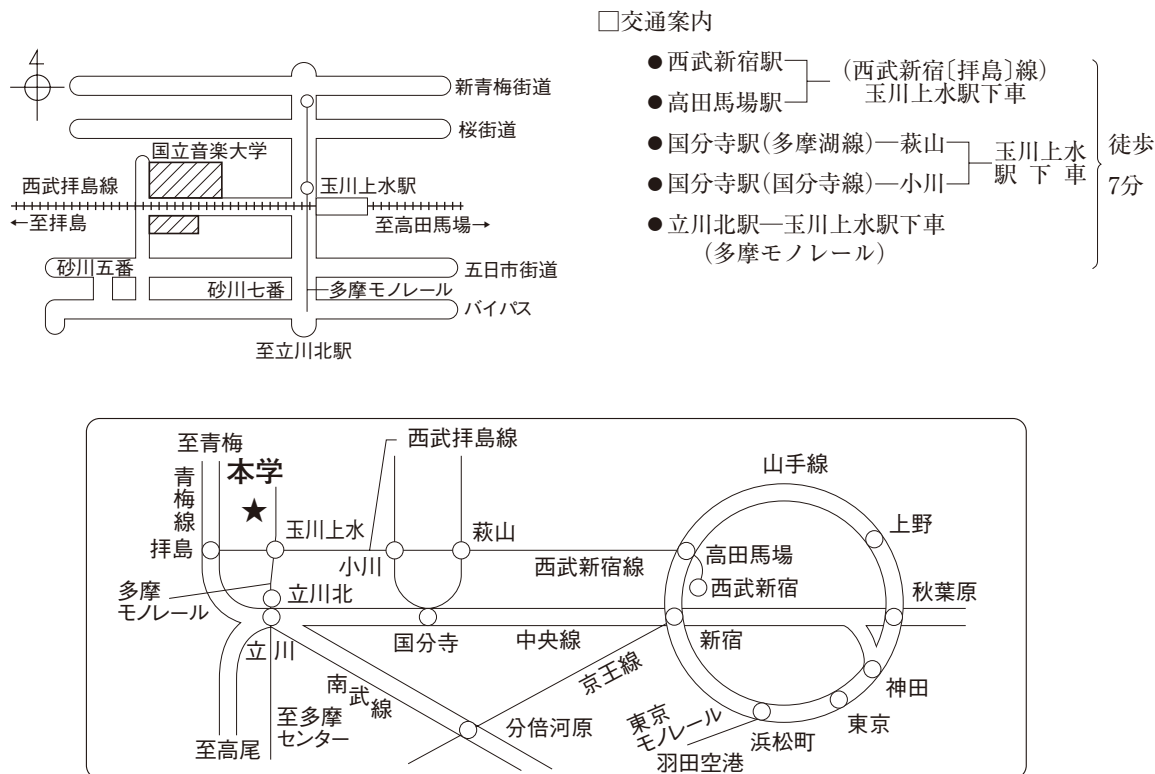
本学：国立音楽大学 東京都立川市柏町 5-5-1

試験場、控室、練習室貸出等の詳細は、あらかじめ試験日前までに一斉メールでお送りする実施要項でお知らせします（出願登録時に登録いただいたメールアドレス宛に送信します）。

万一届かない場合は、入試センター（042-535-9536 直通）まで照会してください。

なお、実施要項通知以前の試験時間割等に関するお問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

案 内 図



●試験当日の注意

- ・付き添いの方の構内への立ち入りは、固くお断りいたします（伴奏者等、試験のための同伴者を除く）。
- ・服装は自由です。
- ・受験者は、特に指示のない限り、30 分前に所定の控室、試験場に入室（オンライン方式の場合は、受験できる状態で待機）してください。遅刻は失格とします。
- ・受験票は常に携帯し、楽典等の学科試験受験中は机上に置いてください。
- ・受験票を紛失、あるいは忘れた場合は入試本部に申し出てください。
- ・試験場には筆記具を持参してください。
- ・下敷は使用できません。
- ・時計は計時機能だけのものとします。
- ・携帯電話・スマートフォン等は、試験場および控室では電源を切ってください。ただし、オンライン方式あるいは音楽デザイン専修の専攻試験において、各試験の実施や本人確認のために指示されている範囲内でスマートフォンを使用する場合は、その限りではありません。
- ・試験場内では、試験問題の内容に関する質問には一切応じません。
- ・試験中に気分が悪くなったり、身体の具合が悪くなった時は監督者に申し出てください。
- ・昼食は必要に応じて持参してください。学内の食堂は試験日によっては営業していない場合がありますので、実施要項でご確認ください。
- ・遺失物は、総務課（042-535-9508 直通）に問い合わせてください。

●練習室

- ・学内にあるピアノ・電子オルガン練習室および弦管打楽器練習室が利用できます（無料）。
日時等の詳細は実施要項を参照してください。

⑤ 合格発表・入学手続

●合格発表

- ・マイページ内「合否照会サイト」において合否を発表いたします。マイページへのリンクは出願登録案内／支払完了メールに記載されています。また、受験者へは別途 Web 出願登録時に入力いただいた住所に結果を送付いたします（一般選抜（B 日程）は合格者へのみ送付）。
- ・合否の判定は、全ての科目を見て総合的に判断し決定します。
- ・結果通知は対象者へ速やかに発送します（窓口配付は一切行いません）。Web 出願登録時に入力いただいた住所をもとに送付しますが、入力上の不手際による事故については、本学は一切責任を負えませんので、十分注意してください。
- ・不合格の方のうち、一般選抜（A 日程）受験者へは成績概要を 3 月中旬までに通知します。
注）第 2 志望合格者の第 1 志望成績は通知できません。

【注意事項】

- * 合否について、電話等での問い合わせには一切応じられません。
- * 受験票は入学手続時まで保管してください。
- * 開始直後はアクセスが集中しサーバーが混み合うため、画面表示が遅くなる場合があります。

●入学手続

- ・入学手続書類はマイページ内「入学手続サイト」からダウンロード可能となります。
- ・入学手続所定期間内に納入金を払い込み、「入学手続サイト」で入学時情報入力を行い、必要書類を提出し、すべての手続が完了した方に入学を許可します。
- ※入学手続を完了したのちに入学を辞退する場合は、返還申し込み期日〈2027 年 3 月 25 日（木）〉までに、事由を明らかにして所定の手続をしてください。既納の納入金の内、入学金を除いた金額を返還します。一般選抜（A 日程・B 日程）で入学を辞退される方には入学金の一部（50,000 円）も返還します。なお、返還手続の最終期限は 2027 年 3 月 31 日（水）ですが、新年度の授業運営準備のため、原則として 2027 年 3 月 25 日（木）までに手続きをしてください。
- ※詳細については、「入学手続サイト」からダウンロード可能となる入学辞退要項でお知らせします。

●納入金

下記の金額は 2027 年度のもので（変更することもあり得ますので、あらかじめご了承ください）。

（単位：円）

	入学初年度 (年額)	次年度以降 (年額)	特別給費奨学生 入学初年度			摘要
			全額免除	半額免除	30万円免除	
入学金	250,000	—	250,000	250,000	250,000	入学の登録料および入学手続料
授業履修費	1,310,000	1,310,000	—	655,000	1,010,000	教員をはじめとする人的費用に充当するもの
施設設備費	500,000	500,000	—	250,000	500,000	現状および将来計画に係る学校施設や設備に要する費用
維持運営費	300,000	300,000	—	150,000	300,000	上記以外の教育活動全般に係る運営経費
(小計)	(2,360,000)	(2,110,000)	(250,000)	(1,305,000)	(2,060,000)	
後援会費	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	学生の勉学生生活を支援する保証人（保護者）組織「後援会」の会費
合計	2,377,000	2,127,000	267,000	1,322,000	2,077,000	

納入金は前期、後期の 2 回分納となります。特別給費奨学生以外の入学者の場合、

- ・前期分：1,322,000 円（入学手続時）
- ・後期分：1,055,000 円（10 月末日）

次年度以降も前期、後期の 2 回分納となります。

- ※ 4 年次には、上記以外に本学の同窓会である同調会の入会金 20,000 円の納入を要します（在学中 1 回のみ）。

⑥ 奨学金

詳細についての問い合わせは学生支援課（042-535-9509 直通）

本学の奨学金制度

ただし、※1 の奨学金は、特別給費奨学生のうち、全額免除者は対象外。

※2 の奨学金は、特別給費奨学生は対象外。

(2026 年度)

名称	内容	対象・人数等	返還	利子
国立音楽大学 奨学金 ※1	50万円以内を貸与（授業履修費振替） 公募制（募集：7月～9月）	学部の全学年 単年度採用	貸与額により最高15年以内に返還 卒業時の成績が特に優秀な者は全額または一部の返還を免除する「特別返還免除制度」あり	無
国立音楽大学 応急奨学金 ※1	家計急変による修学困難者のための緊急援助 授業履修費の2分の1を貸与（授業履修費振替）	学部の全学年 在学中2回まで	貸与額により最高15年以内に返還 卒業時の成績が特に優秀な者は全額または一部の返還を免除する「特別返還免除制度」あり	無
国立音楽大学 特別奨学金 ※1	経済的理由による修学困難者のための援助 貸与額は状況に応じて	学部の全学年 在学中1回まで	貸与額により最高15年以内に返還 卒業時の成績が特に優秀な者は全額または一部の返還を免除する「特別返還免除制度」あり	無
国立音楽大学 音楽学部 特別給費奨学金 (2026年度以降入学者対象)	特別給費奨学生として入学試験に合格した、極めて優れた演奏能力を持つ者に、入学金を除く学費を給付（授業履修費、施設設備費、維持運営費振替）学費全額、半額、30万円のいずれかを給付	演奏・創作学科（声楽、鍵盤楽器（ピアノ）、弦管打楽器専修）全学年若干名 全額、半額給付は原則4年間、ただし3年次進級時に継続審査あり 30万円給付は原則2年間	原則として返還の義務なし	
国立音楽大学 音楽学部 特別給費奨学金 (2028年度新設)	3・4年次進級時に、学業成績が極めて優秀な者に学費30万円を給付（授業履修費振替）	学部の全学科、専攻、専修 単年度採用	原則として返還の義務なし	
国立音楽大学 国内外研修 奨学金	国内外の講習会や研修に要する費用を給付 （国外50万円以内、国内20万円以内） 1・2・3年生（申請時）から公募（募集：10月中旬～1月上旬。ただし、1年生は特別給費奨学生（全額、半額給付）のみ）	学部3・4年生（ただし、特別給費奨学生（全額、半額給付）の2年生は対象） 15名程度	原則として返還の義務なし	
	〈特別研修給付〉 学外でのコンクール等で高い評価を得た学生に、その経費等を給付（事後申請）	学部の全学年 人数不定	原則として返還の義務なし	
岡田九郎 記念奨学金 ※2	ピアノを専攻する3年次、4年次に在籍する者で、前年度の専攻成績が特に優秀な者に45万円を給付（授業履修費振替）	各学年1名以内	原則として返還の義務なし	
国立音楽大学 同調会奨学金	優秀な学生の中から経済的援助を必要とする学生に対して、同調会（本学同窓会）より20万円を給付	学部3・4年生各学年2名以内 在学中1回まで	原則として返還の義務なし	

● その他 中館耕蔵奨学金（4年生対象）

日本学生支援機構奨学金

(2026年度)

名称	内容	対象・人数等	返還	利子
貸与型奨学金	〈第一種〉 [自 宅] 月額：2万, 3万, 4万, 5.4万円から選択 [自宅外] 月額：2万, 3万, 4万, 5万, 6.4万円から選択 〈第二種〉月額：2万～12万円（1万円単位）から選択 公募制 （募集：4月及び9月、成績、家計状況などの条件あり） 原則として、卒業時まで貸与	第一種は高校の成績が3.5以上、第二種は、大学での学修意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者	卒業後半年経過後、貸与額により最長20年以内に月賦または月賦半年賦併用により返還	〈第一種〉 無
				〈第二種〉 年3%以内
給付型奨学金	〈給付〉 [自 宅] 月額：9,600円, 12,800円, 25,600円, 38,300円のいずれか [自宅外] 月額：19,000円, 25,300円, 50,600円, 75,800円のいずれか 公募制 （募集：4月及び9月、成績、家計状況などの条件あり） ※貸与型奨学金（第一種）との併給制限があります ※給付型奨学金の支援対象の学生は、入学金・授業料の減免も同時に受けることができます ※多子世帯支援対象の学生は、所定の手続きを経ることで入学金・授業料の減免を受けることができます	高校の成績が3.5以上、または、活躍する目標を持って学修する意欲が学修計画書により確認できること。 ※別途家計基準あり	原則として返還の義務なし	

※詳細は日本学生支援機構 Web サイトをご覧ください。

※3年次編入学試験受験者は、以下の点に注意してください。

貸与型奨学金：編入学者の場合、編入学前の大学の成績等で総合的に判定します。

給付型奨学金：以下①②のいずれかに該当する方が対象となります。

- ①高等学校を初めて卒業（修了）した日の属する年度の翌年度の末日から編入学前の在籍大学等へ入学した日までの期間が2年を経過していない方で、編入学前の大学等を卒業・修了した後1年以内に本学に入学した方
- ②高等学校卒業程度認定試験の受験資格を取得した年度の初日から高等学校卒業程度認定試験に合格した日の属する年度の末日までの期間が5年を経過していない方で、かつ高等学校卒業程度認定試験に合格した日の属する年度の翌年度の末日から大学等へ入学した日までの期間が2年を経過していない方

地方自治体奨学金

1. 自分の出身地の市区町村教育委員会等に問い合わせてください。
2. 本学に募集依頼のあった場合はその都度掲示します。
3. 募集時期は概ね4～5月です。

その他

個人で申し込む民間育英事業団体の奨学金制度もあります。

⑦ 宿泊案内

ホテルの斡旋については、大学では行っておりません。下表のホテルは比較的大学に近いホテルです。ご参考のうえ各人で直接ご予約ください。割引料金を設定している場合がありますので、ご予約の際、「国立音楽大学受験者」である旨をお伝えください。

・予約内容の変更（取消・延長・短縮）に伴う違約金等は、各ホテルの約款によります。
 ・ホテルへのお申し込みは、お早めをお願いします。収容数によっては予約できない場合もあります。
 ・予約後の手続きは、ホテルによって異なりますのでホテルの指示に従ってください。
 ・宿泊先での事故等の責任は、大学では負いかねます。

立川駅近辺				
	名称 HP	住 所 電話番号	最寄り駅までの徒歩時間	備考
①	ビジネスホテルほまれ https://hotelhomare.com/	立川市柴崎町 2-4-16 042-523-0588	JR 立川駅南口より 5 分 モノレール立川南駅より 3 分	特別価格あり 女性専用客室有 門限 24:00
②	立川ホテル http://www.tachikawa-h.jp/	立川市曙町 1-12-23 042-526-2021	JR 立川駅北口より 7 分 モノレール立川北駅より 6 分	
③	J R 東日本ホテルメッツ 立川 https://www.hotelmets.jp/tachikawa/	立川市柴崎町 3-1-1 042-548-0011	JR 立川駅南口より 1 分	
④	立川アーバンホテル http://www.urban-hotel.jp/ta-urban/	立川市錦町 1-2-16 042-540-1200	J R 立川駅南口より 3 分 モノレール立川南駅より 4 分	女性専用フロア有
⑤	立川リージェントホテル http://www.tachikawa-regent-hotel.jp/	立川市曙町 2-11-7 042-522-1133	JR 立川駅北口より 2 分 モノレール立川北駅より 2 分	女性専用客室有

JR 青梅線沿い				
	名称 HP	住 所 電話番号	最寄り駅までの徒歩時間	備考
⑥	ホテルサンライズ https://www.hotelsunrise042.com/	昭島市朝日町 1-11-24 042-543-9191	JR 中神駅より 2 分	特別価格あり 土日は休館のため 宿泊できません。
⑦	ビジネスホテルオーク昭島 http://oak-akishima.com/	昭島市松原町 1-2-6 042-544-7111	JR 昭島駅より 4 分	

JR 中央線沿い				
	名称 HP	住 所 電話番号	最寄り駅までの徒歩時間	備考
⑧	J R 東日本ホテルメッツ 国分寺 https://www.hotelmets.jp/kokubunji/	国分寺市南町 3-20-3 042-328-6111	JR 国分寺駅南口より 1 分	最寄り駅改良工事中 (～2026 年 6 月頃) につき騒音などご注意 ください。

※寝巻・タオル類の有無については、申し込みの際確認してください。

(大学周辺交通機関概略図)

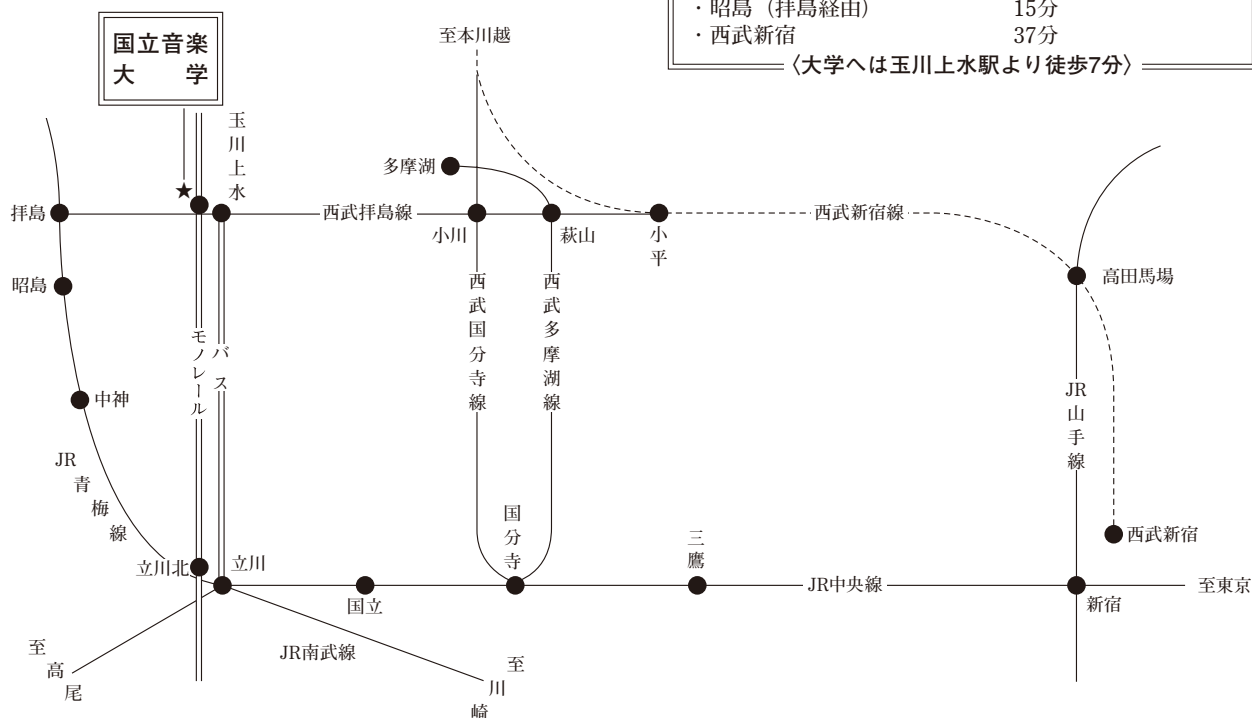
※距離感は実際とは異なります。詳細は直接ホテルに
問い合わせてください。

主要駅から玉川上水駅までの所要時間

※乗り換え・待ち時間等は含みませんのでご注意ください。

- ・立川（モノレール利用） 約10分
- ・立川（バス利用） 約25分（平日午前8時台）
- ・国分寺（小川経由） 14分
- ・昭島（拝島経由） 15分
- ・西武新宿 37分

〈大学へは玉川上水駅より徒歩7分〉



*前記ビジネスホテルの他に、大学近郊の学生会館（有料，食事付き）を利用することもできます。

詳しくは下記 Web サイトまたは連絡先でご確認のうえ、各自お申し込みください。お電話の際、

「国立音楽大学受験者」である旨をお伝えください。

(株)共立メンテナンス 学生会館ドーミー事務局 <https://dormy-ac.com/>

電話：0120-88-1030（受付時間 9：00～17：30 〈4～6月は平日のみ、10～3月は年末年始を除き無休〉）

(株)東仁 東仁学生会館 <https://www.tokyo-stage.co.jp/trial/>

電話：0120-88-5575（受付時間 9：00～17：30〈無休〉）

⑧ 出願資格個別審査要項

2027 年度国立音楽大学入学試験において、学校教育法施行規則第 150 条第 7 号の規定（「大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者」）に基づき出願する方は、以下の通り、事前に大学入学出願資格個別審査を行います。

1. 申請対象者

個別審査を求めることができる方は、次の要件をすべて満たしていることが必要です。

- ・学校教育法施行規則第 150 条第 1 号及び第 4 号で指定された以外の外国人学校を 2027 年 3 月 31 日までに卒業または卒業見込みの者。
- ・入学しようとする年度までに満 18 歳に達していること。
- ・当該学校において、日本の高等学校学習指導要領で示す卒業に必要な修得総単位数及び必修教科・科目の最低合計単位数相当以上の単位を修得又は修得見込みであること。

2. 提出書類

①出願資格個別審査申請書（本学所定用紙）

初等教育からの学校における学習歴（学校名と入学年月日、卒業年月日を列記）を含む。

②成績証明書（調査書）

③卒業（卒業見込）証明書

④当該学校の教育課程が明らかとなる資料（次のことが記載された学則等）

- ・修業年限、学年、学期に関する事項
- ・課程の組織に関する事項
- ・教育課程及び授業時数に関する事項
- ・学習の評価及び課程修了の認定に関する事項
- ・収容定員及び職員組織に関する事項
- ・入学、卒業に関する事項
- ・その他高等学校の課程に相当することを証する事項

⑤返信用封筒（定形長 3 封筒、送付先明記、速達郵便料金分の切手 [410 円] 貼付）

※本学所定用紙は、本学 Web サイト（<https://www.kunitachi.ac.jp/>）（入学案内＞音楽学部 入学案内＞出願資格個別審査要項）からダウンロードしてください。

※高等学校課程に相当する書類以外に、高等学校課程以降の学習歴がある場合は、上記に準じた書類も提出してください。なお、必要に応じて上記以外の書類提出を求めることがあります。また、一度提出された書類の返却はいたしません。

3. 審査体制・審査方法

入学試験委員会において、提出された書類に基づき適正に審査し、学長が認定します。

4. 申請期間

総合型選抜（A 日程）：2026 年 7 月 31 日（金）まで

〃 （B 日程）：2026 年 8 月 17 日（月）～10 月 2 日（金）まで

〃 （C 日程）：2026 年 9 月 1 日（火）～11 月 4 日（水）まで

一般選抜：2026 年 9 月 28 日（月）～11 月 27 日（金）まで

5. 決定通知

出願開始日の前月末日までに郵送で本人宛に通知します。

なお、認定を受けた方が出願するときには、本学認定通知書の写しを添えてください。

6. 書類提出先（問い合わせ先）

国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1 TEL 042-535-9536（直通）

※郵送の場合は簡易書留またはレターパックプラス（赤）で送付してください（期間内必着）。

II. 総合型選抜

①出願資格

②試験科目

③合格後から入学までの課題について

④試験内容

① 出願資格

- 以下 (1) ～ (5) までの要件をすべて満たす者。
- (1) 次のア～ウのいずれかに該当すること。
- ア. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および 2027 年 3 月卒業見込みの者。
 - イ. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、および 2027 年 3 月修了見込みの者。
 - ウ. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。
 - 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - 文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者および 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者（本学では「出願資格個別審査」として行っています。p.18 をご覧ください）。
- (2) 志望理由や入学後の学修計画が明確で、第 1 志望として本学での勉学を強く希望すること（専願）。
- (3) 本学の学習環境を積極的に活用して、入学後の目標や学修計画を実現する十分な意欲と能力を有すること。
- (4) 音楽活動に積極的に取り組み、その成果を自己評価して、その内容を伝えられること。
- (5) 入学内定後から入学までの期間に、本学が指定する課題等に積極的に取り組めること（必要に応じて、本学が実施する冬期受験準備講習会の指定科目を受講していただく場合があります）。

◎外国人留学生として総合型選抜（B 日程）に出願する場合（p.88 参照）

以下の出願資格を満たし、出願書類を提出し、日本人受験者と同等の試験に加えて日本語（読解問題、作文問題）（試験時間 60 分）を受験する場合は、総合型選抜においては B 日程に限り、外国人留学生としての出願を認めます。

・外国人留学生出願資格

外国籍を有し、外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者。

なお、次の条件をすべて満たしていることが必要です。

- (1) 入学時に「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を有すること。ただし、「永住者」を除く。
- (2) 入学後は他の学生と区別なく授業を受けるに足る日本語の能力を有すること。
- (3) 確実な身元保証人がいること。身元保証人は、日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者であること。
- (4) 日本語能力試験（JLPT）N2 以上に合格していること。

② 試験科目

- ・楽典、専攻科目または実技、面接、書類審査（調査書を含む）により選考します。
- ・外国人留学生として出願する場合（B 日程のみ）、下記の試験科目に加えて日本語（読解問題、作文問題）（60 分）を実施します。
- ・専攻科目および実技は、専修（専攻）ごとに課題が異なりますのでご注意ください。

志望学科	専修（専攻）	専攻科目	声楽	器楽 (ピアノ)	楽典	外国人留学生のみ (B 日程のみ)
						日本語
演奏・創作	声楽	演奏実技 面接	—	—	○	○
	鍵盤楽器	演奏実技 面接	—	—	○	○
	弦管打楽器	演奏実技 面接	—	—	○	○
	ジャズ	演奏実技 面接	—	—	○	○
	作曲	作品または和声課題提出 和声または作曲課題 聴音 ピアノ新曲視奏 面接	—	—	—	○
	音楽デザイン ※	口述試験	—	—	○	○
音楽文化教育	音楽教育	面接	○	○	○	○
	音楽療法	自由曲弾き歌いまたは無伴奏による歌唱、 ピアノによる課題曲演奏 面接	—	—	—	○
	音楽情報	プレゼンテーションまたはパフォーマンス 面接	—	—	—	○
	幼児音楽教育	面接	○	○	○	○

（次頁へ続く）

◎印あるいは文字で記載されているものが試験科目です。

※音楽デザイン専修は総合型選抜においてはB日程のみ募集します。

- 課題内容については、p.22以降をご覧ください。
- 指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。
- 受験準備講習会で楽典を受講し、その中で行われる「くにおん楽典検定」の結果によって、入試時の楽典試験が免除となります。詳細は受験準備講習会要項をご覧ください。

③ 合格後から入学までの課題について

本学では、合格後から入学までの学習を重視しています。総合型選抜合格者は、下記の課題等に積極的に取り組んでください。

対 象	課題内容	総合型選抜		
		A 日程	B 日程	C 日程
全 員	楽典ワーク	○	○	○
	楽典・ソルフェージュ講座	○	○	○
演奏・創作学科（音楽デザインを除く）	特別レッスン	○	—	—
音楽文化教育学科	入学前教育プログラム	○	○	○

●楽典ワークの提出

楽典は入学後の学習進度に大きく関わります。入学前にもう一度復習し、大学入学に備えましょう（自己採点の上提出）。

●楽典・ソルフェージュ講座

オンラインでの動画配信による「楽典・ソルフェージュ講座」を行いますので、必ず視聴し、楽典の学習にお役立てください。

声楽・鍵盤楽器・弦管打楽器・ジャズ・作曲専修合格者

●特別レッスン【対象合格者：総合型選抜（A日程）の声楽・鍵盤楽器・弦管打楽器・ジャズ・作曲専修】

原則として、2026年12月23日（水）～26日（土）に実施される冬期受験準備講習会期間内において、専攻レッスン（原則として、45分×2回）を実施します（無料）。

音楽文化教育学科合格者

各専修（専攻）の特性に応じた「入学前教育プログラム」を実施いたします。

実施方法や内容は専修（専攻）ごとに異なりますが、学習サポーター教員や課題を通じて、大学での学びを先取りできる貴重な機会となります。

- ・実施時期：12月中旬～1月（専修（専攻）により異なります）
- ・実施方法：対面形式（大学での特別授業など）、オンライン形式、動画視聴 等
- ・内容：例）レポート課題、特別授業、文献紹介、楽典ワーク学習サポート 等

※詳細な日程、内容、参加方法、課題の提出期限などについては、合格書類に同封されるご案内を必ずご確認ください。
また、合格した日程によりご案内する内容は異なります。

●上記講座とは別に、冬期受験準備講習会の任意の科目を受講することが可能です（有料）。

受験準備講習会の内容は本学 Web ページ等でご確認ください。

※総合型選抜と特別給費奨学生総合型選抜を重複して受験し、その両方に合格した場合（特別選抜合格を含む）、特別給費奨学生総合型選抜（特別給費または特別選抜）合格者として扱い、総合型選抜合格者としての上記課題は課されません。

ただし、楽典ワークおよび楽典・ソルフェージュ講座は特別給費奨学生総合型選抜（特別給費または特別選抜）合格者にも課されます。

④ 試験内容

声 楽

■試験科目：専攻・楽典

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

A群より2曲とB群より2曲を選択し、その中から当日指定する曲を、各々1曲ずつ歌うこと。

A群

1. Scarlatti, A. Già il sole dal Gange
変ロ長調 変イ長調 へ長調
2. Scarlatti, A. Se tu della mia morte
ト短調 へ短調 ホ短調 (2小節9拍目8分音符から)
3. Scarlatti, A. Son tutta duolo
イ短調 ト短調 へ短調 (3小節目から)
4. Händel, G.F. Lascia ch'io pianga
へ長調 ニ長調 ハ長調
(11小節4拍目から [35~38小節省略])
5. Caldara, A. Sebben, crudele
(全音版では作者不詳) ホ短調 ニ短調 ハ短調
6. Durante, F. Vergin, tutto amor
ニ短調 ハ短調 ロ短調 (4小節目から)
7. Paisiello, G. Nel cor più non mi sento
ト長調 へ長調 変ホ長調 (4小節6拍目から)
8. Bellini, V. Vaga luna, che inargenti
ハ長調 変イ長調 (3小節4拍目から)
9. Bellini, V. Ma rendi pur contento
変イ長調 変ト長調 変ホ長調 (4小節目から)
10. Donaudy, S. Vaghiissima sembianza
イ長調 へ長調
11. Schubert, F. An die Musik D547/op.88-4
ニ長調 ハ長調 変ロ長調
12. Schumann, R. Du bist wie eine Blume op.25-24
変イ長調 変ト長調 ホ長調
13. Mendelssohn, F. Auf Flügeln des Gesanges
変イ長調 ト長調 へ長調 (1番と3番)
14. 山田耕筰 かやの木山の (北原白秋 詩)
ニ長調 ハ長調
15. 信時 潔 北秋の 「沙羅」より (清水重道 詩)
ニ長調 変ニ長調
16. 中田喜直 むこうむこう (三井ふたばこ 詩)
へ長調 (2番まで)

B群

- | | | |
|---------------------------|--------------------------|---|
| 17. Scarlatti, A. | Le violette | 口長調 変口長調 変イ長調 (3小節目から) |
| 18. Scarlatti, A. | Sento nel core | ト短調 へ短調 ニ短調 |
| 19. Gasparini, F. | Caro laccio | へ長調 変ホ長調 変ニ長調 |
| 20. Gasparini, F. | Lasciar d'amarti | ト短調 へ短調 ニ短調 |
| 21. Bononcini, G. B. | Per la gloria d'adorarvi | ト長調 へ長調 変ホ長調 ニ長調 |
| 22. Cesti, M.A. | Intorno all'idol mio | へ短調 ホ短調 ニ短調 ハ短調 |
| 23. Pergolesi, G.B. | Nina | ト短調 ホ短調 ニ短調 |
| 24. Giordani, G. | Caro mio ben | (Giordani, T.) へ長調 変ホ長調 ハ長調 (2小節3拍目から) |
| 25. Tosti, F. P. | Sogno | 変口長調 変イ長調 変ト長調 |
| 26. Donaudy, S. | O del mio amato ben | 変イ長調 へ長調 |
| 27. Beethoven, L. v. | Ich liebe dich WoO.123 | (注参照)
ト長調 へ長調 |
| 28. Schumann, R. | Die Lotosblume op.25-7 | へ長調 変ホ長調 変ニ長調 |
| 29. Brahms, J. | Dein blaues Auge op.59-8 | 変ホ長調 ニ長調 |
| 30. 瀧 廉太郎 | 荒城の月 (土井晩翠 詩, 山田耕筰 編曲) | ニ短調 ハ短調 (2番まで) |
| 31. 小松耕輔 | 母 (竹久夢二 詩) | 変イ長調 へ長調 |
| 32. 信時 潔 | 行々子 「沙羅」より (清水重道 詩) | 嬰へ長調 へ長調 ホ長調 |

注 意

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、後奏はカットする場合があります）。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

[注] 複数の作曲家による Ich liebe dich という同名異曲があります。作曲者（Beethoven, L.v.）を間違えないこと。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲（A群1～7, B群17～24）は、一般的な楽譜（パリゾッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

専攻

●演奏実技（面接を含む）

下記の1.および2.を1.2.の順に演奏すること。

1. a. または b. のいずれかを選択する。

a. 下記（1）と（2）の両方

（1）バッハ（Bach, J. S.）：平均律クラヴィーア曲集

第1巻，第2巻より任意の1曲（プレリュードとフーガ）

（2）ショパン（Chopin, F.）：エチュード op.10, op.25より任意の1曲

下記の2曲を除く

op.10 No.6 変ホ短調 op.25 No.7 嬰ハ短調

b. ショパン（Chopin, F.）：エチュード op.10, op.25より任意の2曲

下記の2曲を除く

op.10 No.6 変ホ短調 op.25 No.7 嬰ハ短調

2. 自由曲（5～10分程度）

下記の作曲家の作品から任意の楽曲を選ぶ。

複数の作曲家，および複数の楽曲の組み合わせも可。楽章の抜粋も可とする。

ただし，ショパンはエチュードを除く。

ハイドン（Haydn, J.），モーツァルト（Mozart, W. A.），

ベートーヴェン（Beethoven, L.v.），シューベルト（Schubert, F.），

メンデルスゾーン（Mendelssohn, F.），ショパン（Chopin, F.），

シューマン（Schumann, R.），リスト（Liszt, F.），ブラームス（Brahms, J.），

ドビュッシー（Debussy, C.），ラヴェル（Ravel, M.），ラフマニノフ（Rachmaninoff, S.），

プロコフィエフ（Prokofieff, S.），バルトーク（Bartók, B.）

☐ 繰り返しは省きます。ただし，Da Capoは自由とします。

☐ すべて暗譜で演奏すること。

☐ 演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合があります。

楽典

※「くにおん楽典検定」合格者で，出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

オルガン

■試験科目：専攻・楽典

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

下記の1.および2.を演奏すること。

1. ①パイプオルガンで受験する場合

バッハ（Bach, J. S.）またはブクステフーデ（Buxtehude, D.）のオルガン作品より任意の楽曲

②ピアノで受験する場合

音楽教育専修のピアノ課題曲（p.39参照）

2. ピアノで演奏する曲（パイプオルガンで受験する者もピアノで演奏すること）

バッハ（Bach, J.S.）2声のインヴェンション、3声のインヴェンション（シンフォニア）より任意の1曲、または平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より任意の1曲（フーガのみ）を選び、演奏すること。

☐すべて楽譜を見てもよい。

楽 典

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

1. 楽曲演奏（電子オルガンによる）

次の2曲を演奏すること（下記「楽曲演奏の諸注意」参照）。

1. 課題曲

『KCM電子オルガン曲集』（国立音楽大学出版）の下記の4曲の中から1曲を選択すること。

●Dvořák SLAVONIC DANCES op.72 No.2

●Beethoven Overture“EGMONT” op.84

●Beethoven SONATE C Dur op.2 No.3

●Haydn Symphony No.92 “OXFORD”

2. 自由曲（5～8分程度）

自作，他作は問わない。ただし，編曲は自編によるもの。

2. 即興演奏（電子オルガンによる）

A 16小節程度の新曲のメロディーを使って1曲にまとめる。

B 2～3小節のモチーフをもとに創作し，1曲にまとめる。

（予見時間はA，Bあわせて15分。Aはコードネーム無し）

楽曲演奏の諸注意

☐演奏順序は任意。

☐繰り返しは省きます。

☐暗譜で演奏すること。

◆課題曲の曲集は，宮地楽器国立音楽大学店（042-537-8200直通）で取り扱っています。（¥2,000税込）

◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので，あらかじめUSBメモリにて用意してきてください。なお，USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。

◆試験に使用する機種は次のとおりです。

ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C

楽 典

※「くにおん楽典検定」合格者で，出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

弦 楽 器

■試験科目：専攻・楽典

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

試験は伴奏なし、すべて暗譜で演奏すること。

〔ヴァイオリン〕

任意の協奏曲より第1楽章を演奏すること。

〔ヴィオラ〕

次のどちらかを選択して演奏すること。

●任意の協奏曲より第1楽章

●任意のソナタより第1楽章

〔チェロ〕

任意の協奏曲より第1楽章を演奏すること。

〔コントラバス〕

自由曲

〔ハープ〕

自由曲

楽 典

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

試験は伴奏なしで行う。

〔フルート〕

1. 音階

譜例に従い受験者が任意で選択した長調および短調(和声的)を1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 80 ~ 108



2. 課題曲 アンデルセン (Andersen, C. J.) 『24の練習曲集作品 21』 (Schirmer 版) より次の2曲を (a) (b) の順序で演奏すること。（楽譜を見てもよい）

- (a) 10 番 嬰ハ短調 最初から、1 番括弧を飛ばしてカウントし 49 小節 1 拍目
(複縦線の直後, a tempo) の 4 分音符まで
(b) 24 番 ニ短調

- ☐ 当日演奏箇所指定および演奏途中でのカットをすることがあります。
☐ 繰り返しは省きます。

〔オーボエ〕

1. 音階

譜例に従い受験者が任意で選択した長調および短調(和声的)を1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 60 程度



2. 課題曲 フェルリング (Ferling, W.) 『48の練習曲』 (版指定なし) より次の2曲を (a) (b) の順序で演奏すること。（楽譜を見てもよい）

- (a) No.1, 5, 7, 9, 13, 19, 25, 27, 33 の中から任意の1曲。
(b) No.4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 22, 28, 30 の中から任意の1曲。

〔クラリネット〕

1. 音階 (暗譜)

アイヒラー (Eichler, R.) : Scales for clarinet (国立音楽大学出版)

任意の長調 (スラー) および短調 (スタッカート) を演奏すること。テンポは ♩ = 80 程度とします。

2. 課題曲 (暗譜)

次の A. B. C. の中から 1 曲選択し、演奏すること。

A. ウェーバー (Weber, C. M. v.) : Concertino op.26

B. ラボ (Rabaud, H.) : Solo de concours op.10

C. メサジェ (Messager, A.) : Solo de concours

演奏箇所は、それぞれ次のように指定します。

A : 125 小節目から 162 小節目、および 185 小節目から 210 小節目カット。

B : カットなし。

C : cadenza 演奏後カット, Allegro Vivo より再演奏。

□使用する楽器は、B $\flat$ 管とします。

〔サクソフォーン〕

1. 音階 (暗譜)

任意の長調1つと短調 (和声的) 1つを演奏する。長調をスラー、短調をスタッカートで演奏すること。

例

♩ = 72 ~ 100



2. 課題曲 (楽譜を見てもよい)

a. フェルリング (Ferling, W.) 『48の練習曲』よりNo.3, 7, 13, 21の中から任意の1曲, No.4, 10, 16, 22の中から任意の1曲を選択し、演奏すること。

b. 次の①②③④の中から1曲を選択し、演奏すること。

① グラズノフ (Glazunov, A.) : CONCERTO ①から⑬の4小節まで。

② クレストン (Creston, P.) : SONATE 第1楽章 ⑧の6小節まで。

③ イベール (Ibert, J.) : CONCERTINO DA CAMERA ①から⑯まで。

④ サンジュレー (Singelee, J. B.) : CONCERTINO op.78 最初から66小節の1拍目まで。

□使用する楽器は、アルトサクソフォーンとします。

〔ファゴット〕

1. 音階 任意の長調および短調 (旋律的) を、それぞれ1つずつ演奏すること。 (暗譜)

例

♩ = 70 ~ 80



2. ワイセンボーン (Weissenborn, J.) : Studies for Bassoon, op.8. Vol.2 No.1~35の中から任意の2曲 (楽譜を見てもよい)

楽典

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

試験は伴奏なしで行う。

【ホルン】

1. 音階〔実音変ロ、ハ、ニ長調、変ロ、ハ、ニ短調（旋律的短音階）〕長調と短調それぞれ3つずつの中から任意の音階（長調と短調を1つずつ）を下記の通り演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 80 位



2. コブラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for French Horn Book I より No.13, 15 (16小節目のフェルマータまで), 25の中から任意の2曲を演奏する。(繰り返しなし, 版の指定はなし) (楽譜を見てもよい)
3. モーツァルト (Mozart, W. A.) : Konzert für Horn und Orchester No.3 K.447 変ホ長調より第1楽章の展開部の終りまで。(版の指定はなし) (楽譜を見てもよい)

☐ コブラッシュは番号の若い順番に演奏すること。

☐ 使用する楽器は、F・B $\flat$ ダブルとします。

【トランペット】

以下の順で演奏すること。

1. チャールズ・コリン (Charles Colin) : Trumpet Advanced Lip Flexibilities Vol.1 より 3番 (Etude No.1) を演奏すること。(楽譜を見てもよい)
2. 音階 下記の形式で2オクターブ演奏すること。(楽譜を見てもよい)
変イ長調 (実音 変ト長調), ロ短調 (実音 イ短調) 旋律的短音階

例

♩ = 80 ~ 112



3. コレルリ (Arcangelo Corelli) 作曲, B. Fitzgerald 編曲
Sonata VIII ソナタ 8番 出版社: CPP/Belwin (CPP / ベルウィン) より, 次の2曲を演奏すること。
繰り返しはしなくてよい。(楽譜を見てもよい)
第1曲目 プレリユード, 第4曲目 ジーグ

☐ 使用する楽器は、B $\flat$ 管とします。

〔トロンボーン〕

1. 音階 以下の音階（短調は旋律的短音階）を下記の形式で演奏すること。（暗譜）

テナーは変イ長調，嬰へ短調

バスは変イ長調（下第三線から），嬰へ短調（下第二線から）

例

♩ = 80



2. リップスラー レミントン (Remington, E) : Warm-Up Exercises for Trombone (Accura Music 版)
より下記の部分を第1ポジションから第7ポジションまで演奏すること。（楽譜を見てもよい）

♩ = 60 ~



3. 課題曲 a. b. を演奏すること。（楽譜を見てもよい）

a. コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版)

テナーは No.9 (リピート無し) バスは No.9 (1オクターブ下げて演奏, リピート無し)

b. ロッシュ (Rochut, J.) : Melodious Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer 版)

テナーは No.16 バスは No.6 (1オクターブ下げて演奏, リピート無し)

□使用する楽器は，テナーかバスのいずれか一方とします。

〔ユーフォニアム〕

1. 音階 譜例に従い，任意の長調，短調（旋律的短音階）をそれぞれ1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 80 ~ 112



2. リップスラー レミントン (Remington, E) : Warm-Up Exercises for Trombone (Accura Music 版)
より，下記の部分

♩ = 60 ~



譜例のパターンから開始し，順番に半音ずつ下がり，減5度下まで演奏すること。（暗譜）

3. エチュード a. より1曲，b. より1曲の計2曲を選択し演奏すること。（楽譜を見てもよい）

a. コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版) より
No.16, 17, 24 (繰り返しなし)

b. コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版) より
No.19 (繰り返しなし)，

ロッシュ (Rochut, J.) : Melodious Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer 版, Alan Raph 編)
より No.9, 12

〔チューバ〕

1. 音階 任意の長調と短調（和声的短音階もしくは旋律的短音階）を演奏すること。（平行調を除く）
ただし，下記の形式で演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 72 ~ 100



2. バッハ (Bach, J. S.) 作曲，ウィリアム・ベル (Bell, W. J.) 編曲

『Air and Bourrée』Tuba and Piano を無伴奏ですべて演奏すること。 出版社：Carl Fischer
（楽譜を見てもよい）

□使用する楽器は，F管，E♭管，C管，B♭管のいずれかとします。

専攻

●演奏実技（面接を含む）

①～③のいずれかで受験すること。

①小太鼓で受験する者

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

1. 音階演奏 下記の譜例の音形で (1) および (2) を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。

(1) 半音階（4 オクターブ）

(2) 長短各調の音階からそれぞれ任意の調 1 つずつ（計 2 つ） 短音階は 1 回目に和声的、繰り返す時には旋律的とする。



2. 課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred 版または Chappell 版) 39ETUDES より I G-dur を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

1. 基本奏法 1 つ, 2 つ, 5 つ, 7 つ スネアオフ

ロール スネアオン $pp \longleftarrow ff \longrightarrow pp$ (ゆっくりと)

2. 課題曲

課題曲 (1) (2) の各 4 曲よりそれぞれ任意の 1 曲（計 2 曲）を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

(1) ウィルコクソン (Wilcoxon, C.) : ALL-AMERICAN DRUMMER の No.132, 135, 136, 141 (Ludwig Music 版または Ludwig Masters 版) (繰り返しなし)

(2) シローン (Cirone, A. J.) : Portraits in Rhythm の No.12, 24, 31, 42 (Belwin Mills 版)

*小太鼓は各自持参すること。

②マリンバで受験する者

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

1. 基本奏法 1 つ, 2 つ スネアオフ

ロール スネアオン $pp \longleftarrow ff \longrightarrow pp$ (ゆっくりと)

2. 課題曲

シローン (Cirone, A. J.) : Portraits in Rhythm の No.3 (Belwin Mills 版) (楽譜を見てもよい)

*小太鼓は各自持参すること。

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

1. 音階演奏 下記の譜例の音形で (1) および (2) を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。

(1) 半音階（4 オクターブ）

(2) 長短各調の音階からそれぞれ任意の調 1 つずつ（計 2 つ） 短音階は 1 回目に和声的、繰り返す時には旋律的とする。

(次頁へ続く)



- 課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred 版または Chappell 版) より BACH'S VIOLIN CONCERTO IN A MINOR 1 楽章 (p.94 ~ 96) を演奏すること。(楽譜を見てもよい)
- 自由曲 4 本マレットの曲とする。(暗譜で演奏すること。伴奏はなし)
*自由曲は 5 分程度とし、これを超える場合は演奏途中でのカットをする場合がある。

③ ティンパニーで受験する者

【鍵盤課題】(マリンバを使用)

- 音階演奏 下記の譜例の音形で (1) および (2) を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。
 - 半音階 (4 オクターブ)
 - 長短各調の音階からそれぞれ任意の調 1 つずつ (計 2 つ) 短音階は 1 回目に和声的、繰り返し時には旋律的とする。



- 課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred 版または Chappell 版) 39 ETUDES より I G-dur を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

- 基本奏法 1 つ, 2 つ, 5 つ スネアオフ
ロール スネアオン *pp* $\longleftarrow$ *ff* $\longrightarrow$ *pp* (ゆっくりと)
- 課題曲
ウィルコクソン (Wilcoxon, C.) : ALL-AMERICAN DRUMMER の No.1 ~ 20 より任意の 1 曲を演奏すること。(Ludwig Music 版または Ludwig Masters 版) (楽譜を見てもよい。繰り返しなし)
*小太鼓は各自持参すること。

【ティンパニー課題】

- ロール *pp* $\longleftarrow$ *ff* $\longrightarrow$ *pp* (29 および 28 インチの楽器で A の音で。1 分ぐらいかけて) を演奏すること。
- 課題曲 ホッホライナー (Hochrainer, R.) : ETÜDEN FÜR TIMPANI, HEFT 1 より No.33, 39, 40, 43, 46 より任意の 1 曲を演奏すること。(手順は自由。楽譜を見てもよい)

専 攻

●演奏実技（面接を含む）

各楽器別専門実技（下記参照）



※各課題曲において指示されている，別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」を必ず使用してください。
資料請求はQRコードを参照してください（無料）。

【ジャズ・ピアノ】

1. 音階とコード

（イ）長調および短調（和声的）の音階を演奏すること。以下の調から，長調，短調それぞれ2つずつ選択して演奏する。（暗譜）

〔長調〕 A Major, E^b Major, E Major, A^b Major

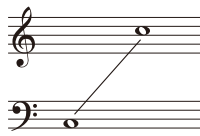
〔短調〕 B minor, G minor, F[#] minor, C minor

ハノン練習曲 39 番を参照，カデンツを付けること。

（ロ）口頭で指定したコードを任意の配置で演奏すること。（全音符）

〔例〕 □Maj7, □7, □7(b9), □7(#9), □7(#11), □7(9,13), □7(alt.),
□m7, □m7(b5), □dim, □aug

下記の音域内で。



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：小曾根真

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 1 を使用し，譜面通りに演奏すること。

（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜）

左手の伴奏に関して，コードを用いて自分なりの伴奏を付けるのも可能とする。

3. 課題曲②および面接

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 9 を演奏すること。2 コーラス目以降は，コード進行に従い即興演奏を 2 コーラス行う。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい）

【ジャズ・ベース】（使用する楽器は，アコースティック／エレクトリックは問わない）

1. 音階

譜例に従い，以下の 2 つの長調の音階を演奏すること。（暗譜）

C Major, A^b Major



2. 課題曲

“Cool Struttin’” by Sonny Clark 編曲：井上陽介 ～ 3 コーラス。

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 2 を使用し，演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜）

3. 自由演奏および面接

4 分以内で自分の選んだ曲を演奏すること。（楽譜を見てもよい）

自分の一番優れている部分を表現できる様に考慮する。

（自らが用意したオーディオセットの伴奏を使用してもよい。この場合，用意するメディアは CD のみとする。既存の他人のパフォーマンスをトランスクリプトしたもの弾いてもよい。無伴奏も可）

〔ジャズ・ドラムス〕

1. 基礎打ち
シングルパラディドル RLRR.LRLL
遅いテンポから徐々に速度を上げ、また徐々に遅いテンポに戻って終わる。
2. 「The All-American Drummer・150 Rudimental Solos」Charley Wilcoxon 著より、Solo No.1 を演奏すること。(楽譜を見てもよい。)
3. 課題曲
“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：高橋徹
*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 3 を使用し、演奏すること。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜)
4. 即興演奏および面接
即興演奏 ♩=120 位。演奏中、メトロノームは鳴らさない。8 小節+8 小節の 16 小節と仮定したドラムソロを 2 コーラス (32 小節) 行うこと (自らカウントを出し開始。リズムの種類は自由)。

〔ジャズ・ギター〕

1. 音階
譜例に従い、長調および短調 (和声的) を演奏すること。以下の調から、長調、短調それぞれ 2 つずつ選択すること。(暗譜)
[長調] A Major, E^b Major, E Major, A^b Major
[短調] B minor, G minor, F[#] minor, C minor

C Major

A minor (harmonic minor scale)

2. 課題曲①
“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：池田篤
*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 4 を使用し、演奏すること。
(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マーク A は譜面通り演奏すること。C, D はコードネームに従い即興演奏し、E, F はコードネームに従いコードによる伴奏を演奏すること)
3. 課題曲②および面接
*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 9 を演奏すること。2 コーラス目はコードネームに従い即興演奏し、3 コーラス目はコードネームに従いコードによる伴奏を演奏すること。
(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい)

〔ジャズ・サクソフォーン〕

1. 音階
譜例に従い、長調および短調 (和声的) を演奏する。以下の調から、長調、短調それぞれ 2 つずつ選択して演奏すること。(暗譜)
[長調] A Major, E^b Major, E Major, A^b Major
[短調] B minor, G minor, F[#] minor, C minor

C Major

A minor (harmonic minor scale)

2. 課題曲①
“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：池田篤
*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 5 (アルト・サクソフォーン用) または譜例 6 (テナー・サクソフォーン用) を使用し、演奏すること。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マーク B, C は譜面通りに演奏すること。D, E は即興演奏でも可)

3. 課題曲②および面接

- ※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 10 (アルト・サクソフォーン用) または譜例 11 (テナー・サクソフォーン用) を使用し、演奏すること。2 コーラス目以降は、コード進行に従い即興演奏を 2 コーラス行う。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい)
- ※バリトン・サクソフォーンでの受験も可能とします (アルト・サクソフォーン用の譜面を参照のこと)。
- ソプラノ・サクソフォーンでの受験は不可。

〔ジャズ・トランペット〕

1. 音階

譜例に従い、長調および短調 (和声的) を演奏する。以下の調から、長調、短調それぞれ 2 つずつ選択して演奏すること。(暗譜)

[長調] in B^b: B Major, B^b Major, A^b Major, G Major
(実音: A Major, A^b Major, G^b Major, F Major)

[短調] in B^b: C minor, B^b minor, A minor, G[#] minor
(実音: B^b minor, A^b minor, G minor, F[#] minor)

C Major



A minor (harmonic minor scale)



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲: 岡崎好朗

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 7 を使用し、演奏すること。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マーク B, C は譜面通りに演奏すること。D, E は即興演奏でも可)

3. 課題曲②および面接

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 12 を使用し、演奏すること。2 コーラス目以降は、コード進行に従い即興演奏を 2 コーラス行う。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい)

〔ジャズ・トロンボーン〕

1. 音階とリップスラー

1) 音階 以下の調性(長調) から 2 つを選択して演奏する。ただし、下記の形式で演奏すること。暗譜。

[長調] A Major, E^b Major, E Major, A^b Major



2) リップスラー 下記を第 1 ポジションから第 7 ポジションまで演奏すること。暗譜。



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲: 中川英二郎

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 8 を使用し、譜面通りに演奏すること。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マーク B, C は譜面通りに演奏すること。D, E は即興演奏でも可)

3. 課題曲②および面接

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例 13 を使用し、演奏すること。(オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい)

作曲

■試験科目：専攻

専攻

1. 作品または和声課題の提出（下記イ. を参照）
2. 和声または作曲課題（下記ロ. を参照）
3. 聴音 旋律, 和声の書取り（下記ハ. を参照）
4. ピアノ新曲視奏（下記ニ. を参照）
5. 面接
 - a. 提出作品について
 - b. 志望動機について

イ. 作品または和声課題の提出

次の①または②のいずれかを出願時に提出する。

①作品の提出

- ☐ 自らのオリジナル作品であること。
- ☐ 楽器（声を含んでもよい）編成は自由とする。
- ☐ 提出作品数は2作品までとする。

②和声課題の提出

- ☐ 和声課題集*の中から任意の4題以上の課題を作成し、提出すること。提出する課題のうち1題を自身の創作和声課題とその実施に替えてもよい。全ての課題に、調性と和音記号（I, V₇ 等）あるいは和音数字（5, 6 等）を明記すること。

* 和声課題集は募集要項発表と同時に本学 Web サイト上で公開する。

- ☐ 出願時に提出してください。①作品の提出方法は次の（1）（2）のいずれか、②和声課題の提出方法は（1）とする。

（1）楽譜（コピーまたはデータ）

（2）音源（Audio CD またはデータ）およびその楽譜（コピーまたはデータ）

なお、データのアップロードによる提出も可能。アップロードを希望する場合は、個別にアップロード用の URL を通知するので、件名に「総合型選抜作曲専修作品（または和声課題）アップロード希望」、本文に受験者氏名を明記の上、A日程は8月31日（月）、B日程は10月29日（木）、C日程は12月2日（水）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ連絡すること。

ロ. 和声または作曲課題の実施

- ☐ 次の（1）（2）（3）の3課題の中から1課題を選ぶこと。

（1）和声 ソプラノ課題

（2）和声 バス課題

（3）作曲課題 与えられた素材（音列）を用いてピアノ曲を作曲する。

- ☐ 試験時間は150分とする。

- ☐ ピアノの使用を認める。

ハ. 聴音の実施方法

- ☐ 旋律課題 高音部譜表（12小節程度）

調号、拍子、小節数を与える。主和音を演奏し、1小節分の拍をカウントして通奏する。その後、4小節毎に4回演奏する（4回目は次の4小節に続ける）。演奏間隔は20秒間。最後に通奏し、2分後に終了。

- ☐ 和声課題 大譜表（8小節程度）

調号、拍子、小節数を与える。主和音を演奏し、1小節分の拍をカウントして通奏する。その後、前半4回、通奏、後半4回、最後に通奏する。演奏間隔は20秒間。1分後に終了。

ニ. ピアノ新曲視奏の実施方法

問題（2曲）を前日にメール配信し、試験時に1曲を指定し、予見時間なしで視奏試験を行う。

※総合型選抜の音楽デザイン専修は B 日程のみの募集。

専 攻

1. 課題提出票

Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞総合型選抜）に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

2. 口述試験

a. 以下の二つから一方を選択

- ・演奏および作品解説（下記イ. を参照）
- ・作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション（下記ロ. を参照）

b. 志望理由を含む入学後の学修計画書の内容に関して

イ. 演奏および作品解説

☐自由曲、自由楽器（歌唱も認める）、伴奏者はなしとします。楽譜を見ても構いません。

演奏時間は 3 分程度とし、これを超える場合は演奏を打ち切る場合もあります（ただし自作品の場合は「作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション」(下記ロ. を参照) で出願してください）。

☐使用楽器（歌唱を含む）と演奏曲目を出願時に明示してください。

☐作品解説は、演奏した作品について、音楽的な特徴や分析、音楽史における位置付けなどの観点から行ってください。

☐口頭やプレゼンテーションソフトを用いた解説のほか、資料配付を行っても構いません。時間内で自由に構成してください。

（資料配付を行う場合は、4 部持参すること）

☐解説時間は 7 分程度とし、これを超える場合は作品解説を打ち切る場合もあります。

☐2 つ以上の楽器（歌唱を含め）を使って演奏することも認めます。その場合は「演奏楽器・持込機器等について」の項（p.39）を参照してください。

☐使用する楽器や機器について、下記のものは試験場に準備されたものを使用することができます。

・ピアノ、電子オルガン〔ELS-02X, ELS-02C〕

・アンプ、スピーカ、CD / DVD / Blu-ray プレーヤー、モニターディスプレイ（HDMI 接続）

※楽器を使用する場合は、楽器名（電子オルガンは機種）を課題提出票の所定の欄に入力してください。

☐上記以外の楽器や、コンピュータ、シンセサイザー等の機器（ノート PC、タブレット、スマートフォンを含む）を試験場に持ち込み使用することを認めます。その場合は「演奏楽器・持込機器等について」の項（p.39）を参照してください。

ロ. 作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション

☐音楽や音を中心に用いた 5 分以内のオリジナル作品もしくは企画書を、出願時に 1 点提出してください。提出方法は、データを保存した USB メモリまたは形式自由の印刷物での提出、あるいはデータのアップロードによる提出のいずれかになります。データ形式は以下とします。

オーディオ：AIFF, WAV, AAC, MP3

ムービー：MP4, MOV（500MB 以下）

アップロードを希望する場合は、個別にアップロード用の URL をお知らせしますので、件名に「総合型選抜（B 日程）音楽デザイン専修作品アップロード希望」、本文に受験者氏名を明記の上、10 月 29 日（木）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ連絡してください。

☐作品形態は自由とします。以下はその一例です。

・コンピュータなどのテクノロジーを用いた音楽作品

・作編曲作品

・映像作品

・メディアアート作品

・コンピュータソフトウェア

・サウンドインスタレーション

・都市空間やインターネットにおける音／音楽デザイン

☐プレゼンテーションは、提出作品または企画書について、大学入学後に行いたい創作や研究と関連付けて行ってください。

☐時間は 10 分程度とし、これを超える場合はプレゼンテーションを打ち切る場合もあります。

☐口頭やプレゼンテーションソフトを用いた解説のほか、演奏、資料配付を行っても構いません。時間内で自由に構成してください。（資料配付を行う場合は、4 部持参すること）

☐使用する楽器や機器について、下記のものは試験場に準備されたものを使用することができます。

・ピアノ、電子オルガン〔ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C〕

・アンプ、スピーカ、CD / DVD / Blu-ray プレーヤー、モニターディスプレイ（HDMI 接続）

※楽器を使用する場合は、楽器名（電子オルガンは機種）を課題提出票の所定の欄に入力してください。

□上記以外の楽器や、コンピュータ、シンセサイザー等の機器（ノートPC、タブレット、スマートフォンを含む）を試験場に持ち込み使用することを認めます。その場合は「演奏楽器・持込機器等について」の項を参照してください。

◆演奏楽器・持込機器等について

以下に該当する受験者は下記の要領で出願時に必要事項を演奏楽器・持込機器等記入票に明記してください（該当しない場合も、演奏楽器・持込機器等記入票の提出が必要です、注意してください）。

- 2つ以上の楽器（歌唱を含む）を使用して演奏する受験者。
- コンピュータやシンセサイザー等の機器持ち込みを希望する受験者（ノートPC、タブレット、スマートフォンを含む）。

2つ以上の楽器（歌唱を含む）を使用して演奏を希望する受験者はその楽器名を、また、機器持ち込みを希望する受験者は、機器名（メーカー名、機種名）とシステム構成（接続図等）を演奏楽器・持込機器等記入票に明記してください。

- 受験者本人が試験当日、試験場に自分で持ち込める範囲の機器に限ります。
- 学内への車での搬入はいかなる場合も許可されません。
- 試験場での準備時間は15分以内とします。
- 持ち込み機器からの音声出力は基本的に2チャンネルとしますが、試験場にあるミキサーを使用することも可能です。ミキサーを使用する場合は最大8チャンネル入力まで使用可とします。ただし、スピーカへの出力は2チャンネルです。
- 持ち込み機器に使用するケーブル類のうちHDMI、XLR、フォーン、RCA、ステレオミニプラグ以外のケーブルおよびアダプタは受験者が用意すること。

楽 典

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

音 楽 教 育 幼児音楽教育

■試験科目：面接・声楽・ピアノ・楽典

面 接

個人面接 提出された「志望理由を含む入学後の学修計画書」、「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」を踏まえた口頭試問を行います。

声 楽

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌うこと。

- ・ Scarlatti, A. Sento nel core ト短調 ヘ短調 ニ短調
- ・ Gasparini, F. Caro laccio ヘ長調 変ホ長調 変ニ長調
- ・ 瀧 廉太郎 花（武島羽衣 詩） ト長調
- ・ 成田為三 浜辺の歌（林 古溪 詩） 変イ長調 ヘ長調（2番まで）

注 意 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること。ただし、時間の都合で、演奏を途中で止める場合もあります。
2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。
※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲は、一般的な楽譜（バリゾッティ版など）を使用してください。
なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

ピアノ

下記1. または2. の中から1曲を選択し、演奏すること。

1. モーツァルト（Mozart, W. A.）：ソナタより 第1楽章
2. ベートーヴェン（Beethoven, L. v.）：ソナタより op.2 No.1 からop.90 までの第1楽章

□繰り返しは省きます。

□暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲はp.65下の課題曲一覧を参照してください。

楽 典

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

音楽療法

■試験科目：面接（実技含む）

面接

- 個人面接 ・提出された「志望理由を含む入学後の学修計画書」、「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」を踏まえた口頭試問を行います。
・面接内で、声楽とピアノの実技を併せて行います。

声 楽

- ・2分程度の自由曲の簡単な弾き歌い、または伴奏なしで歌唱を行ってください。
2分を超える曲を選択することも可能ですが、演奏を途中で止める場合があります。
- ・音楽療法のセッションで用いる可能性のある曲を1曲選ぶこと（歌曲、童謡、唱歌、歌謡曲、演歌、J-pop など、ジャンルは自由）。
- ・楽譜は見てもかまいません。

ピアノ

- ・以下の課題曲の中から任意の1曲を選択し、演奏してください。
- ・楽譜は見てもかまいません。
(課題曲)
- ・ギロック：叙情小曲集
- ・ブルグミュラー：25の練習曲
- ・J.S. バッハ：インヴェンションおよびシンフォニア
- ・モーツァルト：ピアノソナタより第1楽章
- ・ベートーヴェン：ピアノソナタより第1楽章（op.90 まで）
- ・クレメンティ：ソナチネより第1楽章

出願時に、演奏する曲目を課題提出票の所定の欄に記入してください。課題提出票は Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞総合型選抜）に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

音楽情報

■試験科目：面接・プレゼンテーションまたはパフォーマンス

面接

- 個人面接 提出された「志望理由を含む入学後の学修計画書」、「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」を踏まえた口頭試問を行います。

プレゼンテーション または パフォーマンス

入学への熱い気持ちが伝わる内容を考えて、プレゼンテーションの場合は5分程度で、パフォーマンスの場合は3分程度で行ってください。

- ・プレゼンテーションの例
関心のある作曲家やアーティストの紹介、印象に残った本の紹介、任意のテーマによる研究発表、自作の音楽作品・映像作品等の紹介、自作楽器の説明、音・音楽・楽器等に関する分析やコンピュータを用いたデータ分析の解説、コンピュータプログラミングの紹介
- ・パフォーマンスの例
楽器演奏、歌唱、弾き歌い、演技、ダンス、舞踊
- 出願時にプレゼンテーションまたはパフォーマンスのいずれかを選択するとともに、実施する内容を表すわかりやすいタイトルを付け、課題提出票の所定の欄に記入してください。(例:「〇〇についての調査報告」「〇〇(アーティスト名)の紹介」「作曲者名《作品名》の演奏」)
課題提出票は Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞総合型選抜）に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。
- PowerPoint 等でスライドを投影することも可能です。この場合、ノート PC 等を持参してください（HDMI 接続となります。HDMI ケーブルの持参は不要ですが、再生機器により変換アダプタ等が必要な場合は各自で持参してください）。なお、試験場で学内 LAN を用いてインターネットに接続することはできません。
- 審査員に配布資料を配る場合は、A3 用紙 1 枚以内に収め（両面コピー可）、4 部用意してください。
- 伴奏者や共演者の同伴はできません。
- 録音音源を再生する場合は、音源の入ったノート PC 等の再生機器を持参してください（HDMI 接続となります。HDMI ケーブルの持参は不要ですが、再生機器により変換アダプタ等が必要な場合は各自で持参してください）。
- 楽譜は見てもかまいません。
- 使用する楽器について、下記のものは試験場に準備されたものを使用することができます。
ピアノ、電子オルガン（ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C）
- パフォーマンスのうち演技、ダンス、舞踊等については、怪我の防止のため裸足厳禁です。
- 面接はプレゼンテーションまたはパフォーマンスが終了したのちに、同じ部屋で実施します。
- 出願時に届け出た内容と異なることを行ってもいけません。

III. 一般選抜（A日程）

- ① 出願資格
- ② 試験科目
- ③ 一般選抜（A日程）における第2志望の併願について
- ④ 一般選抜（A日程）試験日程〔予定〕
- ⑤ 試験内容

① 出願資格

以下 (1) ～ (3) のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および 2027 年 3 月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者および 2027 年 3 月修了見込みの者。
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。
 - 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者。
 - 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - 文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者および 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者（本学では「出願資格個別審査」として行っています。p.18 をご覧ください）。

② 試験科目

志望学科	試験科目	専攻等	声楽	器楽	プレゼンテーションまたはパフォーマンス	コールユーブンゲン	聴音	新曲視唱	楽典	外国語(注4)	任意の1科目(注4)	外国人留学生のみ	
	配点	40	20	20	10	10	10	10	10	20	20	日本語(注6)	面接(注6)
	専修(専攻)等	大学入学共通テストで受験(注5)											
演奏・創作学科	声楽	○	—	◎ ピアノ	—	◎	—	—	◎	◎	◎	◎	◎
	ピアノ・オルガン	◎	—	—	—	—	◎	—	◎	◎	◎	◎	◎
	電子オルガン [楽曲演奏, 即興演奏, 和声] (注1)	◎	—	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	弦管打楽器	◎	—	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	ジャズ (注2)	◎	—	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	作曲 [和声等, ピアノ 新曲視奏, 聴音]	◎	—	◎ ピアノ	—	—	—	◎	—	◎	◎	◎	◎
	音楽デザイン [課題提出票, 口述試験]	◎	—	—	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎
音楽文化教育学科	音楽教育	—	◎	◎ ピアノまたは 電子オルガン	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	音楽療法 [小論文, 面接(注3)]	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎
	音楽情報 [小論文, 面接]	◎	—	—	◎	—	—	—	—	◎	◎	◎	◎
	幼児音楽教育	—	◎	◎ ピアノまたは 電子オルガン	—	—	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎印あるいは文字で記載されているものが試験科目です。

(注1) 電子オルガンは, 1. 楽曲演奏, および2. は (1)即興演奏 A (2)即興演奏 B (3)和声の3つの中から2つを選択となります。

(注2) ジャズ専修は, 専攻試験時に面接を行います。

(注3) 音楽療法専修は, 専攻の面接試験時に「自由曲弾き歌いまたは無伴奏による歌唱」「ピアノによる課題曲演奏」を行います。

(注4) 外国人留学生は受験する必要はありません。

(注5) 「外国語」と「任意の1科目」の2科目について, 「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44「大学入学共通テストの利用について」を参照してください。

(注6) 日本語試験は, 出願時に提出する「日本語能力試験(JLPT)」(N2以上合格)の成績, 日本語(読解問題, 作文問題)(試験時間60分)および面接で判定します。

- 課題内容については、p.46 以降をご覧ください。
- 指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。
- 受験準備講習会で開催される楽典の講座を受講し、その中で行われる「くにおん楽典検定」の結果によって、入試時の楽典試験が免除となります。詳細は受験準備講習会要項をご覧ください。
- 第2志望がある場合、第1志望の試験科目以外に、さらに受験しなければならない科目があります。各専修（専攻）等のページにその科目表がありますので、しっかりと確認をし、受験もれがないように注意してください。
受験すべき科目の課題内容は、第2志望先の該当する項目を参照してください。

大学入学共通テストの利用について（外国語・任意の1科目）

- 試験科目のうち「外国語（英語、ドイツ語またはフランス語）」および「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
- 英語はリスニングを含みます。
- 「任意の1科目」は「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報Ⅰ」より1科目を選択してください。ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答してください。
- 出願時に「令和9年度大学入学共通テスト」成績請求のための申込番号等を「Web出願サイト」上で入力してください。
- 令和9年度の共通テスト成績のみ利用できます。過年度の成績を利用することはできません。
- 試験の対象範囲／得点の換算
英語：リーディング、リスニング／200点満点を20点満点に換算
ドイツ語、フランス語：筆記／200点満点を20点満点に換算
任意の1科目※／100点満点を20点満点に換算
（※ただし、国語（近代以降の文章のみ）は、110点満点を20点満点に換算）
- 大学入学共通テストの出願方法や実施日等の詳細は、大学入試センターから発行される令和9年度大学入学共通テスト「受験案内」を参照してください。

③ 一般選抜 (A日程) における第2志望の併願について

ここでいう「第2志望」は、国立音楽大学一般選抜 (A 日程) のなかで複数の専修 (専攻) を併願することを指します (他大学との併願のことではありません)。

- 併願は第2志望まで認めますが、併願できない組み合わせもあります。詳細は下記の1志・2志併願表を参照してください。
- 出願後の変更や第2志望の追加は認めません。
- 第1志望と第2志望の組み合わせにより、試験期間に相違があります (次項の試験日程で確認してください)。
- 第2志望の試験科目については、p.46以降の試験内容ページにある科目表で確認してください。
- 第1志望に合格した方が第2志望に入学することはできません。
- 外国人留学生は、第2志望の併願はできません。

1 志・2 志併願表

第1志望 \ 第2志望	声楽・鍵盤楽器・弦管打楽器・ジャズ	作曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
声楽・鍵盤楽器・弦管打楽器・ジャズ	×	○	○	○	○	○	○
作曲	○	×	×	○	×	×	○
音楽デザイン	○	×	×	○	○	○	○
音楽教育	○	○	○	○	○	○	○
音楽療法	○	×	○	○	○	○	○
音楽情報	○	×	○	○	○	○	○
幼児音楽教育	○	○	○	○	○	○	○

○印は併願可。×印は併願不可。ただし、演奏・創作学科のピアノ、オルガンの併願は認めます。

④ 一般選抜 (A日程) 試験日程 [予定]

(注) 外国人留学生は2月15日 (月) に「日本語試験」を実施します (全専修 (専攻) 共通)。
また、それぞれ専攻試験日に「面接」を実施します。

志望学科	試験日	2月15日 (月)	2月16日 (火)	2月17日 (水)
演奏・創作	声楽		楽典・ピアノ	専攻・コールユーブンゲン
	ピアノ	聴音	楽典・専攻	
	オルガン	専攻・聴音	楽典	
	電子オルガン		楽典・新曲視唱	専攻 (楽曲演奏・即興演奏・和声)
	弦楽器		楽典・新曲視唱・専攻	
	管打楽器	専攻	楽典・新曲視唱	
	ジャズ	専攻	楽典・新曲視唱	
	作曲	専攻 (和声等)	新曲視唱・専攻 (聴音・ピアノ新曲視奏)	ピアノ
	音楽デザイン		楽典・専攻	
音楽文化教育	音楽教育		楽典・新曲視唱	声楽・ピアノまたは電子オルガン
	音楽療法		専攻・自由曲弾き歌いまたは無伴奏による歌唱、ピアノによる課題曲演奏	
	音楽情報			専攻・プレゼンテーションまたはパフォーマンス
	幼児音楽教育		楽典・新曲視唱	声楽・ピアノまたは電子オルガン

諸注意

- 上記日程は変更になる可能性があります。必ず実施要項で確認してください。
- 第2志望を併願する者は、指定された日に第2志望の専攻等、必要な科目も受験しなければなりません。
- 受験すべき科目については、募集要項を参照し確認してください。特に第2志望併願者は十分に注意してください。1科目でも欠けると失格になります。
- 入試期間中、付き添いの方の学内立ち入りは、お断りしています。

⑤ 試験内容

声 楽

■試験科目：専攻・コールユーブンゲン・ピアノ・楽典・外国語・任意の1科目

専 攻

対 面 方 式

A群より2曲とB群より2曲を選択し、その中から当日指定する曲を、各々1曲ずつ歌うこと。

オンライン方式

A群より2曲とB群より2曲を選択し、計4曲を歌ったものを撮影して出願時に提出すること。

提出された動画について、A群より1曲とB群より1曲を審査する。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

A群

総合型選抜 1.～16. に同じ。(p.22)

B群

総合型選抜 17.～32. に同じ。(p.23)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

注 意

対 面 方 式

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、後奏はカットする場合があります）。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

- 1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。
- 2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は原則、各自手配すること。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりとすること。
- 5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

【注】複数の作曲家によるIch liebe dich という同名異曲があります。作曲者（Beethoven, L.v.）を間違えないこと。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲（A群1～7, B群17～24）は、一般的な楽譜（パリゾッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

コールユーブンゲン

試験内容は **対面方式**・**オンライン方式** とも共通。

第1巻から当日指定された1曲を歌う。

☐ プレス箇所は各自の自由とします。

オンライン方式はWeb会議サービス“Zoom”を用いて実施する。

第1巻（版の指定なし）を手元に用意すること（対面方式は、楽譜の持参は必要ありません）。

器楽・ピアノ

対面方式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記の1. 2. 3. 4.の中からいずれか1曲を選択すること。

1. バッハ (Bach, J. S.) : 2声のインヴェンションより
2. クレメンティ (Clementi, M.) : ソナチネop.36より No.1からNo.6までの第1楽章
3. モーツァルト (Mozart, W. A.) : ソナタより 第1楽章
4. ベートーヴェン (Beethoven, L.v.) : ソナタより op.2 No.1からop.90までの第1楽章

☐繰り返しは省きます。

☐暗譜で演奏すること。

☐作曲専修、音楽教育専修、幼児音楽教育専攻を第2志望とする場合、ピアノの課題曲には1.のバッハ、2.のクレメンティが含まれていませんので注意してください。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲は、p.65下の課題曲一覧を参照してください。

楽典※1

対面方式

通常通りの方式(紙での筆記試験)。

オンライン方式

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します(スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります)。
詳細は実施要項で確認すること。

外国語※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目※2

「国語(近代以降の文章のみ)」, 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」*, 「数学I, 数学A」, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。

ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○声楽専修を第1志望とし、下記の専修(専攻)を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修(専攻)の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
専修(専攻)	作曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専攻 新曲視唱	専攻	声楽 新曲視唱 ※	専攻 (実技含む)	専攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声楽 新曲視唱 ※

※ただし、器楽について声楽専修と異なる楽器を選択した場合は、当該の器楽を受験しなければなりません。

専 攻

対 面 方 式
オンライン方式

指定された課題をすべて通して演奏すること。
指定された課題をすべて通して演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記の1.および2.を1.2.の順に演奏すること。

1. 総合型選抜に同じ。(p.24)
2. 総合型選抜に同じ。(p.24)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

- ☐繰り返しは省きます。ただし、Da Capoは自由とします。
☐すべて暗譜で演奏すること。
☐演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合があります。

聴 音

p.65を参照してください。

楽 典 ※1

対 面 方 式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

- ※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。
※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○鍵盤楽器専修のピアノを第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作			音楽文化教育			
専修(専攻)	オルガン	作 曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻	専 攻 ピアノ 新曲視唱	専 攻	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン 新曲視唱	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン 新曲視唱

オルガン

■試験科目：専攻・聴音・楽典・外国語・任意の1科目

専攻

対面方式
オンライン方式

指定された課題をすべて通して演奏すること。
指定された課題をすべて通して演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記の1.および2.を演奏すること。

1. 総合型選抜に同じ。(p.25)
2. 総合型選抜に同じ。(p.25)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

☐すべて楽譜を見てもよい。

聴音

p.65を参照してください。

楽典※1

対面方式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

外国語※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○鍵盤楽器専修のオルガンを第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作			音楽文化教育			
専修(専攻)	ピアノ	作曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専攻	専攻 ピアノ 新曲視唱	専攻	声楽 ピアノまたは 電子オルガン 新曲視唱	専攻 (実技含む)	専攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声楽 ピアノまたは 電子オルガン 新曲視唱

電子オルガン

専 攻

■試験科目：専攻・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

対 面 方 式

指定された課題を演奏・実施すること。

オンライン方式

楽曲演奏：指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

即興演奏：当日提示される即興問題をもとに、制限時間40分間の中で予見(A,Bあわせて15分)、演奏、撮影し、動画を提出すること(詳細は実施要項で確認すること。動画の撮影・提出方法については、p.66を参照)。

和 声：試験問題(PDF)を試験開始時間にメール配信する。試験時間終了後、直ちに答案を撮影し、画像を入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること(郵送の期日等は実施要項参照のこと)。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること(10分までの遅刻は、減点のうえ受理する)。

なお、解答用紙(五線紙)をあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

1. 楽曲演奏 (電子オルガンによる)

次の2曲を演奏すること (下記「楽曲演奏の諸注意」参照)。

1. 課題曲

『KCM電子オルガン曲集』(国立音楽大学出版)の下記の4曲の中から1曲を選択すること。

●Dvořák SLAVONIC DANCES op.72 No.2

●Beethoven Overture“EGMONT” op.84

●Beethoven SONATE C Dur op.2 No.3

●Haydn Symphony No.92 “OXFORD”

2. 自由曲 (5～8分程度)

自作、他作は問わない。ただし、編曲は自編によるもの。

2. 即興演奏 (電子オルガンによる)・和声 (筆記)

次のA～Cの中から2つ選択し実施すること (出願時に選択)。

A 与えられたテーマ (16小節程度でコードネーム表示なし) に任意の伴奏をつけ、変奏を伴い1曲に完成させて即興演奏する。(予見時間10分)

B 与えられたモチーフを使い、続けて創作し1曲に完成させて即興演奏する。(予見時間10分)

C 筆記による和声

ソプラノ課題およびバス課題(試験時間は両課題合わせて70分)。ピアノ等鍵盤楽器の使用を認める。

※AとBを選択した場合の予見時間は、合わせて15分。

楽曲演奏の諸注意

☐演奏順序は任意。 ☐繰り返しは省きます。 ☐暗譜で演奏すること。

◆課題曲の曲集は、宮地楽器国立音楽大学店 (042-537-8200直通) で取り扱っています。(¥2,000税込)

◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してください。なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。

◆試験に使用する機種は次のとおりです。

ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C

新曲視唱

p.65を参照してください。

楽 典 ※1

対 面 方 式

通常通りの方式 (紙での筆記試験)。

オンライン方式

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します(スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります)。詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語 (近代以降の文章のみ)」, 「地理総合、地理探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」, 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」, 「地理総合／歴史総合／公共」*, 「数学I, 数学A」, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。ただし,*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○鍵盤楽器専修の電子オルガンを第1志望とし、下記の専修 (専攻) を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修 (専攻) の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
専修 (専攻)	作 曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ	専 攻	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン

弦 楽 器

■試験科目：専攻・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

専 攻

対 面 方 式
オンライン方式

指定された課題を演奏すること。
指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

試験は伴奏なし、すべて暗譜で演奏すること。

〔ヴァイオリン〕〔ヴィオラ〕〔チェロ〕〔コントラバス〕〔ハープ〕

いずれも総合型選抜に同じ。(p.27)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

新曲視唱

p.65を参照してください。

楽 典 ※1

対 面 方 式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台
ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大
きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は
可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、
「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史
総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学II」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／
化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」
より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○弦管打楽器専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を
受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
専修(専攻)	作 曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ	専 攻	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン

木管楽器

■試験科目：専攻・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

専 攻

対 面 方 式 オンライン方式

指定された課題を演奏すること。
指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

試験は伴奏なしで行う。

〔フルート〕〔オーボエ〕〔クラリネット〕〔サクソフォーン〕〔ファゴット〕

いずれも総合型選抜に同じ。(p.28, 29)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

新曲視唱

p.65を参照してください。

楽 典 ※1

対 面 方 式 オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台
ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大
きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は
可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、
「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史
総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／
化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」
より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○弦管打楽器専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を
受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
専修(専攻)	作 曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ	専 攻	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン

金管楽器

■試験科目：専攻・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

専攻

対面方式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

試験は伴奏なしで行う。

〔ホルン〕〔トランペット〕〔トロンボーン〕〔ユーフォニアム〕〔チューバ〕

いずれも総合型選抜に同じ。(p.30, 31)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

新曲視唱

p.65を参照してください。

楽典※1

対面方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

オンライン方式

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。

“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。

詳細は実施要項で確認すること。

外国語※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。

ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○弦管打楽器専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
専修(専攻)	作曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専攻 ピアノ	専攻	声楽 ピアノまたは 電子オルガン	専攻 (実技含む)	専攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声楽 ピアノまたは 電子オルガン

打 楽 器

■試験科目：専攻・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

専 攻

対 面 方 式	指定された課題を演奏すること。
オンライン方式	指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。 ※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

総合型選抜に同じ。(p.32, 33)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

新曲視唱

p.65を参照してください。

楽 典 ※1

対 面 方 式	通常通りの方式（紙での筆記試験）。
オンライン方式	Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。 “Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。 Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。 詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○弦管打楽器専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
専修(専攻)	作 曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ	専 攻	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン

ジャズ

■試験科目：専攻・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

専攻

対面方式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

※オンライン方式の面接は、Web会議サービス“Zoom”を使用して行う。

各楽器別専門実技（下記参照）

※各課題曲において指示されている、別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」を必ず使用してください。

資料請求はQRコードを参照してください（無料）。

〔ジャズ・ピアノ〕〔ジャズ・ベース〕〔ジャズ・ドラムス〕〔ジャズ・ギター〕
〔ジャズ・サクソフォーン〕〔ジャズ・トランペット〕〔ジャズ・トロンボーン〕

総合型選抜に同じ。（p.34～36）

ただし、オンライン方式については以下の点に注意すること。

〔ジャズ・ピアノ〕

1. 音階とコード

(イ) オンライン方式においては、一度の撮影で4つの音階を続けて演奏すること。

(ロ) オンライン方式においては、面接時に実施する。ピアノまたはキーボードのある部屋で面接を受けること。

〔ジャズ・ベース〕

1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で2つの音階を続けて演奏すること。

〔ジャズ・ギター〕〔ジャズ・サクソフォーン〕〔ジャズ・トランペット〕

1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で4つの音階を続けて演奏すること。

〔ジャズ・トロンボーン〕

1. 音階とリップスラー

1) 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で2つの音階を続けて演奏すること。

新曲視唱

p.65を参照してください。

楽典※1

対面方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

オンライン方式

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。詳細は実施要項で確認すること。

外国語※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○ジャズ専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作		音楽文化教育			
	専修(専攻)	作曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報
試験科目	専攻 ピアノ	専攻	音楽 ピアノまたは 電子オルガン	専攻 (実技含む)	専攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	音楽 ピアノまたは 電子オルガン

専攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通だが、オンライン方式は下記注意事項も併せて参照のこと。

- 次の(1)(2)(3)の3課題の中から2課題を選ぶこと。(下記イ.を参照)
 - 和声 ソプラノ課題
 - 和声 バス課題
 - 作曲課題 与えられた素材(音列)を用いてピアノ曲を作曲する。
- 聴音 旋律、和声の書取り(下記ロ.を参照)
- ピアノ新曲視奏(下記ハ.を参照)

イ. 和声等の実施方法

- ☐試験時間は2課題合わせて300分とする。
- ☐ピアノ等鍵盤楽器の使用を認める。

オンライン方式

試験問題(PDF)を試験開始時間にメール配信する。試験時間終了後、直ちに答案を撮影し、画像を入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること(郵送の期日等は実施要項参照のこと)。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること(10分までの遅刻は、減点のうえ受理する)。

なお、解答用紙(五線紙)をあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

ロ. 聴音の実施方法

- ☐旋律課題 高音部譜表(12小節程度)
調号、拍子、小節数を与える。主和音を演奏し、1小節分の拍をカウントして通奏する。その後、4小節毎に4回演奏する(4回目は次の4小節に続ける)。演奏間隔は20秒間。最後に通奏し、2分後に終了。
- ☐和声課題 大譜表(8小節程度)
調号、拍子、小節数を与える。主和音を演奏し、1小節分の拍をカウントして通奏する。その後、前半4回、通奏、後半4回、最後に通奏する。演奏間隔は20秒間。1分後に終了。

オンライン方式

試験問題(音源データ)を試験開始時間にメール配信する。所定の時間内に実施し、終了後直ちに答案を撮影し、画像を入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること(郵送の期日等は実施要項参照のこと)。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること(10分までの遅刻は、減点のうえ受理する)。

なお、解答用紙(五線紙)をあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

ハ. ピアノ新曲視奏の実施方法

問題(2曲)を前日にメール配信し(対面方式・オンライン方式とも)、試験時に1曲を指定し、予見時間なしで視奏試験を行う(オンライン方式においては、Web会議サービス“Zoom”を使用し行う)。

器楽・ピアノ

対面方式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記の1. または2. の中からいずれか1曲を選択し、演奏すること。

- モーツァルト(Mozart, W. A.) : ソナタより 第1楽章
- ベートーヴェン(Beethoven, L. v.) : ソナタより op.2 No.1 からop.90 までの第1楽章

- ☐繰り返しは省きます。
- ☐暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲は、p.65下の課題曲一覧を参照してください。

新曲視唱

p.65を参照してください。

外国語 ※

英語，ドイツ語，フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※

「国語（近代以降の文章のみ）」，「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合／歴史総合／公共」*，「数学I，数学A」，「数学I」，「数学II，数学B，数学C」，「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」，「情報I」より1科目を選択。
ただし，*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※ 「外国語」「任意の1科目」の2科目について，「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○作曲専修を第1志望とし，下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は，さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については，当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作					音楽文化教育	
専修(専攻)	声楽	ピアノ・オルガン	電子オルガン	弦管打楽器	ジャズ	音楽教育	幼児音楽教育
試験科目	専攻 コーラス/ソプラノ/テノール/バリトン/バス/声楽典	専攻 聴音典	専攻 楽典	専攻 楽典	専攻 楽典	声楽典 ※	声楽典 ※

※ただし，器楽について作曲専修と異なる楽器を選択した場合は，当該の器楽を受験しなければなりません。

専攻

試験内容は **対面方式**・**オンライン方式** とも共通。

- 課題提出票
Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞一般選抜（A 日程））に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。
- 口述試験（オンライン方式は、Web 会議サービス“Zoom”を使用してリアルタイムで実施する。）
 - あらかじめ指定する書物の内容に関して（下記イ．を参照）
 - 以下の二つから一方を選択
 - ・演奏および作品解説（下記ロ．を参照）
 - ・作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション（下記ハ．を参照）
 - 志望理由を含む入学後の学修計画書の内容に関して

イ．あらかじめ指定する書物の内容に関して

- ☐ 書物については 12 月中旬に本学 Web サイトにおいて指定します。
- ☐ 選択した書物を課題提出票に明記してください。

ロ．演奏および作品解説（p.38 イ．を参照。）

ハ．作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション（p.38 ロ．を参照。）

- ☐ 作品の提出についてデータのアップロードによる提出を希望する場合は、個別にアップロード用の URL をお知らせしますので、件名に「音楽デザイン専修作品アップロード希望」、本文に受験者氏名を明記の上、12月25日（金）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ連絡してください。

◆演奏楽器・持込機器等について

以下に該当する受験者は下記の要領で出願時に必要事項を演奏楽器・持込機器等記入票に明記してください。（該当しない場合も、演奏楽器・持込機器等記入票の提出が必要です。注意してください）

- 2つ以上の楽器（歌唱を含む）を使用して演奏する受験者。
- コンピュータやシンセサイザー等の機器持ち込みを希望する受験者（ノートPC、タブレット、スマートフォンを含む）。

2つ以上の楽器（歌唱を含む）を使用して演奏を希望する受験者はその楽器名を、また、機器持ち込みを希望する受験者は、持ち込みを希望する機器名（メーカー名、機種名）とシステム構成（接続図等）を演奏楽器・持込機器等記入票に明記してください。

- ☐ 受験者本人が試験当日、試験場に自分で持ち込める範囲の機器に限ります。
- ☐ 学内への車での搬入はいかなる場合も許可されません。
- ☐ 試験場での準備時間は15分以内とします。
- ☐ 持ち込み機器からの音声出力は基本的に2チャンネルとしますが、試験場にあるミキサーを使用することも可能です。ミキサーを使用する場合は最大8チャンネル入力まで使用可とします。ただし、スピーカへの出力は2チャンネルです。
- ☐ 持ち込み機器に使用するケーブル類のうちHDMI、XLR、フォーン、RCA、ステレオミニプラグ以外のケーブルおよびアダプタは受験者が用意すること。

楽典※1

対面方式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

Web 会議サービス“Zoom”および Google フォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながら Google フォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。Google フォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。詳細は実施要項で確認すること。

外国語※2

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目※2

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学II」、「数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。

ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※1 「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○音楽デザイン専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とする場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作					音楽文化教育			
専修(専攻)	声 楽	ピアノ・オルガン	電子オルガン	弦管打楽器	ジャズ	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ コ ー ル ム ー フ	専 攻 聴 音	専 攻 新 曲 視 唱	専 攻 新 曲 視 唱	専 攻 新 曲 視 唱	声 楽 ピ ア ノ または 電 子 オ ル ガ ン 新 曲 視 唱	専 攻 (実 技 含 む)	専 攻 プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン ま た は 電 子 オ ル ガ ン パ フ ォ ー マ ン ス	声 楽 ピ ア ノ または 電 子 オ ル ガ ン 新 曲 視 唱

音楽教育

■試験科目：声楽・ピアノまたは電子オルガン・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

声 楽

対 面 方 式

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌うこと。

オンライン方式

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌ったものを撮影して提出する。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

総合型選抜に同じ。(p.39)

注 意

対 面 方 式

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること。ただし、時間の都合で、演奏を途中で止める場合もあります。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

- 1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。
- 2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は各自手配すること。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（）内に示した注意のとおりとすること。
- 5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲は、一般的な楽譜（バリゾッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

器 楽

対 面 方 式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

次の①ピアノまたは②電子オルガンのいずれか1つの楽器を選択し、演奏すること。

①ピアノ

下記1. または2. の中から1曲を選択し、演奏すること。

総合型選抜に同じ。(p.39)

☐ 繰り返しは省きます。☐ 暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲は、p.65下の課題曲一覧を参照してください。

②電子オルガン

『KCM電子オルガン曲集』（国立音楽大学出版）の下記の4曲の中から1曲を選択し、演奏すること。
(下記注意事項参照)

- Dvořák SLAVONIC DANCES op.72 No.2
- Beethoven Overture“EGMONT” op.84
- Beethoven SONATE C Dur op.2 No.3
- Haydn Symphony No.92 “OXFORD”

☐ 繰り返しは省きます。☐ 暗譜で演奏すること。

◆KCM電子オルガン曲集は、宮地楽器国立音楽大学店（042-537-8200直通）で取り扱っています。
(¥2,000税込)

◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してきてください。なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。

◆試験に使用する機種はELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02Cです。

◆電子オルガンで受験した方も、入学後はピアノが必修となります。

新曲視唱

p.65を参照してください。

(次頁へ続く)

楽 典 ※1

対 面 方 式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台
ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大
きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は
可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。

詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語，ドイツ語，フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語（近代以降の文章のみ）」，「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，
「歴史総合，世界史探究」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合／歴史
総合／公共」*，「数学I，数学A」，「数学I」，「数学II，数学B，数学C」，「物理基礎／
化学基礎／生物基礎／地学基礎」*，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」，「情報I」
より1科目を選択。

ただし，*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

- ※1 「くにおん楽典検定」合格者で，出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。
- ※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について，「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。
詳しくはp.44を参照してください。

○音楽教育専修を第1志望とし，下記の専修（専攻）を第2志望とした場合は，さらに下記の科目を受験
しなければなりません。科目の内容については，当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作							音楽文化教育		
専修(専攻)	声 楽	ピアノ・オルガン	電子オルガン	弦管打楽器	ジャズ	作 曲	音楽デザイン	音楽療法	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 コール・ブナゲン ※	専 攻 聴 音	専 攻	専 攻	専 攻	専 攻 ※	専 攻	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス	_____ ※

※ただし，器楽について音楽教育専修と異なる楽器を選択した場合は，当該の器楽を受験しなければなりません。

音楽療法

■試験科目：専攻（実技含む）・外国語・任意の1科目

専 攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通だが、オンライン方式は下記注意事項も併せて参照のこと。

1. 小論文 (試験時間60分, 800～1,000字)

オンライン方式（小論文）

Web会議サービス“Zoom”を用いて実施する。試験開始時刻に、Zoomを用いて試験問題を受験者に画面提示する。試験時間終了後、直ちに答案を撮影し、画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は、減点のうえ受理する）。

なお、解答用紙をあらかじめ志願者へ郵送する。

2. 面 接

- ・提出された小論文を踏まえて、口頭試問を行う。
- ・面接内で、声楽とピアノの実技を併せて行う。

声楽

ピアノ

いずれも総合型選抜に同じ。(p.40)

オンライン方式（面接）

Web会議サービス“Zoom”を使用して行う。

声楽およびピアノは、演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

外国語 ※

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※ 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○音楽療法専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とした場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作						音楽文化教育		
専修(専攻)	声 楽	ピアノ・オルガン	電子オルガン	弦管打楽器	ジャズ	音楽デザイン	音楽教育	音楽情報	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ コ ー ル ユ ー プ / オル ガ ン 楽 典	専 攻 聴 音 典	専 攻 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 楽 典	声 楽 ピ ア ノ または 電子オルガン 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 フ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン ま た は パ フ ォ ー マ ン ス	声 楽 ピ ア ノ または 電子オルガン 新 曲 視 唱 楽 典

専 攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

1. 小論文の提出

課題のテーマを2027年2月1日（月）に志願者にメールで通知する。受験者はそれに基づいた小論文を作成し（2,000字～3,000字程度）、2027年2月5日（金）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信する。なお、小論文はPC等を使用し、A4サイズで作成すること。書式は、課題テーマとともに指定する。

2. 面接（オンライン方式においては、Web会議サービス“Zoom”を使用して行う）。

プレゼンテーション
または
パフォーマンス試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

オンライン方式については、プレゼンテーションまたはパフォーマンスを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

総合型選抜に同じ。（p.40）

外国語 ※

英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※

「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

※ 「外国語」「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○音楽情報専修を第1志望とし、下記の専修（専攻）を第2志望とした場合は、さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については、当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作						音楽文化教育		
専修(専攻)	声 楽	ピアノ・オルガン	電子オルガン	弦管打楽器	ジャズ	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	幼児音楽教育
試験科目	専 攻 ピ ア ノ コ ー ル ユ ー プ / ゲ ン 楽 典	専 攻 聴 楽 音 典	専 攻 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 新 曲 視 唱 楽 典	専 攻 楽 典	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン 新曲視唱 楽 典	専 攻 (実技含む)	声 楽 ピアノまたは 電子オルガン 新曲視唱 楽 典

幼児音楽教育

■試験科目：声楽・ピアノまたは電子オルガン・新曲視唱・楽典・外国語・任意の1科目

声 楽

対 面 方 式

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌うこと。

オンライン方式

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌ったものを撮影して提出する。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

総合型選抜に同じ。(p.39)

注 意

対 面 方 式

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること。ただし、時間の都合で、演奏を途中で止める場合もあります。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

- 1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。
- 2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は各自手配すること。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりとすること。
- 5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲は、一般的な楽譜（バリゾッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

器 楽

対 面 方 式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

次の①ピアノまたは②電子オルガンのいずれか1つの楽器を選択し、演奏すること。

①ピアノ

下記1. または2. の中から1曲を選択し、演奏すること。

総合型選抜に同じ。(p.39)

☐ 繰り返しは省きます。

☐ 暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲は、p.65下の課題曲一覧を参照してください。

②電子オルガン

『KCM電子オルガン曲集』（国立音楽大学出版）の下記の4曲の中から1曲を選択し、演奏すること。（下記注意事項参照）

音楽教育（一般選抜（A日程））に同じ。(p.59)

☐ 繰り返しは省きます。

☐ 暗譜で演奏すること。

◆KCM電子オルガン曲集は、宮地楽器国立音楽大学店（042-537-8200直通）で取り扱っています。（¥2,000税込）

◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してください。なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。

◆試験に使用する機種はELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02Cです。

◆電子オルガンで受験した方も、入学後はピアノが必修となります。

新曲視唱

p.65を参照してください。

（次頁へ続く）

楽 典 ※1

対 面 方 式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。

詳細は実施要項で確認すること。

外国語 ※2

英語，ドイツ語，フランス語の中から1科目選択。

任意の1科目 ※2

「国語（近代以降の文章のみ）」，「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合／歴史総合／公共」*，「数学I，数学A」，「数学I」，「数学II，数学B，数学C」，「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」，「情報I」より1科目を選択。

ただし，*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

- ※1 「くにおん楽典検定」合格者で，出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。
- ※2 「外国語」「任意の1科目」の2科目について，「令和9年度大学入学共通テスト」の成績利用が必須となります。詳しくはp.44を参照してください。

○幼児音楽教育専攻を第1志望とし，下記の専修（専攻）を第2志望とした場合は，さらに下記の科目を受験しなければなりません。科目の内容については，当該の専修（専攻）の項を参照してください。

志望学科	演奏・創作							音楽文化教育		
専修(専攻)	声 楽	ピアノ・オルガン	電子オルガン	弦管打楽器	ジャズ	作 曲	音楽デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報
試験科目	専 攻 コーラス・ソング ※	専 攻 聴 音	専 攻	専 攻	専 攻	専 攻 ※	専 攻	— ※	専 攻 (実技含む)	専 攻 プレゼンテーション または パフォーマンス

※ただし，器楽について幼児音楽教育専攻と異なる楽器を選択した場合は，当該の器楽を受験しなければなりません。

聴音・新曲視唱・その他注意事項

聴音について

○聴音は鍵盤楽器専修のピアノ・オルガンを目指した方のみが受験します。

○試験内容は【対面方式】・【オンライン方式】とも共通ですが、【オンライン方式】は下記注意事項も併せて参照してください。

○聴音の実施方法

1. ピアノ演奏によります。
2. 音部記号、調号、拍子等は、はじめに指示します。
3. カデンツ I－IV－V－I を弾きます。
4. テンポを与えます。
5. 下記3つの課題を実施します。
 - ① 単旋律聴音
 - ② 複旋律聴音
 - ③ 和声聴音

オンライン方式

試験問題（音源データ）を試験開始時間にメール配信する。所定の時間内に実施し、終了後直ちに答案を撮影し、画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は、減点のうえ受理する）。なお、解答用紙（五線紙）はあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日は、Web会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

新曲視唱について

○新曲視唱は鍵盤楽器専修の電子オルガン、弦管打楽器専修、ジャズ専修、作曲専修、音楽教育専修、幼児音楽教育専攻を目指した方のみが受験します。

○新曲視唱の実施方法

「新曲視唱」ではなく「視唱」の課題とします。問題（3曲）を事前にメール配信し（【対面方式】・【オンライン方式】とも）、試験時に1曲を指定し、予見時間なしで視唱試験を行います（【オンライン方式】においては、Web会議サービス“Zoom”を使用）。

※試験の際には主和音と開始音がピアノで与えられます。

参 考 (課題曲一覧)

各専修（専攻）等における器楽・ピアノの課題曲のうちモーツァルトとベートーヴェンは、次の曲のいずれも第1楽章です。

モーツァルト ピアノ・ソナタ

K.279 ハ長調, K.280 ヘ長調, K.281 変ロ長調, K.282 変ホ長調, K.283 ト長調, K.284 ニ長調,
K.309 ハ長調, K.310 イ短調, K.311 ニ長調, K.330 ハ長調, K.331 イ長調, K.332 ヘ長調,
K.333 変ロ長調, K.457 ハ短調, K.533 ヘ長調, K.545 ハ長調, *K.547a ヘ長調,
K.570 変ロ長調, K.576 ニ長調

※K.547aは楽譜によってはK. Anh.135と記載されています。

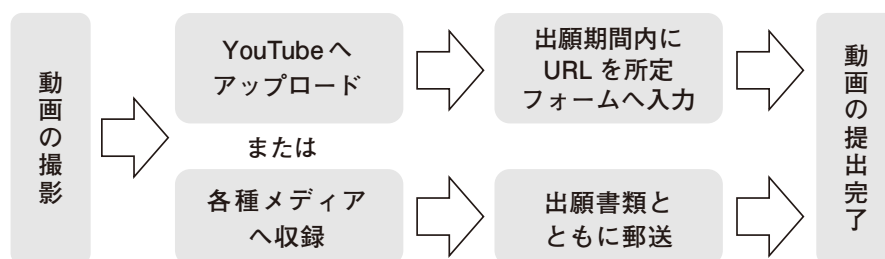
なお、間違えてK.S.627と記載されている版がありますが、K.547aのことです。

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ

第1番 op.2 No.1 ヘ短調,	第2番 op.2 No.2 イ長調,	第3番 op.2 No.3 ハ長調,
第4番 op.7 変ホ長調,	第5番 op.10 No.1 ハ短調,	第6番 op.10 No.2 ヘ長調,
第7番 op.10 No.3 ニ長調,	第8番 op.13 ハ短調,	第9番 op.14 No.1 ホ長調,
第10番 op.14 No.2 ト長調,	第11番 op.22 変ロ長調,	第12番 op.26 変イ長調,
第13番 op.27 No.1 変ホ長調,	第14番 op.27 No.2 嬰ハ短調,	第15番 op.28 ニ長調,
第16番 op.31 No.1 ト長調,	第17番 op.31 No.2 ニ短調,	第18番 op.31 No.3 変ホ長調,
第19番 op.49 No.1 ト短調,	第20番 op.49 No.2 ト長調,	第21番 op.53 ハ長調,
第22番 op.54 ヘ長調,	第23番 op.57 ヘ短調,	第24番 op.78 嬰ヘ長調,
第25番 op.79 ト長調,	第26番 op.81a 変ホ長調,	第27番 op.90 ホ短調

動画の撮影・提出方法について

■動画提出までの流れ



1. 動画の撮影について

■撮影機材

特に規定しません。下記のファイル形式を満たしていれば、スマートフォンまたはタブレット端末等、あるいはビデオカメラ等の撮影、どのような機材でも構いません。ただし、撮影機材は1台とします（複数の機材で撮影した動画を編集したものは不可）。

<動画データ形式（メディア提出の場合）>

標準状態の Windows Media Player もしくは QuickTime Player で再生可能な形式。

※ 再生確認時に何らかの支障が出た場合、再生画質を大きく下げない範囲で再エンコードさせていただくことがあります。

■解像度

特に規定はしませんが、720p～1080p 程度の画質を推奨します。また、受験者の顔が無理なく判別できる画質であることに留意してください。

※ 4K等の高画質動画は送受信に多大な時間を要する場合がありますので、推奨いたしません。

■撮影場所

一般のレッスン室・スタジオのほか、環境が整っていれば自宅での撮影でも構いません。ただし、演奏に大きく干渉するような外部の音が入らないよう、十分に留意してください。

※ 本学での撮影はできません。

■動画撮影にあたり必ず順守していただきたいこと

- ① 動画の冒頭で、カメラに対し正面から「氏名」を申告してください。お辞儀は不要です。曲名等の申告は、個別に指示がされている場合を除き、原則不要です。
- ② 受験者の「顔（横顔でも可）」「手（声楽は除く）」が見えていることを最低限の条件とします。楽器（ペダル等含む）、受験者の全身が入っていることが望ましいですが、前述の条件を満たしていれば、用意できる環境内で無理なく撮影できる範囲で構いません。
- ③ 複数の演奏内容・演奏曲がある場合、原則、通して撮影してください。曲中・曲間の編集・加工は禁止です。ただし、「第一音より前の空白」「最終音より後の空白」のカットのみ認めます。
- ④ 「暗譜」の指示がある演奏を、楽譜を見て演奏した場合は失格となりますので注意してください。

※ 上記に加えて、個別に撮影方法が指定されている専修（専攻）があります。「3.専修（専攻）ごとの撮影方法の指定について」も必ず確認してください。

機材・環境の違いが審査に影響することはありません。あくまで演奏そのものを公平に審査しますので、ご自身が無理なく用意できる機材・環境で撮影してください。

2. 動画の提出について

■ 提出方法

提出方法は、(1) YouTube へのアップロードまたは (2) メディアでの提出のいずれかを選択可能です。

(1) YouTube へのアップロードの場合 アップロード方法については次頁「YouTube への動画アップロード方法のご案内」もご参照ください。

ご自身（または保護者・指導者）の YouTube アカウントに「限定公開*」でアップロードし、出願期間内に、アップロードした動画のURL**を本学所定のフォームに入力して提出してください。

所定フォーム：本学公式Webサイト <https://www.kunitachi.ac.jp/>より、

TOPページ → 入学案内 → 音楽学部 入学案内 の各入試種別ページ内にリンクがあります。

* 限定公開：動画設定内の「プライバシー」を「限定公開」に設定することで、動画 URLを知っている人のみが閲覧可能な状態となります。（YouTubeの検索結果にも表示されません。）なお、URLを SNS等の公開環境で周知しないでください。

** YouTube にアップロードした動画の URLが、以下のいずれかの形式になっていることを確認してください。

➤ <https://www.youtube.com/watch?v=●●●●●●>

➤ <https://youtu.be/●●●●●●>

※ アップロードした動画について「動画タイトル」「説明」「サムネイル画像」等の設定を行う必要はありません。

(2) メディアでの提出の場合

撮影した動画データをDVD、Blu-ray、USB メモリのいずれかのメディアにデータ形式で収録し、出願時に志願票等の出願書類とともに提出してください。なお、提出されたメディアは返却しません。

3. 専修（専攻）ごとの撮影方法の指定について

専修（専攻）ごとに順守していただきたい個別の撮影方法、注意事項等を以下に記載しますので、必ず確認してください。

（全体の注意事項に関しては、前頁「動画撮影にあたり必ず順守していただきたいこと」を確認してください。）

専修（専攻）・試験科目	撮影方法の指定、注意事項等
声楽・専攻	◆一般選抜（A 日程または B 日程）の場合 ○A 群 2 曲（曲順は自由）と B 群 2 曲（曲順は自由）を別々に撮影し、計 2 本の動画（A 群 2 曲で 1 本、B 群 2 曲で 1 本）を提出すること。 ○曲間（A 群の 1 曲目と 2 曲目の間、および B 群の 1 曲目と 2 曲目の間）で一時停止してもよい。 ◆特別給費奨学生総合型選抜（1 次試験）の場合 ○A 群 1 曲と B 群 1 曲を撮影し、計 1 本の動画を提出すること。 ○曲間（A 群と B 群の間）で一時停止してもよい。 ◆必ず受験者の正面からのアングルで全身と顔が見えるように撮影すること。
音楽教育・声楽 音楽療法・声楽 幼児音楽教育・声楽	◆必ず受験者の正面からのアングルで全身と顔が見えるように撮影すること。
ピアノ・専攻 声楽・ピアノ 作曲・ピアノ 音楽教育・ピアノ 幼児音楽教育・ピアノ	◆必ず「顔」と「手」が映るように撮影すること。 ◆暗譜で演奏していることが分かるよう配慮すること。 （譜面台を取り外す、あるいは譜面台に何も置いていない様子が映るようにする、等）
音楽療法・ピアノ	◆必ず「顔」と「手」が映るように撮影すること。
電子オルガン・専攻	◆鍵盤全体とペダルが見える角度で撮影すること。
フルート・専攻 オーボエ・専攻 クラリネット・専攻 サクソフォーン・専攻 ファゴット・専攻 ホルン・専攻 トランペット・専攻 トロンボーン・専攻 ユーフォニアム・専攻 チューバ・専攻	◆各課題（1, 2, (3)）の順で途中カメラを止めずに撮影すること。 ◆音響効果を施すなどの編集や加工を行わないこと （曲間でカメラを一時停止することも編集とみなされる）。 ◆受験者の正面方向からのアングルで顔と楽器が見えるように撮影すること。 ◆音割れや音量のムラを少しでも減らすため、スマートフォンでの撮影やパソコン内蔵のマイクを使用する場合は、スマートフォン（パソコン）と受験者の距離を最低 1.5 メートル離して撮影すること。 ◆スワブを通したり水を抜いたりする事は適宜行ってよい。
打楽器・専攻	◆課題の中で任意としている部分について、何を選択したかを申告してから演奏を始めること。 ◆打楽器の場合楽器を 2 ～ 3 種類演奏する為、場合によってはその度にカメラを止めても構わない（楽器が 1 か所に揃わない場合も含む）。 ◆小太鼓、ティンパニーの場合は楽器より上と手から上の上半身が画面に入るように、マリンバは楽器全部と上半身が画面に入るように撮影すること。
ジャズ・専攻	◆上半身または全身、指（腕）、顔が見えるように撮影すること。 ◆暗譜の場合は、それが明確に分かるように配慮すること。

YouTubeへの動画アップロード方法のご案内

1. 事前準備

Google アカウントの作成

YouTubeへのアップロードには、Googleアカウント（Gmail アドレス @gmail.com）が必要です。
お持ちでない方は、Google のホームページ <https://www.google.co.jp/> からアカウントを作成してください。

YouTube へのログイン

- ① スマートフォン、タブレットを使用する場合は、YouTubeアプリをダウンロードしてください（無料）。
パソコンから利用する場合は、お使いのブラウザから YouTube トップページ <https://www.youtube.com/> を開いてください。
- ② アプリまたはトップページを開き、右上の「ログイン」ボタンを押します。
案内に従い、Google アカウントでログインしてください。

2. 動画のアップロード

- ① ページ上部のビデオカメラのアイコン  を押します。
写真、カメラ、マイクへのアクセスの許可が求められる場合は「アクセスを許可」ボタンを押してください。
- ② YouTubeにアップロードしたい動画を選択し、「次へ」を押します。

※15分を超える動画の場合

YouTube の初期設定では、アップロードできる動画の上限時間が15分となっています。

撮影した動画が15分を超える場合は、「アカウントの確認手続き」を行うことで15分以上の動画をアップロードできるようになります。

【パソコンの場合】

- (1) パソコンで <https://www.youtube.com/verify> にアクセスします。
- (2) 手順に沿って、Google アカウントの確認手続きを行います。確認コードの受け取り方法は、モバイルデバイスのテキストメッセージまたは自動音声メッセージのいずれかを選択できます。

【スマートフォン、タブレットの場合】

- (1) 15 分を超える動画を選択した際に、チャンネル未作成の場合、チャンネル作成画面が表示されます。
「チャンネルを作成」を選択してください。
- (2) 「アカウントの確認」画面が出てきますので、手順に沿って Google アカウントの確認手続きを行います。
電話番号による認証が必要です。

- ③ 動画情報を入力します。
「動画タイトル」「説明」「サムネイル画像」等の入力、設定は不要です。
「プライバシー」(公開範囲の設定)の項目は必ず「限定公開」を選択してください。 選択が完了したら、「アップロード」ボタンを押して完了です。
※アップロードが完了するまで、しばらく時間がかかります。

3. 動画 URL の確認、提出

動画のアップロードが完了したら、以下の手順に従って動画の URL を取得し、出願期間内に本学所定のフォームに入力して提出してください。

- ① アップロードした動画を再生します。
- ② 動画の下にある「共有」から、「リンクをコピー」または「コピー」を押すと動画URLがコピーされます。
- ③ 本学所定フォームにURLを貼り付けて、提出します。
(複数の動画を提出する場合、フォーム内にすべてのURLを記載してください)

IV. 一般選抜（B日程）

- ① 出願資格
- ② 試験科目
- ③ 試験内容

① 出願資格

以下(1)～(3)のいずれかに該当する者。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込みの者。
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2027年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - 文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2027年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者（本学では「出願資格個別審査」として行っています。p.18をご覧ください）。

◎外国人留学生として一般選抜（B日程）に出願する場合（p.88 参照）

以下の出願資格を満たし、出願書類を提出し、日本人受験者と同等の試験に加えて面接を受験する場合は、外国人留学生としての出願を認めます。

・外国人留学生出願資格

外国籍を有し、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者。

なお、次の条件をすべて満たしていることが必要です。

- (1) 入学時に「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を有すること。ただし、「永住者」を除く。
- (2) 入学後は他の学生と区別なく授業を受けるに足る日本語の能力を有すること。
- (3) 確実な身元保証人がいること。身元保証人は、日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者であること。
- (4) 日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格していること。

② 試験科目

志望学科	試験科目 専修(専攻)等	専攻等	声楽	器楽 (ピアノ)	楽典	外国語 (注2)	国語または 任意の1科目 (注2)	外国人留学生のみ 面接
演奏・創作学科	声楽	◎	—	—	◎	◎	◎	◎
	ピアノ・オルガン	◎	—	—	◎	◎	◎	◎
	電子オルガン	◎	—	—	◎	◎	◎	◎
	弦管打楽器	◎	—	—	◎	◎	◎	◎
	ジャズ	◎ (注1)	—	—	◎	◎	◎	◎
	作曲	◎ [和声等,ピアノ新曲視奏,聴音]	—	—	—	◎	◎	◎
	音楽デザイン	実施しない						
音楽文化教育学科	音楽教育	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	音楽療法	◎ [小論文,面接,自由曲弾き歌い または無伴奏による歌唱,ピア ノによる課題曲演奏]	—	—	—	◎	◎	◎
	音楽情報	◎ [小論文,面接,プレゼンテーション またはパフォーマンス]	—	—	—	◎	◎	◎
	幼児音楽教育	—	◎	◎	◎	◎	◎	◎

◎印あるいは文字で記載されているものが試験科目です。

(注1) ジャズ専修は、専攻試験時に面接を行います。

(注2) 出願時に大学独自試験または大学入学共通テストのどちらかを選択することが可能です。大学独自試験を利用する場合、「英語」「国語(小論文)」の受験が必要です。大学入学共通テストを利用する場合、「外国語」「任意の1科目」について「令和9年度大学入学共通テスト」の成績を利用することができます。詳しくは次項「大学入学共通テストの利用について」を参照してください。

- 課題内容については、p.72以降をご覧ください。
- 指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。
- 受験準備講習会で楽典を受講し、その中で行われる「くにおん楽典検定」の結果によって、入試時の楽典試験が免除となります。詳細は受験準備講習会要項をご覧ください。

大学入学共通テストの利用について(外国語・任意の1科目)

- 試験科目のうち「外国語(英語、ドイツ語またはフランス語)」および「任意の1科目」の2科目について、「令和9年度大学入学共通テスト」の成績を利用することができます。
- 英語はリスニングを含みます。
- 「任意の1科目」は「国語(近代以降の文章のみ)」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択してください。ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答してください。
- 出願時に「令和9年度大学入学共通テスト」成績請求のための申込番号等を「Web出願サイト」上で入力してください。
- 令和9年度の共通テスト成績のみ利用できます。過年度の成績を利用することはできません。
- 試験の対象範囲／得点の換算
英語：リーディング、リスニング／200点満点を20点満点に換算
ドイツ語、フランス語：筆記／200点満点を20点満点に換算
任意の1科目※／100点満点を20点満点に換算
(※ただし、国語(近代以降の文章のみ)は、110点満点を20点満点に換算)
- 大学入学共通テストの出願方法や実施日等の詳細は、大学入試センターから発行される令和9年度大学入学共通テスト「受験案内」を参照してください。

③ 試験内容

※オンライン方式は「大学入学共通テスト利用型」のみ選択可。

声 楽

■試験科目：専攻・楽典・外国語・国語または任意の1科目

専 攻

対 面 方 式

A群より2曲とB群より2曲を選択し、その中から当日指定する曲を、各々1曲ずつ歌うこと。

オンライン方式

A群より2曲とB群より2曲を選択し、計4曲を歌ったものを撮影して出願時に提出すること。

提出された動画について、A群より1曲とB群より1曲を審査する。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

A群

総合型選抜 1.～16. に同じ。(p.22)

B群

総合型選抜 17.～32. に同じ。(p.23)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

注 意

対 面 方 式

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、後奏はカットする場合があります）。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

- 1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。
- 2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は原則、各自手配すること。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりとすること。
- 5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

【注】 複数の作曲家によるIch liebe dich という同名異曲があります。作曲者（Beethoven, L.v.）を間違えないこと。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲（A群1～7、B群17～24）は、一般的な楽譜（パリゾッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

楽 典

対 面 方 式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

オンライン方式

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

専攻

対面方式 指定された課題をすべて通して演奏すること。
オンライン方式 指定された課題をすべて通して演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
 ※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記①・②よりどちらか一方を選択すること。

①1.および2.を1.2.の順に演奏すること

1. a. または b. のいずれかを選択する。

a. 下記 (1) と (2) の両方

(1) バッハ (Bach, J. S.) : 平均律クラヴィーア曲集

第1巻, 第2巻より任意の1曲 (プレリュードとフーガ)

(2) ショパン (Chopin, F.) : エチュード op.10, op.25より任意の1曲

下記の2曲を除く

op. 10 No. 6 変ホ短調 op. 25 No. 7 嬰ハ短調

b. ショパン (Chopin, F.) : エチュード op.10, op.25より任意の2曲

下記の2曲を除く

op. 10 No. 6 変ホ短調 op. 25 No. 7 嬰ハ短調

2. 自由曲 (5～10分程度)

下記の作曲家の作品から任意の楽曲を選ぶ。

複数の作曲家, および複数の楽曲の組み合わせも可。楽章の抜粋も可とする。

ただし, ショパンはエチュードを除く。

ハイドン (Haydn, J.), モーツァルト (Mozart, W. A.),

ベートーヴェン (Beethoven, L.v.), シューベルト (Schubert, F.),

メンデルスゾーン (Mendelssohn, F.), ショパン (Chopin, F.),

シューマン (Schumann, R.), リスト (Liszt, F.), ブラームス (Brahms, J.),

ドビュッシー (Debussy, C.), ラヴェル (Ravel, M.), ラフマニノフ (Rachmaninoff, S.),

プロコフィエフ (Prokofieff, S.), バルトーク (Bartók, B.)

②自由曲 (10分以上演奏すること。複数曲も可。すでに出版されている作品に限る)

☐ 繰り返しは省きます。ただし, Da Capoは自由とします。

☐ すべて暗譜で演奏すること。

☐ 演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合があります。

楽典

対面方式 通常通りの方式 (紙での筆記試験)。

オンライン方式 Web会議サービス “Zoom” およびGoogleフォームを使用して実施します。
 “Zoom” を接続しながらGoogleフォームで解答するため, デバイスを2台
 ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため, なるべくモニター画面が大
 きいパソコンまたはタブレットを推奨します (スマートフォンでも受験は
 可能ですが, 画面が小さいためスクロール回数が多くなります)。

詳細は実施要項で確認すること。

※ 「くにおん楽典検定」合格者で, 出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語, ドイツ語, フランス語の中から1科目選択

国語または
任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語 (小論文)

【大学入学共通テスト利用型】「国語 (近代以降の文章のみ)」, 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合,
 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史
 総合/公共」*, 「数学I, 数学A」, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎/化学基礎/生
 物基礎/地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。
 ただし, *は各出題範囲の中から2つを選択解答。

オルガン

■試験科目：専攻・楽典・外国語・国語または任意の1科目

専攻

対面方式
オンライン方式

指定された課題をすべて通して演奏すること。
指定された課題をすべて通して演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記の1.および2.を演奏すること。

1. 総合型選抜に同じ。(p.25)
2. 総合型選抜に同じ。(p.25)

ただし、演奏実技のみ実施（面接は行わない）。

☐すべて楽譜を見てもよい。

楽典

対面方式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語
【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

電子オルガン

■試験科目：専攻・楽典・外国語・国語または任意の1科目

専攻

対面方式
オンライン方式

指定された課題を演奏・実施すること。
自由曲：演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
即興演奏：当日指示される即興問題をもとに、制限時間40分の中で予見（10分）、演奏、撮影し、動画を提出すること（詳細は実施要項で確認すること）。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

1. 自由曲を1曲演奏（ジャンルは自由。自作ならびに自編曲のものに限る。）
2. 即興演奏（電子オルガンによる）
当日「A即興（16小節程度の新曲）」と「B即興（2～3小節のモティーフ）」が出題された中から、どちらか一つを選択して演奏。予見時間は10分。

◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してください。なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。

◆試験に使用する機種は次のとおりです。 ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C

楽典

対面方式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語
【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

弦楽器

■試験科目：専攻・楽典・外国語・国語または任意の1科目

専攻

- 対面方式** 指定された課題を演奏すること。
- オンライン方式** 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

試験は伴奏なし、すべて暗譜で演奏すること。
なお、対面方式においては、当日演奏箇所の指定および演奏途中でのカットをすることがある。

〔ヴァイオリン〕

下記①・②よりどちらか一方を選択して演奏すること。

- ①任意の協奏曲より第1楽章
- ②自由曲（①と同程度の楽曲とする）

〔ヴィオラ〕

次のいずれか1曲を選択して演奏すること。

- ①任意の協奏曲より第1楽章
- ②任意のソナタより第1楽章
- ③自由曲（①②と同程度の楽曲とする）

〔チェロ〕

下記①・②よりどちらか一方を選択して演奏すること。

- ①任意の協奏曲より第1楽章
- ②自由曲（①と同程度の楽曲とする）

〔コントラバス〕

自由曲

〔ハープ〕

自由曲

楽典

- 対面方式** 通常通りの方式（紙での筆記試験）。
- オンライン方式** Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

- 【大学独自試験利用型】英語
- 【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または
任意の1科目

- 【大学独自試験利用型】国語（小論文）
- 【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

専 攻

対 面 方 式

指定された課題を演奏すること。

オンライン方式

指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

試験は伴奏なしで行う。

なお、対面方式においては、当日演奏箇所の指定および演奏途中でのカットをすることがある。

〔フルート〕

1. 音階

譜例に従い受験者が任意で選択した長調および短調（和声的）を1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 80 ~ 108



2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①課題曲 アンデルセン (Andersen, C. J.) 『24の練習曲集作品21』 (Schirmer 版) より

次の2曲を (a) (b) の順序で演奏すること。

(a) 10番 嬰ハ短調 最初から1番括弧を飛ばしてカウントし49小節1拍目(複縦線の直後, a tempo)の4分音符まで

(b) 24番 ニ短調

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

☐ 当日演奏箇所の指定および演奏途中でのカットをすることがあります。☐ 繰り返しは省きます。

〔オーボエ〕

1. 音階

譜例に従い受験者が任意で選択した長調および短調（和声的）を1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 60 程度



2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①課題曲 フェルリング (Ferling, W.) 『48の練習曲』 (版指定なし) より次の2曲を (a) (b) の順序で演奏すること。

(a) No.1, 5, 7, 9, 13, 19, 25, 27, 33の中から任意の1曲。

(b) No.4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 22, 28, 30の中から任意の1曲。

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

〔クラリネット〕

1. 音階（暗譜）

アイヒラー (Eichler, R.) : Scales for clarinet (国立音楽大学出版)

任意の長調（スラー）および短調（スタッカート）を演奏すること。テンポは♩ = 80程度とします。

2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（暗譜）

①課題曲

次のA. B. C. の中から1曲選択し、演奏すること。

A. ウェーバー (Weber, C. M. v.) : Concertino op.26

B. ラボ (Rabaud, H.) : Solo de concours op.10

C. メサジェ (Messager, A.) : Solo de concours

演奏箇所は、それぞれ次のように指定します。

(次頁へ続く)

A: 125小節目から162小節目、および185小節目から210小節目カット。

B: カットなし。

C: cadenza 演奏後カット、Allegro Vivoより再演奏。

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

□使用する楽器は、B♭管とします。

【サクソフォン】

1. 音階 (暗譜)

任意の長調1つと短調 (和声的) 1つを演奏する。長調をスラー、短調をスタッカートで演奏すること。

例

♩ = 72 ~ 100



2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。(楽譜を見てもよい)

①課題曲 次の2曲をa. b.の順序で演奏すること。

a. フェリング (Ferling, W.) 『48の練習曲』よりNo.3, 7, 13, 21の中から任意の1曲, No.4, 10, 16, 22の中から任意の1曲を選択し、演奏すること。

b. 次の (1) (2) (3) (4) の中から1曲を選択し、演奏すること。

(1) グラズノフ (Glazunov, A.) : CONCERTO ①から⑬の4小節目まで。

(2) クレストン (Creston, P.) : SONATE 第1楽章 ⑧の6小節目まで。

(3) イベール (Ibert, J.) : CONCERTINO DA CAMERA ①から⑯まで。

(4) サンジュレー (Singelee, J. B.) : CONCERTINO op.78 最初から66小節の1拍目まで。

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

□使用する楽器は、アルトサクソフォンとします。

【ファゴット】

1. 音階 任意の長調および短調 (旋律的) を、それぞれ1つずつ演奏すること。(暗譜)

例

♩ = 70 ~ 80



2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。(楽譜を見てもよい)

①ワイセンボーン (Weissenborn, J.) : Studies for Bassoon, op.8 Vol.2

No.1~35の中から任意の2曲

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

楽典

対面方式 オンライン方式

通常通りの方式 (紙での筆記試験)。

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します (スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります)。

詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語 (小論文)

【大学入学共通テスト利用型】「国語 (近代以降の文章のみ)」, 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」*, 「数学I, 数学A」*, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。

ただし, *は各出題範囲の中から2つを選択解答。

専攻

対面方式	指定された課題を演奏すること。
オンライン方式	指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。 ※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

試験は伴奏なしで行う。

なお、対面方式においては、当日演奏箇所の指定および演奏途中でのカットをすることがある。

【ホルン】

- 音階 [実音変ロ、ハ、ニ長調、変ロ、ハ、ニ短調（旋律的短音階）] 長調と短調それぞれ3つずつの中から任意の音階（長調と短調を一つずつ）を下記の通り演奏すること。（暗譜）

例 ♩ = 80 位



- 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①課題曲 a. b. を演奏すること。

- コブラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for French Horn Book IよりNo.13, 15 (16小節目のフェルマータまで), 25の中から任意の2曲を演奏する。（繰り返しなし, 版の指定はなし）
- モーツァルト (Mozart, W. A.) : Konzert für Horn und Orchester No.3 K.447 変ホ長調より第1楽章の展開部の終りまで。（版の指定はなし）

②自由曲（①と同程度の楽曲とする）

☐ コブラッシュは番号の若い順番に演奏すること。

☐ 使用する楽器は、F・B^bダブルとします。

【トランペット】

以下の順で演奏すること。

- チャールズ・コリン (Charles Colin) : Trumpet Advanced Lip Flexibilities Vol.1より3番 (Etude No.1) を演奏すること。（楽譜を見てもよい）

- 音階 下記の形式で2オクターブ演奏すること。（楽譜を見てもよい）
変イ長調（実音 変ト長調）、ロ短調（実音 イ短調） 旋律的短音階

例 ♩ = 80 ~ 112



- 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①コレリ (Arcangelo Corelli) 作曲 B. Fitzgerald編曲

Sonata VIII ソナタ 8 番 出版社: CPP/Belwin (CPP/ベルウィン) より, 次の2曲を演奏すること。
繰り返しはしなくてよい。

第1曲目 プレリユード, 第4曲目 ジーグ

②自由曲（①と同程度の楽曲とする）

☐ 使用する楽器は、B^b管とします。

【トロンボーン】

- 音階 以下の音階（短調は旋律的短音階）を下記の形式で演奏すること。（暗譜）

テナーは変イ長調、嬰ヘ短調
バスは変イ長調（下第二線から）、嬰ハ短調（下第二線から）

例 ♩ = 80



- リップスラー レミントン (Remington, E.) : Warm-Up Exercises for Trombone (Accura Music 版)
より下記の部分を第1ポジションから第7ポジションまで演奏すること。（楽譜を見てもよい）

♩ = 60 ~



- 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①課題曲 a. b. を演奏すること。

a. コブラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版)
テナーはNo.9 (リビート無し)

バスはNo.9 (1オクターブ下げて演奏, リビート無し)

b. ロッシュ (Rochut, J.) : Melodious Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer版)
テナーはNo.16

バスはNo.6 (1オクターブ下げて演奏, リビート無し)

②自由曲（①と同程度の楽曲とする）

☐ 使用する楽器は、テナーかバスのいずれか一方とします。

【ユーフォニアム】

1. 音階 譜例に従い、任意の長調、短調（旋律的短音階）をそれぞれ1つずつ演奏すること。（暗譜）



2. リップスラー レミントン (Remington, E) : Warm-Up Exercises for Trombone (Accura Music 版) より、下記の部分



譜例のパターンから開始し、順番に半音ずつ下がり、減5度下まで演奏すること。（暗譜）

3. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①エチュード a.より1曲, b.より1曲の計2曲を選択し演奏すること。

a.コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版) より No.16, 17, 24 (繰り返しなし)

b.コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版) より No.19 (繰り返しなし),

ロッシュ (Rochut, J.) : Melodious Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer版, Alan Raph編) より No.9, 12

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

【チューバ】

1. 音階 任意の長調と短調（和声的短音階もしくは旋律的短音階）を演奏すること。（平行調を除く）ただし、下記の形式で演奏すること。（暗譜）



2. 下記の①・②よりどちらか一方を選択すること。（楽譜を見てもよい）

①バッハ(Bach,J.S.)作曲, ウィリアム・ベル(Bell,W.S.)編曲『Air and Bourrée』Tuba and Pianoを無伴奏ですべて演奏すること。出版社: Carl Fischer

②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

□使用する楽器は、F管、E^b管、C管、B^b管のいずれかとします。

楽典

対面方式
オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。

Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。

詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または
任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。

ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

■試験科目：専攻・楽典・外国語・国語または任意の1科目

対面方式	指定された課題を演奏すること。
オンライン方式	指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。 ※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

①～③のいずれかで受験すること。また、小太鼓は各自持参すること。伴奏はなし。
なお、対面方式においては、当日演奏箇所の指定および演奏途中でのカットをすることがある。

①小太鼓で受験する者

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

- 音階演奏 下記の譜例の音形で（1）および（2）を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。
（1）半音階（4オクターブ）
（2）長短各調の音階からそれぞれ任意の調1つずつ（計2つ） 短音階は1回目に和声的、繰り返し時には旋律的とする。



- 課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred版またはChappell版) 39ETUDESより I G-dur を演奏すること。
(楽譜を見てもよい)

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

- 基本奏法 1つ, 2つ, 5つ, 7つ スネアオフ
ロール スネアオン *pp* < *ff* > *pp* (ゆっくりと)
- 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。(楽譜を見てもよい)
①課題曲 (1) (2) の各4曲よりそれぞれ任意の1曲 (計2曲) を演奏すること。
(1) ウィルコクソン (Wilcoxson, C.) : ALL-AMERICAN DRUMMER のNo.132, 135, 136, 141 (Ludwig Music 版またはLudwig Masters 版) (繰り返しなし)
(2) シローン (Cirone, A. J.) : Portraits in RhythmのNo.12, 24, 31, 42 (Belwin Mills版)
②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

②マリンバで受験する者

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

- 基本奏法 1つ, 2つ スネアオフ
ロール スネアオン *pp* < *ff* > *pp* (ゆっくりと)
- 課題曲 シローン (Cirone, A. J.) : Portraits in RhythmのNo.3 (Belwin Mills版) (楽譜を見てもよい)

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

- 音階演奏 下記の譜例の音形で（1）および（2）を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。
（1）半音階（4オクターブ）
（2）長短各調の音階からそれぞれ任意の調1つずつ（計2つ） 短音階は1回目に和声的、繰り返し時には旋律的とする。



(次頁へ続く)

2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。(楽譜を見てもよい)
- ①課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred版またはChappell版) よりBACH'S VIOLIN CONCERTO IN A MINOR 1楽章 (p.94~96) を演奏すること。
- ②自由曲 (①と同程度の2本マレットの楽曲とする)
3. 自由曲 4本マレットの曲とする。(暗譜で演奏すること。伴奏はなし)
- *自由曲は5分程度とし、これを超える場合は演奏途中でのカットをする場合がある。

③ティンパニーで受験する者

【鍵盤課題】 (マリimbaを使用)

1. 音階演奏 下記の譜例の音形で (1) および (2) を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。
- (1) 半音階 (4 オクターブ)
- (2) 長短各調の音階からそれぞれ任意の調 1 つずつ (計 2 つ) 短音階は 1 回目に和声的、繰り返し時には旋律的とする。



2. 課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred版またはChappell版) 39ETUDESより I G-dur を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

1. 基本奏法 1つ, 2つ, 5つ スネアオフ
ロール スネアオン $pp \text{ — } ff \text{ — } pp$ (ゆっくりと)
2. 課題曲 ウィルコクソン (Wilcoxon, C.) : ALL-AMERICAN DRUMMER のNo.1~20より任意の1曲を演奏する。(Ludwig Music 版またはLudwig Masters 版) (楽譜を見てもよい。繰り返しなし)

【ティンパニー課題】

1. ロール $pp \text{ — } ff \text{ — } pp$ (29および28インチの楽器でAの音で。1分ぐらいかけて)を演奏すること。
2. 下記①・②よりどちらか一方を選択すること。(楽譜を見てもよい)
- ①課題曲 ホッホライナー (Hochrainer, R.) : ETÜDEN FÜR TIMPANI, HEFT 1よりNo.33, 39, 40, 43, 46より任意の1曲を演奏する。(手順は自由)
- ②自由曲 (①と同程度の楽曲とする)

楽典

対面方式 オンライン方式

通常通りの方式(紙での筆記試験)。

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します(スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります)。
詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語(小論文)

【大学入学共通テスト利用型】「国語(近代以降の文章のみ)」, 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」*, 「数学I, 数学A」, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。
ただし, *は各出題範囲の中から2つを選択解答。

ジャズ

専 攻

■試験科目：専攻・楽典・外国語・国語または任意の1科目

対 面 方 式 オンライン方式

指定された課題を演奏すること。
指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。
※オンライン方式の面接は、Web会議サービス“Zoom”を使用して行う。

各楽器別専門実技（下記参照）

※各課題曲において指示されている、別冊「ジャズ専修入学試験課題曲集」を必ず使用してください。
資料請求はQRコードを参照してください（無料）。



【ジャズ・ピアノ】【ジャズ・ベース】【ジャズ・ドラムス】【ジャズ・ギター】
【ジャズ・サクソフォーン】【ジャズ・トランペット】【ジャズ・トロンボーン】

総合型選抜に同じ。（p.34～36）
ただし、オンライン方式については以下の点に注意すること。

【ジャズ・ピアノ】

1. 音階とコード

- （イ）オンライン方式においては、一度の撮影で4つの音階を続けて演奏すること。
- （ロ）オンライン方式においては、面接時に実施する。ピアノまたはキーボードのある部屋で面接を受けること。

【ジャズ・ベース】

- 1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で2つの音階を続けて演奏すること。

【ジャズ・ギター】【ジャズ・サクソフォーン】【ジャズ・トランペット】

- 1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で4つの音階を続けて演奏すること。

【ジャズ・トロンボーン】

1. 音階とリップスラー

- 1) 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で2つの音階を続けて演奏すること。

楽 典

対 面 方 式 オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。

Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」,
「歴史総合、日本史探究」,「歴史総合、世界史探究」,「公共、倫理」,「公共、政治・経済」,
「地理総合/歴史総合/公共」*,「数学I, 数学A」,「数学I」,「数学II, 数学B, 数学C」,
「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」*,「物理」,「化学」,「生物」,「地学」,
「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

作曲

専攻

■試験科目：専攻・外国語・国語または任意の1科目

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通だが、オンライン方式は下記注意事項も併せて参照のこと。

- 次の(1)(2)(3)の3課題の中から2課題を選ぶこと。(下記イ.を参照)
 - 和声 ソプラノ課題
 - 和声 バス課題
 - 作曲課題 与えられた素材(音列)を用いてピアノ曲を作曲する。
- 聴音 旋律, 和声の書取り(下記ロ.を参照)
- ピアノ新曲視奏(下記ハ.を参照)

イ. 和声等の実施方法

- ☐ 試験時間は2課題合わせて300分とする。
- ☐ ピアノ等鍵盤楽器の使用を認める。

オンライン方式

試験問題(PDF)を試験開始時間にメール配信する。試験時間終了後、直ちに答案を撮影し、画像を入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること(郵送の期日等は実施要項参照のこと)。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること(10分までの遅刻は、減点のうえ受理する)。

なお、解答用紙(五線紙)をあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

ロ. 聴音の実施方法

- ☐ 旋律課題 高音部譜表(12小節程度)
調号, 拍子, 小節数を与える。主和音を演奏し, 1小節分の拍をカウントして通奏する。その後, 4小節毎に4回演奏する(4回目は次の4小節に続ける)。演奏間隔は20秒間。最後に通奏し, 2分後に終了。
- ☐ 和声課題 大譜表(8小節程度)
調号, 拍子, 小節数を与える。主和音を演奏し, 1小節分の拍をカウントして通奏する。その後, 前半4回, 通奏, 後半4回, 最後に通奏する。演奏間隔は20秒間。1分後に終了。

オンライン方式

試験問題(音源データ)を試験開始時間にメール配信する。所定の時間内に実施し, 終了後直ちに答案を撮影し, 画像を入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信するとともに, 答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること(郵送の期日等は実施要項参照のこと)。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること(10分までの遅刻は、減点のうえ受理する)。

なお、解答用紙(五線紙)をあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

ハ. ピアノ新曲視奏の実施方法

問題(2曲)を前日にメール配信し(対面方式・オンライン方式とも), 試験時に1曲を指定し, 予見時間なしで視奏試験を行う(オンライン方式においては, Web会議サービス“Zoom”を使用して行う)。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語, ドイツ語, フランス語の中から1科目選択

国語または
任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語(小論文)

【大学入学共通テスト利用型】「国語(近代以降の文章のみ)」, 「地理総合, 地理探究」, 「歴史総合, 日本史探究」, 「歴史総合, 世界史探究」, 「公共, 倫理」, 「公共, 政治・経済」, 「地理総合/歴史総合/公共」*, 「数学I, 数学A」, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。

ただし, *は各出題範囲の中から2つを選択解答。

声 楽

対 面 方 式 オンライン方式

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌うこと。
下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌ったものを撮影して提出する。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

総合型選抜に同じ。(p.39)

注 意

対 面 方 式

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること。ただし、時間の都合で、演奏を途中で止める場合もあります。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

- 1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。
- 2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は各自手配すること。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりとすること。
- 5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲は、一般的な楽譜（パリゾッティ版など）を使用してください。
なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

ピアノ

対 面 方 式 オンライン方式

指定された課題を演奏すること。
指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

下記1. または2. の中から1曲を選択し、演奏すること。

総合型選抜に同じ。(p.39)

□繰り返しは省きます。

□暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲は、p.65下の課題曲一覧を参照してください。

楽 典

対 面 方 式 オンライン方式

通常通りの方式（紙での筆記試験）。
Web会議サービス“Zoom”およびGoogleフォームを使用して実施します。
“Zoom”を接続しながらGoogleフォームで解答するため、デバイスを2台ご用意ください。
Googleフォームについては譜例があるため、なるべくモニター画面が大きいパソコンまたはタブレットを推奨します（スマートフォンでも受験は可能ですが、画面が小さいためスクロール回数が多くなります）。
詳細は実施要項で確認すること。

※「くにおん楽典検定」合格者で、出願時に申請をした受験生は楽典の試験は受験不要。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、
「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、
「地理総合／歴史総合／公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、
「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、
「情報I」より1科目を選択。
ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

音楽療法

■試験科目：専攻（実技含む）・外国語・国語または任意の1科目

専攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通だが、オンライン方式は下記注意事項も併せて参照のこと。

1. 小論文 (試験時間60分, 800～1,000字)

オンライン方式（小論文）

Web会議サービス“Zoom”を用いて実施する。試験開始時刻に、Zoomを用いて試験問題を受験者に画面提示する。試験時間終了後、直ちに答案を撮影し、画像を入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は、減点のうえ受理する）。

なお、解答用紙をあらかじめ志願者へ郵送する。

2. 面接

- ・提出された小論文を踏まえて、口頭試問を行う。
- ・面接内で、声楽とピアノの実技を併せて行う。

声楽

ピアノ

いずれも総合型選抜に同じ。(p.40)

オンライン方式（面接）

Web会議サービス“Zoom”を使用して行う。

声楽およびピアノは、演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、p.66を参照。

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語、ドイツ語、フランス語の中から1科目選択

国語または
任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」, 「歴史総合、日本史探究」, 「歴史総合、世界史探究」, 「公共、倫理」, 「公共、政治・経済」, 「地理総合／歴史総合／公共」*, 「数学I, 数学A」, 「数学I」, 「数学II, 数学B, 数学C」, 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*, 「物理」, 「化学」, 「生物」, 「地学」, 「情報I」より1科目を選択。

ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

音楽情報

■試験科目：専攻・プレゼンテーションまたはパフォーマンス・外国語・ 国語または任意の1科目

専攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

1. 小論文（試験時間 90 分，辞書等の持込不可）
2. 面接（オンライン方式においては，Web 会議サービス“Zoom”を使用して行う）。

オンライン方式（小論文）

対面受験者と同じ条件で行う。解答用紙と下書き用紙をあらかじめ志願者へ郵送する。

Web 会議サービス“Zoom”を用いて実施する。なるべくモニター画面の大きいパソコンまたはタブレットを推奨（スマートフォンでも受験は可能）。

試験開始時刻に，Zoomを用いて試験問題を受験者に画面提示する。答案は手書きで作成すること。試験時間中，辞書やインターネット等の使用を禁ずる。

試験時間終了後，直ちに答案を撮影し，画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに，答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案の画像は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は，減点のうえ受理する）。

プレゼンテーション または パフォーマンス

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

オンライン方式については，プレゼンテーションまたはパフォーマンスを撮影して出願時に提出すること。
※動画の撮影・提出方法については，p.66を参照。

総合型選抜に同じ。（p.40）

外国語

【大学独自試験利用型】英語

【大学入学共通テスト利用型】英語，ドイツ語，フランス語の中から1科目選択

国語または 任意の1科目

【大学独自試験利用型】国語（小論文）

【大学入学共通テスト利用型】「国語（近代以降の文章のみ）」，「地理総合，地理探究」，「歴史総合，日本史探究」，「歴史総合，世界史探究」，「公共，倫理」，「公共，政治・経済」，「地理総合／歴史総合／公共」*，「数学I，数学A」，「数学I」，「数学II，数学B，数学C」，「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」*，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」，「情報I」より1科目を選択。
ただし，*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

V. 外国人留学生入試

①出願資格

②諸注意

③試験内容

※外国人留学生の募集は以下の3日程で行っています。

- [1] 総合型選抜（B日程）p.19 参照
- [2] 一般選抜（A日程）p.41 参照
- [3] 一般選抜（B日程）p.69 参照

① 出願資格

外国人留学生の募集は、以下の3日程で行っています。

総合型選抜（B日程）、一般選抜（A日程）、一般選抜（B日程）

※外国人留学生入試は全て対面方式（実際に大学で受ける試験）のみ
※各選抜の詳細は、該当するページを参照

外国籍を有し、外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定した者。

なお、次の条件をすべて満たしていることが必要です。

- (1)入学時に「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を有すること。ただし、「永住者」を除く。
- (2)入学後は他の学生と区別なく授業を受けるに足る日本語の能力を有すること。
- (3)確実な身元保証人がいること。身元保証人は、日本国内に居住し、一家計を立てる成年者で、本人の学費と一身上に関する一切の責任を負うことのできる者であること。
- (4)日本語能力試験（JLPT）N2以上に合格していること。
- (5)以下の条件を満たしていること

- 総合型選抜（B日程）

出願書類を提出し、日本人受験者と同等の試験に加え日本語（読解問題、作文問題）（60分）を受験する場合。詳細は p.20 を参照。

- 一般選抜（A日程）

出願書類を提出し、日本人受験者と同等の試験（外国語および任意の1科目を除く）に加え日本語（読解問題、作文問題）および面接を受験する場合。詳細は p.42 参照。

- 一般選抜（B日程）

出願書類を提出し、日本人受験者と同等の試験に加え面接を受験する場合。詳細は p.70 を参照。

② 諸注意

- 外国人留学生入試は、オンライン方式は行わず、全て対面方式（実際に大学で受ける試験）のみ実施します。
- 一般選抜（A日程）において、第2志望への併願をすることはできません。
- 入学を許可された方は、日本人の学部学生と全く同様の扱いとします。
- 入学時期は、2027年4月です。
- 大学における年度とは、4月に始まり翌年の3月までを指します。
- 合格発表・入学手続は、日本人の一般選抜（A日程）の扱いと同一です。
- 仮合格（入学）許可書に類するものは一切発行できません。
- 授業開始後1週間を過ぎても来学しない場合は入学を取り消します。
- その他、入試に関しては特に断りのない限りは、日本人受験者と同一です。

③ 試験内容

試験内容は、各選抜の入試課題を参照してください。ただし、外国人留学生は試験科目が一部異なります（たとえば、一般選抜（A日程）では、外国語および任意の1科目は課されませんが、日本語、面接が課されます）。

また、外国人留学生入試は第1志望のみ、全て対面方式（実際に大学で受ける試験）のみですので、注意してください。

VI. 特別給費奨学生総合型選抜

[募集専修：声楽専修，鍵盤楽器専修（ピアノ），弦管打楽器専修]

- ① 趣旨
- ② 出願資格
- ③ 特別給費奨学生の特典
- ④ 試験科目
- ⑤ 試験日程
- ⑥ 1 次試験
- ⑦ 演奏実技 試験内容（1 次試験）
- ⑧ 演奏実技 試験内容（2 次試験）
- ⑨ 合格後から入学までの課題について

① 趣旨

本制度は、既にその演奏が社会で一定の評価を受けているレベルの学生を受け入れ、芸術的にも社会的にもより成熟した音楽人を育て上げることを目的とします。

本制度により学内の学生に刺激を与え、より能動的な音楽への取り組みがなされることも期待しており、その効果が望めるようなレベルの演奏技術と強い意欲を持った学生を求めています。

なお、本学においてはすべての学生が公平であり、特別給費奨学生も本学学生に課せられたカリキュラムを同様に学修することが求められます。

② 出願資格

高等学校または中等教育学校を 2027 年 3 月卒業見込みの者、または卒業した者で入学時に満 20 歳以下であり、本学を専願とする者。

※文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に 2027 年 3 月 31 日までに合格見込みの者、または合格した者で入学時に満 20 歳以下の者も可。

※本学在学中の者は不可。

③ 特別給費奨学生の特典

(1) 学費：全額免除／半額免除：若干名

◎学費以外の特典

1. 通常のレッスン時間に加え、45 分のレッスンを毎週受講

2. 国際的に活躍する音楽家による特別レッスン

3. 国内外の講習会受講を補助（最大 2 回まで。審査あり）

※「特別給費奨学金」を学費に充当（入学金・後援会費を除く）。

原則 4 年間給付（3 年次に進級する際に奨学金継続についての審査あり）。

(2) 学費：30 万円免除：15 名程度

※「特別給費奨学金」を学費に充当（入学金・後援会費を除く）。原則 2 年間給付。

※学費免除額については、入試成績により決定し、通知します。

※特別給費奨学生として不合格となった場合でも、一定基準以上の成績の場合には「特別選抜入学生」として合格とする場合があります。

「特別選抜入学生」として合格した場合は、特別給費奨学生の特典は与えられませんが、この場合でも本学への入学を希望される方は、1 次試験出願時に「希望する」を選択してください（出願後の変更はできませんので、ご注意ください）。

④ 試験科目

1 次試験：書類選考および演奏実技（動画審査）

2 次試験：楽典、演奏実技、面接

※演奏実技の課題については、1 次試験は p.92、2 次試験は p.93 以降をご覧ください。

※2 次試験は 1 次試験合格者のみ受験できます。

※受験準備講習会で開催される楽典の講座を受講し、その中で行われる「くにおん楽典検定」の結果によって、入試時の楽典試験が免除となります。詳細は受験準備講習会要項をご覧ください。

⑤ 試験日程

(1) 1 次試験出願期間 2026 年 10 月 1 日（木）～10 月 5 日（月）※期間内必着

（1 次試験検定料支払期間）

※1 次試験の結果は 11 月初旬にメールで通知します。

(2) Web 出願登録期間 2026 年 11 月 1 日（日）9 時～11 月 6 日（金）13 時

（入学検定料支払期間）

(3) 出願期間 2026 年 11 月 1 日（日）～11 月 6 日（金）※消印有効

(4) 試験日 2026 年 11 月 29 日（日）

(5) 合格発表 2026 年 12 月 4 日（金）10 時

(6) 入学手続 2026 年 12 月 4 日（金）～12 月 11 日（金）※銀行振込

（学費納入期間）

(7) 入学手続 2027 年 2 月 19 日（金）～2 月 26 日（金）※消印有効

（入学書類手続期間）

(8) 入学手続 2027 年 2 月 19 日（金）10 時～2 月 26 日（金）23 時 59 分

（入学時情報登録期間）

⑥ 1次試験

特別給費奨学生総合型選抜志願者は、1次試験の受験が必須となります。以下の要領でお申し込みください。

●1次試験出願期間

2026年10月1日(木)～10月5日(月)(期間内必着)

※速達簡易書留またはレターパックプラス(赤)で送付してください。

●1次試験検定料の振込

検定料 10,000円

振込先 銀行名 三井住友銀行 支店名 国立支店

口座番号 普通 5314859

口座名義 ガク)クニタチオンガクダイガク

※上記出願期間内にお振込みください。

※振込依頼人名は、受験者名としてください。

●必要書類

(1) 特別給費志願票

- ・ 本学公式 Web サイト (<https://www.kunitachi.ac.jp/>) (入学案内>音楽学部 入学案内>特別給費奨学生総合型選抜) より所定用紙をダウンロードして必要事項を入力し、所定欄に写真を挿入の上、紙媒体および Excel データにて提出してください。Excel データの提出は同 Web サイト内 Google フォーム から送信するか、(6)の演奏動画メディアに同梱してください。

写真の規格: 3ヶ月以内に撮影したもの(カラー・脱帽・正面・無背景、縦4cm×横3cm)

データ形式: JPEG または PNG 推奨

(2) 師事している先生による活動報告書

- ・ A4 版用紙1枚、様式自由。これまでの音楽に関する活動や学びについての特記事項等、当該受験者の所見について記載してください。1次試験出願前2ヶ月以内に作成されたものとします。作成日、作成者名を明記のこと。

(3) 調査書

- ・ 高等学校もしくは中等教育学校卒業者(2027年3月卒業見込者を含む)は、出身学校長が作成厳封した調査書1通。
- ・ 調査書の氏名、生年月日は戸籍と同一のものとしてください(この旨、出身学校に申し出てください)。
- ・ 調査書は出願前2ヶ月以内発行のものとしてます。既卒者は、卒業後発行のものとしてます。
- ・ 調査書を提出できない場合は、p.9「調査書が提出できない場合」に準じた書類を提出してください。

(4) 志望理由書

- ・ 本学所定用紙。

(5) 1次試験動画審査曲目記入票

- ・ 本学所定用紙。

(6) 演奏動画メディア

- ・ メディアでの提出を希望する者のみ提出。特別給費志願票とともに提出してください。動画の撮影・提出方法についてはp.66～68に準じてください。
- ・ YouTube へのアップロードを選択する場合も1次出願期間内のアップロードが必要です。

(7) 2次試験演奏実技曲目記入票

- ・ 本学所定用紙。

※本学所定用紙は、本学 Web サイト (<https://www.kunitachi.ac.jp/>) (入学案内>音楽学部 入学案内>特別給費奨学生総合型選抜) からダウンロードしてください。

※「くにおん楽典検定合格認定証の写し」は、1次試験出願時には不要です。

●書類提出先

〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

国立音楽大学 入試センター

TEL042-535-9536 (直通)

●結果通知

1次試験の結果は11月初旬にメールで通知します。

※特別給費奨学生総合型選抜と他の入試種別を併願する方は、出願前に必ず1次試験の結果を確認してください。特別給費奨学生総合型選抜と併願する場合、入学検定料が異なります。

※2次試験の出願手続については、p.4～11を参照してください。出願登録に必要なパスワードは、1次試験合格者にのみ通知します。

⑦ 演奏実技 試験内容（1次試験）

専修等		試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》		◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。 ◆繰り返しは省いて演奏する（ただし、声楽を除く）。 ◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。 ◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。
声楽専修	声楽	2次試験（p.93）で選択した課題曲 A 群（3 曲）、B 群（3 曲）の中から 1 曲ずつ選び、計 2 曲を撮影して提出すること * 歌詞は原語とし、暗譜で演奏する。調性は問わない。伴奏はピアノ伴奏のみとする。
鍵盤楽器専修	ピアノ	a) バッハ（Bach, J. S.）：平均律クラヴィーア曲集第 1 巻、第 2 巻より任意の 1 曲 および b) ショパン（Chopin, F.）：エチュードの 2 曲 （op.10 より No.1, No.2, No.4, No.5, No.7, No.8, No.10, No.11, No.12, op.25 より No.4, No.5, No.6, No.10, No.11 の中から選択） の計 3 曲を通して演奏したものを撮影して提出すること。
弦管打楽器専修	【弦管打楽器】	* 伴奏はピアノ伴奏のみとする（協奏曲など通例伴奏を要する楽曲の場合は、必ずピアノ伴奏を付けること）。
	ヴァイオリン	B 群（p.94）より任意の 1 曲
	ヴィオラ	B 群（p.94）より任意の 1 曲
	チェロ	B 群（p.94）より任意の 1 曲
	コントラバス	曲目リスト（p.94）より任意の 1 曲
	ハープ	A 群・B 群（p.94）より任意の 1 曲
	フルート	次の①②のどちらか任意の 1 曲を選択（カデンツァは無し）。 ① モーツァルト：フルート協奏曲 第 1 番 ト長調 K.313 より 第 1 楽章 ② モーツァルト：フルート協奏曲 第 2 番 ニ長調 K.314 より 第 1 楽章
	オーボエ	モーツァルト：オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314 より 第 1 楽章
	クラリネット	* 使用する楽器は B$\flat$ 管とする。 ウェーバー：コンチェルティーノ op.26
	サクソフォーン	グラズノフ：サクソフォーン協奏曲 変ホ長調（Alphonse Leduc 版）冒頭から 22 番まで
	ファゴット	モーツァルト：ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191 より 第 1 楽章（カデンツァ付き）
	ホルン	モーツァルト：ホルン協奏曲 第 4 番 変ホ長調 K.495 より 第 1 楽章（カデンツァ付き）
	トランペット	* 使用する楽器は B$\flat$ 管とする。 * a) b) の 2 曲を a) b) の順に撮影すること。 * トランペットに限り、すべて楽譜を見てもよい。 a) テオ・シャルリエ：トランペットのための 36 の超絶技巧練習曲（Alphonse Leduc 版）より No.2 様式の研究 8 分の 6 拍子に変わる複縦線の前まで b) ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調より 第 2 楽章
	トロンボーン	・テナートロンボーンの場合 トマジ：トロンボーン協奏曲より 第 1 楽章 ・バストロンボーンの場合 ネリベル：バストロンボーン協奏曲より 第 1 楽章
	ユーフォニアム	ホロヴィッツ：ユーフォニアム協奏曲より 第 1 楽章（Novello 版）
	チューバ	* 使用する楽器は F 管、E$\flat$ 管、C 管、B$\flat$ 管のいずれかとする。 ヒンデミット：チューバ・ソナタ 変ロ調より 第 1 楽章
	打楽器	a) または b) のどちらかを選択して暗譜で演奏する。 a) ジョリヴェ：打楽器とオーケストラのための協奏曲より 第 3, 4 楽章 b) クレストン：マリンバとオーケストラのための協奏曲 op.21 より 第 1, 2 楽章

8 演奏実技 試験内容（2次試験）

専修等		試験内容および課題曲等	
《共通の注意事項》		◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。 ◆演奏は都合により曲の途中でカットする場合がある。 ◆繰り返しは省いて演奏する（ただし、声楽を除く）。 ◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。 ◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。	
声楽専修	声 楽	* 次の a) b) の 2 曲を、a) b) の順に、歌詞は原語とし、暗譜で演奏する。調性は問わない。 * 伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴する。 a) 次の（A群）より3曲、（B群）より3曲の計6曲を選択して提出し、当日指定する1曲を演奏する。なお、1次試験で選んだ2曲を除いた4曲の中から指定する。 （A 群） 1. Caldara, A. : Selve amiche 2. Scarlatti, A. : Già il sole dal Gange 3. Scarlatti, A. : Se tu della mia morte 	

専修等		試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》		◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。 ◆演奏は都合により曲の途中でカットする場合がある。 ◆繰り返しは省いて演奏する。 ◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。 ◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。
弦管打楽器専修【弦楽器】	【弦楽器】	*次の (A 群) (B 群) よりそれぞれ任意の 1 曲を選び、(A 群) (B 群) の順に、暗譜で演奏する。 ただし、コントラバスは全 7 曲の中から任意の 2 曲を選び、選んだ順に、暗譜で演奏する。 *伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴する。 (協奏曲など通例伴奏を要する楽曲の場合は、必ずピアノ伴奏者を同伴すること)
	ヴァイオリン	(A 群) ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77 より 第 1 楽章 (ヨアヒムのカデンツァ付き) チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 より 第 1 楽章 シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47 より 第 1 楽章 バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第 2 番 口短調 Sz.112 より 第 1 楽章 (B 群) J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第 2 番 イ短調 BWV1003 より フーガ J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第 3 番 ハ長調 BWV1005 より フーガ
	ヴィオラ	(A 群) ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 第 1 番 ヘ短調 op.120-1 ブラームス：ヴィオラ・ソナタ 第 2 番 変ホ長調 op.120-2 ヒンデミット：ヴィオラ・ソナタ ヘ長調 op.11-4 (B 群) J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第 3 番 ハ長調 BWV1009 より プレリュード、アルマンド、クーラントから任意の 1 曲
	チェロ	(A 群) ハイドン：チェロ協奏曲 第 1 番 ハ長調 Hob.VIIb-1 より 第 1 楽章 ハイドン：チェロ協奏曲 第 2 番 二長調 Hob.VIIb-2 より 第 1 楽章 ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 口短調 op.104 より 第 1 楽章 シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 op.129 より 第 1 楽章 エルガー：チェロ協奏曲 ホ短調 op.85 より 第 1, 2 楽章 (B 群) J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第 2～6 番 BWV1008～1012 より 任意のプレリュード (1 曲)
	コントラバス	次の 7 曲より任意の 2 曲 クーセヴィツキー：コントラバス協奏曲 嬰ヘ短調より 第 1 楽章 ヴァンハル：コントラバス協奏曲 二長調より 第 1 楽章 (カデンツァ付き) ボッテシーニ：コントラバス協奏曲 第 2 番 口短調より 第 1 楽章 グリエール：2つの小品 op.9, または 2つの小品 op.32 のいずれか 1 曲 ドラゴネッティ：コントラバス協奏曲 イ長調より 第 1 楽章 ピッヒル：コントラバス協奏曲 二長調より 第 1 楽章 ディッターズドルフ：コントラバス協奏曲 ホ長調より 第 1 楽章 (カデンツァ付き)
	ハープ	(A 群) 5 分程度の任意の古典曲 (1 曲) 例) C.P.E.バッハ：ハープ・ソナタ ト長調 Wq.139 より 第 1 楽章 ヘンデル：ハープ協奏曲 変口長調 op.4-6 より 第 1 楽章 J.S.バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャニー編 など (B 群) フォーレ：アンプロンプチュ op.86 サルツェード：古典様式の主題による変奏 op.30 ルニエ：レジェンド ダマーズ：シチリア変奏 ヒンデミット：ハープ・ソナタ グランジャニー：ラブソディー

専修等		試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》		◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。 ◆演奏は都合により曲の途中でカットする場合がある。 ◆繰り返しは省いて演奏する。 ◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。 ◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。
弦管打楽器専修【管打楽器】	【管打楽器】	*次の a) b) の2曲を a) b) の順に演奏する。 ただし、トランペットは a) b) c) の3曲を a) b) c) の順に演奏する。 打楽器は a) または b) のどちらかを選択して演奏する。 *伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴する。 (協奏曲など通例伴奏を要する楽曲の場合は、必ずピアノ伴奏者を同伴すること)
	フルート	a) 次の①②のどちらか任意の1曲を選択(カデンツァは無し)。 ① モーツァルト：フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.313 より 第1楽章 ② モーツァルト：フルート協奏曲 第2番 ニ長調 K.314 より 第1楽章 b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	オーボエ	a) モーツァルト：オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314より 第1楽章 b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	クラリネット	*使用する楽器はB^b管とする。 a) ウェーバー：コンチェルティノー op.26 b) 次の①②のどちらか任意の1曲を選択。 ① ラボ：ソロ ドゥ コンクール op.10 ② メサジェ：ソロ ドゥ コンクール
	サクソフォーン	a) グラズノフ：サクソフォーン協奏曲 変ホ長調 (Alphonse Leduc 版) b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	ファゴット	a) モーツァルト：ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191 より 第1楽章 b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	ホルン	a) モーツァルト：ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495 より 第1楽章 b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	トランペット	*使用する楽器はB^b管とする。 *トランペットに限り、すべて楽譜を見てもよい。 a) テオ・シャルリエ：トランペットのための36の超絶技巧練習曲 (Alphonse Leduc 版) より No.2 様式の研究 b) ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調より 第2楽章 c) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	トロンボーン	a) ・テナートロンボーンの場合 トマジ：トロンボーン協奏曲より 第1楽章 ・バストロンボーンの場合 ネリベル：バストロンボーン協奏曲より 第1楽章 b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	ユーフォニアム	a) ホロヴィッツ：ユーフォニアム協奏曲より 第1楽章 (Novello 版) b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	チューバ	*使用する楽器はF管、E^b管、C管、B^b管のいずれかとする。 a) ヒンデミット：チューバ・ソナタ 変ロ調より 第1, 3楽章 b) 自由曲 (1曲、無伴奏曲も可)
	打楽器	a) または b) のどちらかを選択して暗譜で演奏する。 a) ジョリヴェ：打楽器とオーケストラのための協奏曲 b) 次の①②を両方演奏する ① クレストン：マリンバとオーケストラのための協奏曲 op.21 ② ドウレクリューズ：12のエチュード (小太鼓のための) ※ ※②は1～4の中から当日1曲指定 ※②に限り暗譜は任意

⑨ 合格後から入学までの課題について

本学では、合格後から入学までの学習を重視しています。特別給費奨学生総合型選抜合格者は、下記の課題等に積極的に取り組んでください。

- 楽典ワークの提出

楽典は入学後の学習進度に大きく関わります。入学前にもう一度復習し、大学入学に備えましょう（自己採点の上提出）。

- 楽典・ソルフェージュ講座

オンラインでの動画配信による「楽典・ソルフェージュ講座」を行いますので、必ず視聴し、楽典の学習にお役立てください。

※総合型選抜と特別給費奨学生総合型選抜を重複して受験し、その両方に合格した場合（特別選抜合格を含む）、特別給費奨学生総合型選抜（特別給費または特別選抜）合格者として扱い、総合型選抜合格者としての上記および p.21 の課題は課されません。

VII. 3年次編入学試験

- ① 出願資格
- ② 募集学科・募集人員
- ③ 試験日程
- ④ 出願資格事前審査
- ⑤ 出願手続
- ⑥ 試験場
- ⑦ 試験科目
- ⑧ 合格発表・入学手続
- ⑨ 奨学金
- ⑩ 宿泊案内
- ⑪ 試験内容

① 出願資格

次の各号のひとつに該当する者で、かつ出願する学科・専攻・専修に応じて、表 1 に記載された科目の単位を出身学校において取得しているか、または 2027 年 3 月までに取得見込みであること。

なお、出願できる学科・専攻・専修は、原則として、出身学校における専門分野・専攻楽器などと同じであること。

- ① 短期大学音楽系学科を卒業した者（卒業見込み者を含む）。
- ② 本学以外の大学の音楽系学部第 2 年次以上を修了した者（60 単位以上取得済みであること。また第 2 年次修了見込み者を含む）。
- ③ コンピュータ音楽専修および音楽情報専修においては、短期大学を卒業した者（卒業見込み者を含む）または本学以外の大学の第 2 年次以上を修了した者（60 単位以上取得済みであること。また第 2 年次修了見込み者を含む）。出身学部、学科を問わない。
- ④ 音楽教育専修においては、①または②、もしくは大学の教育学部音楽系専攻第 2 年次以上を修了した者（60 単位以上取得済みであること。また第 2 年次修了見込み者を含む）。出身学校の専門分野・専攻楽器を問わない。
- ⑤ 幼児音楽教育専攻においては、短期大学の保育・幼児・初等教育系学科を卒業した者（卒業見込み者を含む）または本学以外の大学の保育・幼児・初等教育系学部第 2 年次以上を修了した者（60 単位以上取得済みであること。また第 2 年次修了見込み者を含む）。

※外国の大学、短期大学、およびその日本校出身者は出願資格がありません。

表 1

学科・専攻・専修		音楽基礎科目 [ソルフェージュ・ 和声・音楽史など]	専攻実技 専攻科目	一般教養 保健体育科目	外国語 [同一言語]
演奏・創作学科	声楽専修	6 単位以上	8 単位以上	8 単位以上	2 単位以上
	鍵盤楽器専修※1				
	弦管打楽器専修※2				
	ジャズ専修※3				
	作曲専修				
	コンピュータ音楽専修 (現 音楽デザイン専修)	—	—		
音楽文化教育学科	音楽教育専修	6 単位以上	—		
	音楽療法専修		—		
	音楽情報専修	—	—		
	幼児音楽教育専攻	—	—		

※1 鍵盤楽器の内容

ピアノ、オルガン、電子オルガン

※2 弦管打楽器の内容

弦楽器（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ）

管楽器（フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ）

打楽器

※3 ジャズの内容

ピアノ、ベース、ドラムス、ギター、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン

(注意)

- 表 1 に掲げた科目の単位を取得見込みで出願し合格した者で、その後短期大学（大学）を卒業、または大学第 2 年次が修了となった場合でも、表 1 の科目の単位数を満たせなかった者は、本学入学後 3 年間以上の修学期間を要することになります。
- 入試合格後、本学の基礎課程修了者（第 2 年次修了者）と同等程度の能力を診断するために「音楽基礎試験」を受験していただきます。万が一、一定の成績に達していない場合には、該当科目を履修しなくてはなりません。
- 入学した年度以降に、基礎科目「基礎ゼミⅠ・Ⅱ」の単位（各 1 単位）を取得する必要があります。
- 修学期間については、入試合格後の「音楽基礎試験」の結果と、修了・卒業見込み者は最終的な単位取得状況によって、認定単位数を決めますので、受験前にお問い合わせいただいてもお答えすることはできません。
- 入学後の単位認定状況により、本学入学後 3 年間以上の修学期間を要する場合があります。
- 本編入学試験合格者については、本学コース制度の履修は原則 4 年次より可能となります（3 年次からの履修は不可）。

② 募集学科・募集人員

全学科・専修（専攻）、若干名

③ 試験日程

	A 日程	B 日程
出願資格事前審査 (事前審査料支払期間) [期間内必着]	2026年7月21日（火）～9月10日（木）	2026年10月5日（月）～12月3日（木）
Web出願登録期間 (入学検定料支払期間)	2026年11月1日（日）9時～11月6日（金） 13時	2027年1月8日（金）9時～1月14日（木） 13時
出願期間 [消印有効]	2026年11月1日（日）～11月6日（金）	2027年1月8日（金）～1月14日（木）
試験日	2026年11月28日（土）～11月29日（日）	2027年2月15日（月）～2月17日（水）
合格発表	2026年12月4日（金）10時	2027年2月19日（金）10時
入学手続 (学費納入期間) [銀行振込]	2026年12月4日（金）～12月11日（金）	2027年2月19日（金）～2月26日（金）
入学手続 (入学書類手続期間) [消印有効]	2027年2月19日（金）～2月26日（金）	
入学手続 (入学時情報登録期間)	2027年2月19日（金）10時～2月26日（金）23時59分	

- 出願期間内の消印で郵送された出願書類のみ有効。速達簡易書留またはレターパックプラス（赤）で送付してください。
- Web 出願登録期間最終日に出願登録した場合、入学検定料支払期限および出願書類有効消印日はいずれも同日までとなりますので注意してください。
- 身体に障害等があり、受験に際して特別な配慮を必要とする場合は、各入学試験日の 2 ヶ月前頃までに入試センター（042-535-9536 直通）へ申し出て相談してください。
- 出願には事前審査が必要になります。詳しくは次項「出願資格事前審査」をご参照ください。

④ 出願資格事前審査

編入学試験の出願を希望する方は、本学公式 Web サイト (<https://www.kunitachi.ac.jp/>) (入学案内>音楽学部 入学案内>編入学試験) から事前審査をお申し込みの上、3 日以内必着で必要書類を、速達簡易書留またはレターパックプラス (赤) で送付してください。

出願資格事前審査受付期間

A 日程 2026 年 7 月 21 日 (火)～9 月 10 日 (木) [期間内必着]

B 日程 2026 年 10 月 5 日 (月)～12 月 3 日 (木) [期間内必着]

事前審査料の振込

事前審査料 10,000 円

振込先 銀行名 三井住友銀行

支店名 国立支店

口座番号 普通 5314859

口座名義 ガク) クニタチオンガクダイガク

※上記受付期間内にお振込みください。

※振込依頼人名は、受験者名としてください。

必要書類

(1) 卒業・修了 (見込) 証明書または在学証明書または退学を証明する書類

(2) 成績・単位修得 (見込) 証明書

(3) (現在、大学や短期大学に在学中の方のみ) 2026 年度履修科目報告書

※(3) は本学所定用紙。本学 Web サイト (編入学試験ページ内) よりダウンロードしてください。

※婚姻等により出願書類と各種証明書の氏名が異なる場合は、同一人であることを証明する公文書を添付してください。

※(1)～(3) 以外に別の書類が必要になった場合は、個別に連絡いたします。

書類提出先

〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

国立音楽大学 入試センター

TEL 042-535-9536 (直通)

※事前審査の内容については、受験前にお問い合わせいただいてもお答えすることはできません。

※事前審査の結果は、各日程の出願期間までに書面で通知します。

⑤ 出願手続

出願手続の流れは、1 年次入学者のための各選抜と同じです。p.4～5 の「**①** Web 出願登録」「**②** 入学検定料の支払い」「**③** 出願書類の郵送」「出願に際しての注意」「出願先」を参照してください。ただし、以下の点に注意してください。

※出願登録にはパスワードが必要です (事前審査合格者にのみ通知)。

入学検定料： 43,000 円 (別途手数料が必要となります)

※出願後に受験資格がないことがわかった場合、43,000 円を返金します。

※A 日程を受験し不合格となった者が B 日程に出願する場合も、検定料は 43,000 円となります (再度の事前審査は不要)。

出願書類

・出願に必要な書類は下記のとおりです。不備があると受験できなくなりますので注意してください。

・本学所定用紙は本学 Web サイト (入学案内>音楽学部 入学案内>編入学試験) からダウンロードしてください。

- (1) 志願票
- (2) 志望専修記入票
- (3) 作曲作品
- (4) コンピュータ音楽作品
- (5) コンピュータ音楽専修演奏楽器・持込機器等記入票
- (6) 音楽情報小論文
- (7) 音楽情報専修課題提出票
- (8) くにおん楽典検定合格認定証の写し
- (9) (入学後、教職課程履修希望者のみ) 学力に関する証明書
- (10) (入学後、教職課程履修希望者のみ) 取得済の教員免許状の写し

(1) 志願票

全員提出

志願票は入学検定料の決済後、「マイページ」から印刷できるようになります。必ずカラープリンターで印刷してください（白黒印刷不可）。

(2) 志望専修記入票

音楽専修、鍵盤楽器専修、弦管打楽器専修、ジャズ専修、コンピュータ音楽専修、音楽療法専修志願者のみ提出

・ 本学所定用紙。該当する欄に記入し、志願票とともに提出してください。

(3) 作曲作品

作曲専修志願者のみ提出

・ 志願票とともに提出してください（アップロードによる提出も可。詳細は p.105 を参照してください）。

(4) コンピュータ音楽作品

コンピュータ音楽専修志願者のみ提出

・ 志願票とともに提出してください（アップロードによる提出も可。詳細は p.105 を参照してください）。

(5) コンピュータ音楽専修演奏楽器・持込機器等記入票

コンピュータ音楽専修志願者のみ提出

・ 本学所定用紙。志願票とともに提出してください。

(6) 音楽情報小論文

音楽情報専修志願者のみ提出

・ 志願票とともに提出してください。

(7) 音楽情報専修課題提出票

音楽情報専修志願者のみ提出（入力）

・ Google フォームでの入力となります。本学 Web サイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞編入学試験）内リンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

(8) くにおん楽典検定合格認定証の写し

くにおん楽典検定合格認定者のみ提出

・ くにおん楽典検定合格認定者は、合格認定証の写しを志願票とともに提出してください（作曲専修志願者は不要）。

(9) 学力に関する証明書

入学後、教職課程履修希望者のみ提出

・ これまでに所属した大学・短期大学すべての証明書を提出してください。
・ 「成績証明書」とは異なります。

(10) 取得済の教員免許状の写し

入学後、教職課程履修希望者のみ提出

・ 2027 年 3 月取得予定者は、取得見込証明書を提出。
* 教職課程を履修しても、単位の取得状況により卒業時に教員免許状を取得できない可能性があります。

受験票印刷

受験票は、出願受理後「マイページ」にて、A 日程は 2026 年 11 月 13 日（金）9 時から、B 日程は 2027 年 1 月 22 日（金）9 時から印刷できるようになります。各自で A4 サイズの白い普通紙にカラー印刷（白黒印刷不可）の上、試験当日に必ず持参してください。

※受験票印刷後、記載内容について必ず確認してください。「Web 出願サイト」で登録した内容と受験票の記載内容が異なる場合、受験票の印刷可能日時になっても受験票が印刷できないようにならない場合は、至急本学入試センター宛に連絡してください。

※本学からの郵送は行いません。

※Web 出願登録した際の受付番号と受験番号は異なりますので、ご注意ください。

⑥ 試験場

本学：国立音楽大学 東京都立川市柏町 5-5-1

試験場、控室、練習室貸出等の詳細は、あらかじめ試験日前までに一斉メールでお送りする実施要項でお知らせします（出願登録時に登録いただいたメールアドレス宛に送信します）。

万一届かない場合は、入試センター（042-535-9536 直通）まで照会してください。

なお、実施要項通知以前の試験時間割等に関するお問い合わせにはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

案内図は p.12 をご参照ください。

●試験当日の注意

- ・試験場付近への付き添いの方の立ち入りは、固くお断りいたします（伴奏者等、試験のための同伴者を除く。また、3 年次編入学試験（B 日程）試験期間においては、付き添いの方は構内への立ち入りも禁じます）。
- ・服装は自由です。
- ・受験者は、特に指示のない限り、30 分前に所定の控室、試験場に入室してください。遅刻は失格とします。
- ・受験票は常に携帯し、楽典等の学科試験受験中は机上に置いてください。
- ・受験票を紛失、あるいは忘れた場合は入試本部に申し出てください。
- ・試験場には筆記具を持参してください。
- ・下敷は使用できません。
- ・時計は計時機能だけのものとします。
- ・携帯電話・スマートフォン等は、試験場および控室では電源を切ってください。ただし、コンピュータ音楽専修の専攻試験において、各試験の実施のために指示されている範囲内でスマートフォンを使用する場合は、その限りではありません。
- ・試験場内では、試験問題の内容に関する質問には一切応じません。
- ・試験中に気分が悪くなったり、身体の具合が悪くなった時は監督者に申し出てください。
- ・昼食は必要に応じて持参してください。学内の食堂は試験日によっては営業していない場合がありますので、実施要項でご確認ください。
- ・遺失物は、総務課（042-535-9508 直通）に問い合わせてください。

●練習室

- ・学内にあるピアノ・電子オルガン練習室および弦管打楽器練習室が利用できます。（無料）
日時等の詳細は実施要項を参照してください。

⑦ 試験科目

専攻科目、面接、楽典、書類審査により選考します。各専修（専攻）の試験科目は以下の通りです。

志望学科	専修（専攻）	専攻科目	楽典
演奏・創作	声楽	専門実技 面接	◎
	鍵盤楽器	専門実技 面接	◎
	弦管打楽器	専門実技 面接	◎
	ジャズ	専門実技 面接	◎
	作曲	作品提出 面接	—
	コンピュータ音楽	口述試験（作品提出および提出物に関するプレゼンテーション） 小論文の提出 面接	◎
音楽文化教育	音楽教育	小論文の提出 面接（弾き歌い実技含む）	◎
	音楽療法	小論文 面接（弾き歌い実技含む）	—
	音楽情報	小論文の提出 面接 プレゼンテーションまたはパフォーマンス	—
	幼児音楽教育	小論文の提出 面接（弾き歌い実技含む）	◎

◎印あるいは文字で記載されているものが試験科目です。

- 課題内容については、p.104 以降をご覧ください。
- 指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。
- 受験準備講習会で楽典を受講し、その中で行われる「くにおん楽典検定」の結果によって、入試時の楽典試験が免除となります。詳細は受験準備講習会要項をご覧ください。

⑧ 合格発表・入学手続

	A日程	B日程
合格発表	2026年12月4日（金）10時	2027年2月19日（金）10時
入学手続 (学費納入期間) 銀行振込	2026年12月4日（金）～12月11日（金）	2027年2月19日（金）～2月26日（金）
入学手続 (入学書類手続期間) 消印有効	2027年2月19日（金）～2月26日（金）	
入学手続 (入学時情報登録期間)	2027年2月19日（金）10時～2月26日（金）23時59分	

合格発表

- マイページ内「合否照会サイト」において合否を発表いたします。マイページへのリンクは出願登録案内／支払完了メールに記載されています。また、受験者へは別途 Web 出願登録時に入力いただいた住所に結果を送付いたします。
- 合否の判定は、全ての科目を見て総合的に判断し決定します。
- 結果通知は対象者へ速やかに発送します（窓口配付は一切行いません）。
Web 出願登録時に入力いただいた住所をもとに送付しますが、入力上の不手際による事故については、本学は一切責任を負えませんので、十分注意してください。

〔注意事項〕

- * 合否について、電話等での問い合わせには一切応じられません。
- * 受験票は入学手続時まで保管してください。
- * 開始直後はアクセスが集中しサーバーが混み合うため、画面表示が遅くなる場合があります。

入学手続

- 入学手続書類はマイページ内「入学手続サイト」からダウンロード可能となります。
- 入学手続所定期間内に納入金を払い込み、「入学手続サイト」で入学時情報入力を行い、必要書類を提出し、すべての手続が完了した方に入学を許可します。
- ※ 入学手続を完了したのちに入学を辞退する場合は、返還申し込み期日〈2027年3月25日（木）〉までに、事由を明らかにして所定の手続をしてください。既納の納入金の内、入学金を除いた金額を返還します。なお、返還手続の最終期限は2027年3月31日（水）ですが、新年度の授業運営準備のため、原則として2027年3月25日（木）までに手続きをしてください。
- ※ 詳細については、「入学手続サイト」からダウンロード可能となる入学辞退要項でお知らせします。

納入金

下記の金額は2027年度のもので（変更することもあり得ますので、あらかじめご了承ください）。

（単位：円）

	入学初年度 (年額)	次年度以降 (年額)	摘要
入学金	250,000	—	入学の登録料および入学手続料
授業履修費	1,310,000	1,310,000	教員をはじめとする人的費用に充当するもの
施設設備費	500,000	500,000	現状および将来計画に係る学校施設や設備に要する費用
維持運営費	300,000	300,000	上記以外の教育活動全般に係る運営経費
(小計)	(2,360,000)	(2,110,000)	
後援会費	17,000	17,000	学生の勉学生生活を支援する保証人（保護者）組織「後援会」の会費
合計	2,377,000	2,127,000	

納入金は前期、後期の2回分納となります。

・前期分：1,322,000 円（入学手続時）

・後期分：1,055,000 円（10 月末日）

次年度以降も前期、後期の2回分納となります。

※ 4年次には、上記以外に本学の同窓会である同調会の入会金 20,000 円の納入を要します（在学中1回のみ）。

⑨ 奨学金

p.14, 15 を参照してください。

⑩ 宿泊案内

p.16 を参照してください。

11 試験内容

◇演奏・創作学科

専修（専攻）		専攻科目	試験内容および課題曲等
声 楽 専 修		専門実技	任意の歌曲を2曲、暗譜で歌うこと。 ※原語で歌うこと。 ※伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は同伴すること。 ※演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合がある。
		面 接	専門実技の後に行います。
鍵 盤 楽 器 専 修	ピ ア ノ	専門実技	①および②を①②の順に演奏すること。 ① (1) または (2) のいずれかを選択する。 (1) バッハ（Bach, J. S.）：平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻より、任意の1曲（プレリュードとフーガ） (2) ショパン（Chopin, F.）：エチュード op. 10, op. 25より任意の1曲 (ただし、次の2曲を除く op. 10 No. 6 変ホ短調 op. 25 No. 7 嬰ハ短調) ②自由曲（10分程度） 複数の作曲家、および複数の楽曲の組み合わせも可。楽章の抜粋も可とする。 ※繰り返しは省く。ただし、Da Capoは自由とする。 ※すべて暗譜で演奏すること。 ※演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合がある。
		面 接	専門実技の後に行います。
	オ ル ガ ン	専門実技	自由曲1曲（10分以内） ※楽譜を見てもよい。
		面 接	専門実技の後に行います。
	電子オルガン	専門実技	・ 楽曲演奏（当該年度一般選抜（A日程）の課題）（p.50） ・ 即興演奏 A. 16小節程度の新曲のメロディーを使って1曲にまとめる。 B. 2～3小節のモチーフをもとに自由に創作して1曲にまとめる。 ※予見時間はA、Bあわせて15分。 ※Aはコードネーム無し。 楽曲演奏の諸注意 □演奏順序は任意。 □繰り返しは省きます。 □暗譜で演奏すること。 ◆課題曲の曲集は、宮地楽器国立音楽大学店(042-537-8200直通)で取り扱っています。 (¥2,000税込) ◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してきてください。 なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。 ◆試験に使用する機種は次のとおりです。 ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C
		面 接	専門実技の後に行います。
弦管打楽器専修		専門実技	自由曲1曲を演奏すること。 ※伴奏の有無は任意。伴奏有りの場合はピアノ伴奏のみとし、伴奏者を同伴すること。 ※楽譜を見てもよい。 ※演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合がある。
		面 接	専門実技の後に行います。

● 指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので, くれぐれも注意してください。

専修(専攻)	専攻科目	試験内容および課題曲等
ジャズ専修	専門実技	※課題曲において指示されている譜例14～18を必ず使用してください。入手希望者は、入試センター(042-535-9536直通)までご連絡ください。 ※バリトン・サクソフォーンでの受験も可能とします(アルト・サクソフォーンの譜面を参照のこと)。ソプラノ・サクソフォーンでの受験は不可。 1. 課題曲(全楽器共通) “Satin Doll” by Duke Ellington 編曲:小曾根真 テーマ(32小節)を演奏後、そのコード進行に従い、即興演奏を2コーラス行う。 *譜例14～18(上記参照)を必ず使用すること。 (オーディオセットによる伴奏が付く。イントロなし。楽譜を見てもよい) 2. 自由曲 ①ドラムス以外 無伴奏による2～3分程度の演奏を行う。(暗譜) ②ドラムス 即興演奏 ♩=120位。演奏中、メトロノームは鳴らさない。8小節+8小節の16小節と仮定したドラムソロを2コーラス(32小節)行う(自らかウントを出し開始。リズムの種類は自由)。
	面接	専門実技の後に行います。
作曲専修	作品提出	☐自作曲スコアを提出してください(手書き、浄書ソフト使用を問わない。紙で提出する場合は、鮮明なコピーを提出)。 ☐曲数は2曲以上5曲まで。演奏者3名以上の編成を1つ以上は含み、なるべく様々な編成の楽曲を提出してください。 ☐可能であれば音源(実演、電子音を問わない)、曲目解説をともに提出してください。 ☐提出された資料は返却しません。 ☐すべて、出願時に提出してください。自作曲スコア・音源・曲目解説は、データのアップロードによる提出も可能です。アップロードを希望する場合は、個別にアップロード用のURLをお知らせしますので、件名に「3年次編入学試験作曲専修作品アップロード希望」、本文に受験者氏名を明記の上、A日程は2026年10月29日(木)、B日程は2026年12月25日(金)までに入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ連絡してください。
	面接	a. 提出作品について b. 志望動機について
コンピュータ音楽専修	口述試験	作品提出および提出物に関するプレゼンテーション(下記イ.を参照)
	小論文の提出	次頁ロ.を参照
	面接	口述試験のなかで行います。

●指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。

イ. 作品提出および提出物に関するプレゼンテーション

- ☐ 何らかの形でコンピュータ・プログラミングを用いたオリジナル作品を、出願時に2点提出してください。
- 提出方法は、データを保存したUSBメモリまたは形式自由の印刷物での提出、あるいはデータのアップロードによる提出のいずれかになります。データ形式は以下とします。
- オーディオ: AIFF, WAV, AAC, MP3
- ムービー: MP4, MOV (1点あたり500MB以下)
- アップロードを希望する場合は、個別にアップロード用のURLをお知らせしますので、件名に「3年次編入学試験コンピュータ音楽専修作品アップロード希望」、本文に受験者氏名を明記の上、A日程は2026年10月29日(木)、B日程は2026年12月25日(金)までに入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ連絡してください。
- ☐ プレゼンテーションは、提出作品について、用いたコンピュータ・プログラミングの解説のほか、大学入学後に行いたい創作や研究と関連付けて行ってください。
- ☐ 時間は20分程度とし、これを超える場合はプレゼンテーションを打ち切る場合もあります。
- ☐ 口頭やプレゼンテーションソフトを用いた解説のほか、演奏、資料配付を行っても構いません。時間内で自由に構成してください。(資料配付を行う場合は、4部持参すること)
- ☐ プレゼンテーションで使用する楽器や機器についての指定はありませんが、下記のものは試験場に準備されたものを使用することができます。
- ・ピアノ、電子オルガン(ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C)
 - ・アンプ、スピーカ、CD/DVD/Blu-rayプレーヤー、モニターディスプレイ(HDMI接続)
- ※楽器を使用する場合は、楽器名(電子オルガンは機種)を出願時に記入してください。

(次頁へ続く)

□上記以外の楽器や、コンピュータ、シンセサイザー等の機器（ノートPC、タブレット、スマートフォンを含む）を試験場に持ち込み使用することを認めます。その場合は「演奏楽器・持込機器等について」の項を参照してください。

ロ. 小論文の提出

□課題のテーマをA日程は2026年11月16日（月）、B日程は2027年2月1日（月）に志願者にメールで通知する。
受験者はそれに基づいた小論文を作成し（1,600字～2,000字程度、書式は自由）、A日程は2026年11月20日（金）、B日程は2027年2月5日（金）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信すること。

◆演奏楽器・持込機器等について

以下に該当する受験者は下記の要領で出願時に必要事項を演奏楽器・持込機器等記入票に明記してください（該当しない場合も、演奏楽器・持込機器等記入票の提出が必要です。注意してください）。

- 2つ以上の楽器（歌唱を含む）を使用して演奏する受験者。
- コンピュータやシンセサイザー等の機器持ち込みを希望する受験者（ノートPC、タブレット、スマートフォンを含む）。

2つ以上の楽器（歌唱を含む）を使用して演奏を希望する受験者はその楽器名を、また、機器持ち込みを希望する受験者は、機器名（メーカー名、機種名）とシステム構成（接続図等）を演奏楽器・持込機器等記入票に明記してください。

- 受験者本人が試験当日、試験場に自分で持ち込める範囲の機器に限ります。
- 学内への車での搬入はいかなる場合も許可されません。
- 試験場での準備時間は15分以内とします。
- 持ち込み機器からの音声出力は基本的に2チャンネルとしますが、試験場にあるミキサーを使用することも可能です。ミキサーを使用する場合は最大8チャンネル入力まで使用可とします。ただし、スピーカへの出力は2チャンネルです。
- 持ち込み機器に使用するケーブル類のうちHDMI、XLR、フォーン、RCA、ステレオミニプラグ以外のケーブルおよびアダプタは受験者が用意すること。

◇音楽文化教育学科

専修（専攻）	専攻科目	試験内容および課題曲等
音楽教育専修	小論文の提出	800字～1,000字程度 課題のテーマをA日程は2026年11月16日（月）、B日程は2027年2月1日（月）に志願者にメールで通知する。 受験者はそれに基づいた小論文を作成し（800字～1,000字程度、書式は自由）、A日程は2026年11月20日（金）、B日程は2027年2月5日（金）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信すること。
	面接 弾き歌い	課題曲3曲の中から任意の1曲を選び、ピアノで弾き歌いをする。 課題曲 ・「ふるさと」（高野辰之作詞、岡野貞一作曲） ・「翼をください」（山上路夫作詞、村井邦彦作曲） ・「Caro mio ben カーロ ミオ ベン」（作詞者不明、ジュゼッペ・ジョルダニ作曲） ※主旋律に歌詞を付けて歌うこと。 ※伴奏譜の指定はないので、各自準備してのぞむこと（1番のみの弾き歌いでよい）。 ※楽譜を見てもよい。 ※演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合がある。 ※面接と弾き歌いは同じ試験場で実施する（各人の演奏終了後、その場で面接を行う）。
音楽療法専修	小論文	試験時間60分、800字～1,000字
	面接 弾き歌い	自由曲3分以内 ※ピアノで弾き歌いをする。 ※楽譜を見てもよい。 ※面接と弾き歌いは同じ試験場で実施する（各人の演奏終了後、その場で面接を行う）。
音楽情報専修	小論文の提出	小論文（音楽に関する任意のテーマによる。本文8,000字程度）の提出。 小論文はPC等を使用し、A4サイズで作成すること。横書き、40字×30行、文字サイズ10.5pt、余白は適宜設定し、末尾に字数を記す。なお、作成に当たって使用した参考文献は、必ず末尾に記すこと（文字数には含めない）。出願時に提出すること。

音楽情報専修	面接 プレゼンテーション または パフォーマンス	入学への熱い気持ちが伝わる内容を考え、プレゼンテーションの場合は5分程度で、パフォーマンスの場合は3分程度で行ってください。 ・プレゼンテーションの例 関心のある作曲家やアーティストの紹介、印象に残った本の紹介、任意のテーマによる研究発表、自作の音楽作品・映像作品等の紹介、自作楽器の説明、音・音楽・楽器等に関する分析やコンピュータを用いたデータ分析の解説、コンピュータプログラミングの紹介 ・パフォーマンスの例 楽器演奏、歌唱、弾き歌い、演技、ダンス、舞踊 ●出願時にプレゼンテーションまたはパフォーマンスのいずれかを選択するとともに、実施する内容を表すわかりやすいタイトルを付け、課題提出票の所定の欄に記入してください。(例:「〇〇についての調査報告」「〇〇(アーティスト名)の紹介」「作曲者名《作品名》の演奏」) 課題提出票はGoogleフォームでの入力となります。本学Webサイト(入学案内>音楽学部 入学案内>編入学試験)に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。 ●PowerPoint等でスライドを投影することも可能です。この場合、ノートPC等を持参してください(HDMI接続となります。HDMIケーブルの持参は不要ですが、再生機器により変換アダプタ等が必要な場合は各自で持参してください)。 なお、試験場で学内LANを用いてインターネットに接続することはできません。 ●審査員に配布資料を配る場合は、A3用紙1枚以内に収め(両面コピー可)、4部用意してください。 ●伴奏者や共演者の同伴はできません。 ●録音音源を再生する場合は、音源の入ったノートPC等の再生機器を持参してください(HDMI接続となります。HDMIケーブルの持参は不要ですが、再生機器により変換アダプタ等が必要な場合は各自で持参してください)。 ●楽譜は見てもかまいません。 ●使用する楽器について、下記のものは試験場に準備されたものを使用することができます。 ・ピアノ、電子オルガン(ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C) ●パフォーマンスのうち演技、ダンス、舞踊等については、怪我の防止のため裸足厳禁です。 ●面接はプレゼンテーションまたはパフォーマンスが終了したのちに、同じ部屋で実施します。 ●出願時に届け出た内容と異なることを行ってははいけません。
幼児音楽教育専攻	小論文の提出	800字～1,000字程度 課題のテーマをA日程は2026年11月16日(月)、B日程は2027年2月1日(月)に志願者にメールで通知する。 受験者はそれに基づいた小論文を作成し(800字～1,000字程度、書式は自由)、A日程は2026年11月20日(金)、B日程は2027年2月5日(金)までに入試センター(nyugaku@kunitachi.ac.jp)へ送信すること。
	面接 弾き歌い	課題曲3曲の中から任意の1曲を選び、ピアノで弾き歌いをする。 課題曲 ・「あめふりくまのこ」(鶴見正夫作詞、湯山昭作曲) ・「ちいさいあきみつけた」(サトウハチロー作詞、中田喜直作曲) ・「とんでったバナナ」(片岡輝作詞、桜井順作曲) ※楽譜は『こどものうた200』(小林美実編、チャイルド本社刊)を用いること。 ※記載されている歌詞は、すべて弾き歌いをする。 ※楽譜を見てもよい。 ※演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合がある。 ※面接と弾き歌いは同じ試験場で実施する(各人の演奏終了後、その場で面接を行う)。

●指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きにあたって入力・記入していただいた氏名、住所その他の個人情報は

- ①入学試験実施（出願処理、実施要項通知、試験実施）
- ②合否通知、入学手続き書類の送付
- ③学生の福利厚生に資する情報の提供
- ④学業および学生生活に関する管理、連絡および手続き
- ⑤大学の施設・設備の使用に関する管理、連絡および手続き
- ⑥本人および保証人への連絡、送付する各種書類の発送
- ⑦個人を特定しない統計処理

これらに付随する事務処理を行うために利用します。

なお、不要となった情報の確実な破棄をはじめとし、提出された個人情報は個人情報保護法に則った万全の体制で管理いたします。また、進路指導上、教育上の必要に応じて、受験者の入試結果および成績概要、在学中の履修状況や進路状況等を出身高校（短期大学）にお知らせすることがありますのでご了承ください。その際は本学と出身高校（短期大学）において守秘を前提とした万全の措置のもとに行います。

国立音楽大学

K U N I T A C H I

〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

2027

入試に関する主な問い合わせ先は、次のとおりです。

- | | | |
|--------------|--------------------------|--------------|
| ●入 試 セ ン タ ー | 〈学部入試の出願，実施に関すること〉 | 042(535)9536 |
| ●学 生 支 援 課 | 〈奨学金に関すること〉 | 042(535)9509 |
| ●経 理 課 | 〈検定料，納入金に関すること〉 | 042(535)9528 |
| ●広 報 セ ン タ ー | 〈資料請求，受験生向けイベントなどに関すること〉 | 042(535)9500 |
| ●宮地楽器国立音楽大学店 | 〈楽譜の購入に関すること〉 | 042(537)8200 |

<https://www.kunitachi.ac.jp/>